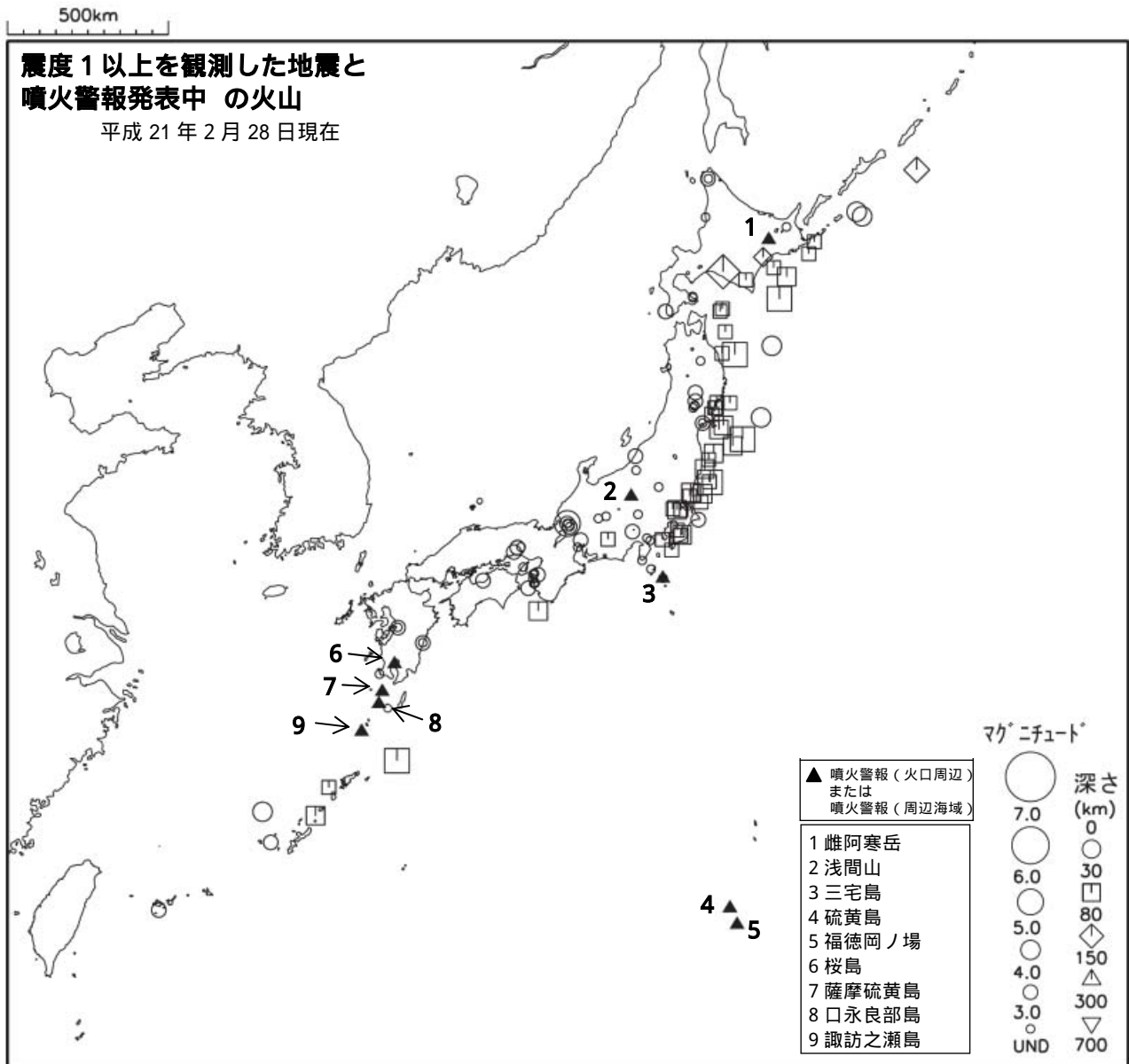


平成 21 年 2 月 地震・火山月報（防災編）

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

February 2009



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体及び独立行政法人防災科学技術研究所^注から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け^注、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注¹ 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 1 府 8 県、1 政令指定都市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 1 府 11 県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 1 都 1 県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上 3 県、1 政令指定都市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県、1 政令指定都市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）、福島県（平成 13 年 12 月 12 日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上 4 県、1 政令指定都市は平成 14 年 3 月 20 日から発表）北海道、長崎県（以上 1 道 1 県、平成 14 年 7 月 29 日から発表）、沖縄県（平成 15 年 3 月 10 日から発表）の 47 都道府県、4 政令指定都市と独立行政法人防災科学技術研究所（平成 16 年 5 月 26 日から発表）。

注² 平成 21 年 2 月末現在：独立行政法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び独立行政法人海洋研究開発機構による地震観測データを利用している。また、東北大学の臨時観測点（夏油、岩入、鶯沢、石淵ダム）のデータを利用している。

本書利用上の注意

- ・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード	Depth：深さ（km）
UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。	
N=XX：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩の上に示してある）	
- ・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。
- ・発震機構解の図中の語句について

NP1：節面 1	NP2：節面 2
STR：走向（°：北から時計周り）	DIP：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）
SLIP：すべり角（°：断層の走向から断層面に沿って反時計周り）	
P：P 軸（圧力軸）	T：T 軸（張力軸）
N：N 軸（中立軸）	
AZM：方位角（°：北から時計周り）	PLG：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）
Mw：モーメントマグニチュード	Mo：地震モーメント（単位：Nm[ニュートン・メートル]）
- ・M - T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。
- ・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いる。情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合は「異なる震央地名〔情報発表時に使用した震央地名〕」と併記する。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報(防災編)」1月号の付録「地震・火山月報(防災編)で用いる震央地名」を参照のこと。
- ・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。
- ・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については「地震・火山月報（カタログ編）(CD-ROM)」「地震年報（CD-ROM）」に掲載する。
- ・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、「地震・火山月報（カタログ編）(CD-ROM)」「火山報告（CD-ROM）」に掲載する。
- ・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』、『数値地図 25000（地図画像）』、『数値地図 50000（地図画像）』、『数値地図 10m メッシュ（火山標高）』、『数値地図 50m メッシュ（標高）』、『数値地図 250m メッシュ（標高）』を使用したものである（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。
- ・図版作成には一部 GMT(Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W.H.F.Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol.79 (47), pp.579, 1998]) を使用した。

目 次

日本及びその周辺で発生した主な地震	1
東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動	19
日本の主な火山活動	29
世界の主な地震	48
世界の主な火山活動	51
付表	
1．震度 1 以上を観測した地震の表	52
2．過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	72
3．日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数	73
4．緊急地震速報の提供状況（平成 21 年 2 月）	74
正誤表	75

日本及びその周辺で発生した主な地震

平成 21 年（2009 年）2 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 110 回（1 月は 96 回）日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 67 回（1 月は 73 回）であった。

2 月中に発生した主な地震を表 1 に示す。震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった（1 月は津波を観測した地震が 2 回）。

表 1 平成 21 年 2 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名 (注 3)	M	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等（注 5）	掲載 ページ
1	2 1 06 51	茨城県沖	5.8	・ ・ S ・	4：福島県 田村市都路町* など 2 県 5 地点	11
2	2 15 18 24	岩手県沖	5.9	・ ・ S ・	4：青森県 青森南部町平*	8
3	2 17 04 54	千葉県南部	4.6	・ ・ S ・	4：千葉県 大多喜町大多喜*、君津市久留里市場*	12
4	2 17 09 12	福島県沖	4.9	・ ・ S ・	4：福島県 葛尾村落合関下*、相馬市中村*	9
5	2 18 06 47	岐阜県美濃中西部 〔福井県嶺北〕	5.2	・ ・ S ・	4：岐阜県 揖斐川町東杉原*、揖斐川町西横山*、 揖斐川町坂内*	13
6	2 20 18 17	茨城県南部	4.4	・ ・ ・ ・	3：茨城県 つくば市小茎* など 2 県 5 地点	14
7	2 24 11 52	新潟県中越地方	3.4	・ ・ S ・	4：新潟県 出雲崎町米田	15
8	2 28 09 35	日高支庁西部	5.3	・ ・ S ・	4：北海道 南幌町栄町*、むかわ町松風*、 千歳市若草*	6

注 1) 主な地震とは、図 1 の領域内で発生した M6.0 以上、震度 4 以上、内陸 M4.0 以上かつ震度 3、海域 M5.0 以上かつ震度 3、その他注目した地震を指す。

注 2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

注 3) () は地震情報で用いた震央地名である。

注 4) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

注 5) 最大震度の観測点名にある *印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。

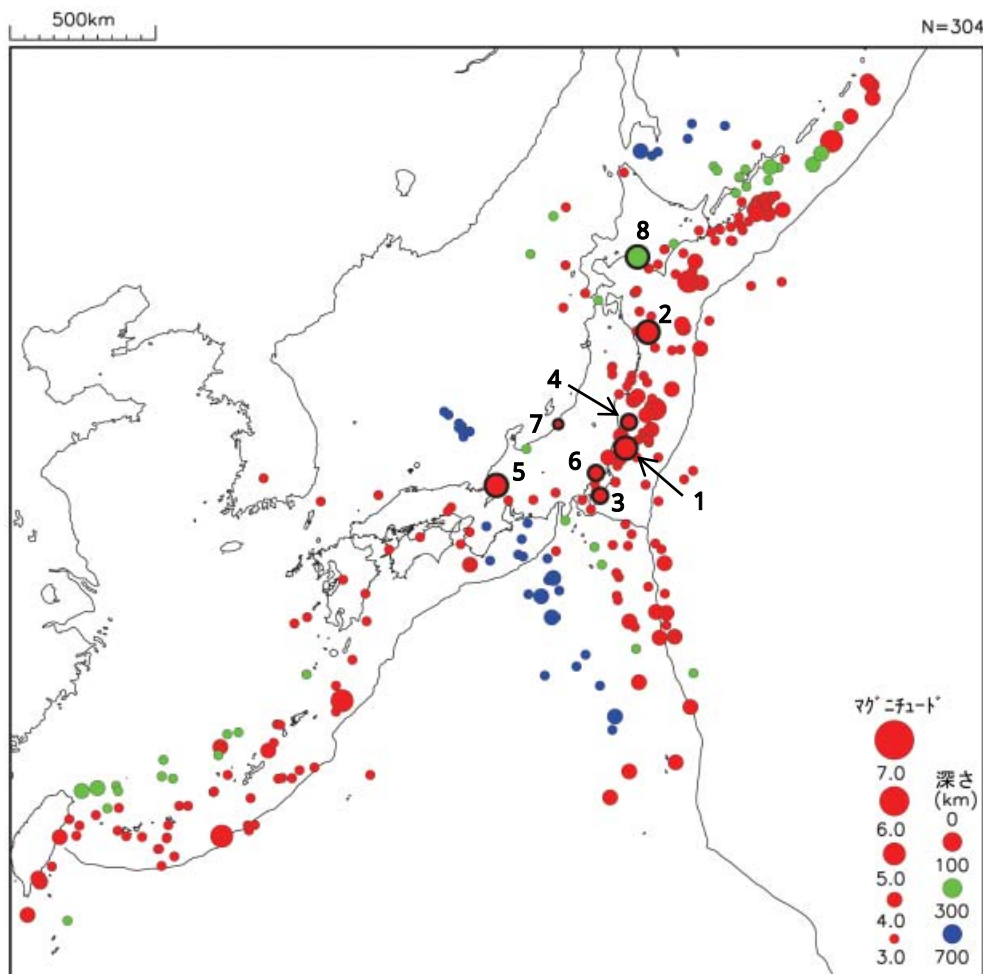
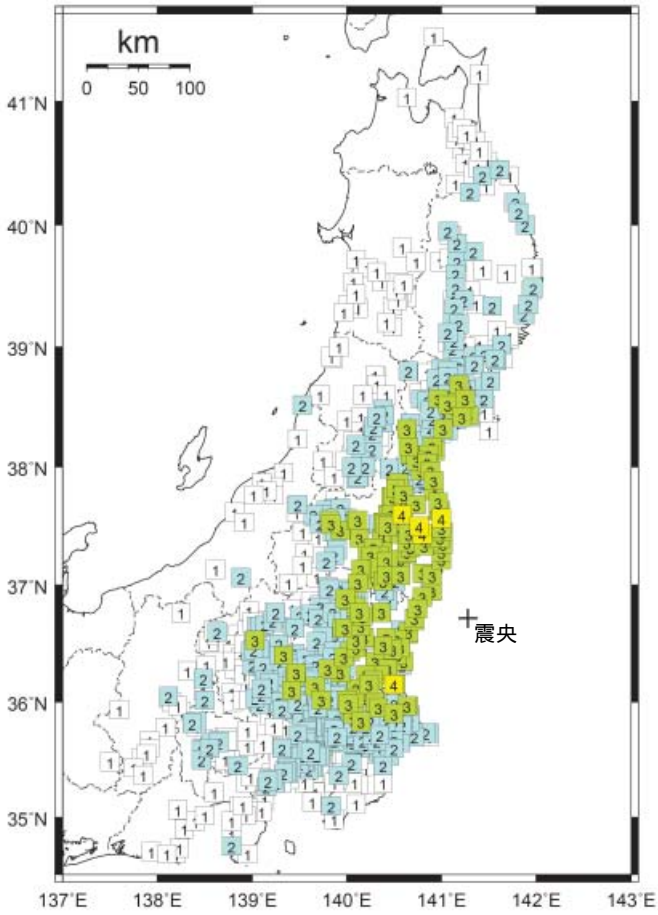


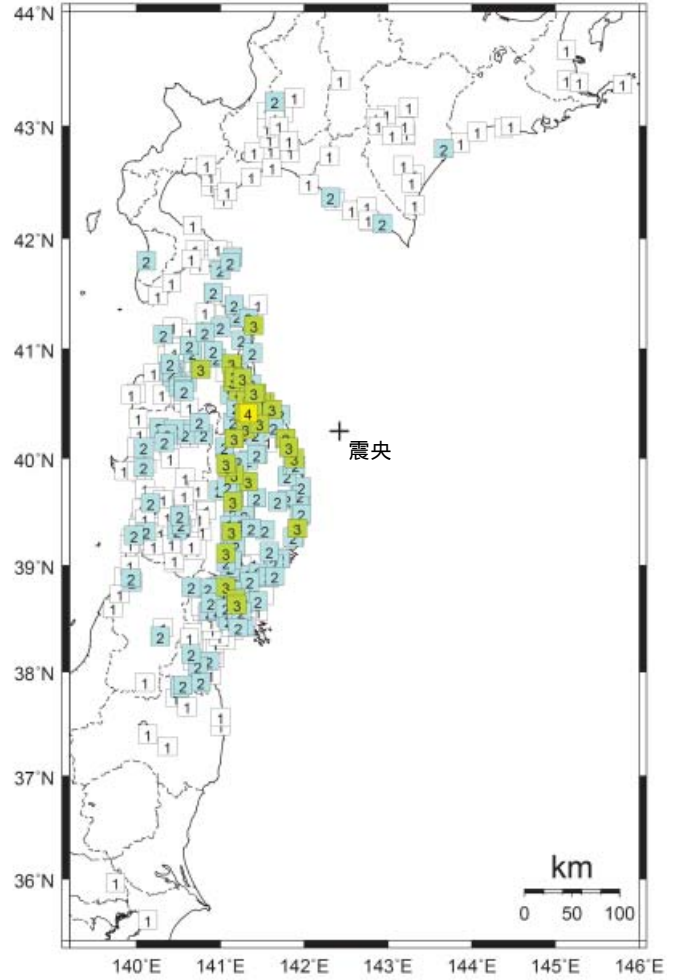
図 1 平成 21 年 2 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図(图中的数字は表 1 の番号に対応)

図 2 震度分布図（各図の左上の数字は表 1，図 1 の番号に対応する。+印は震央を示す。）

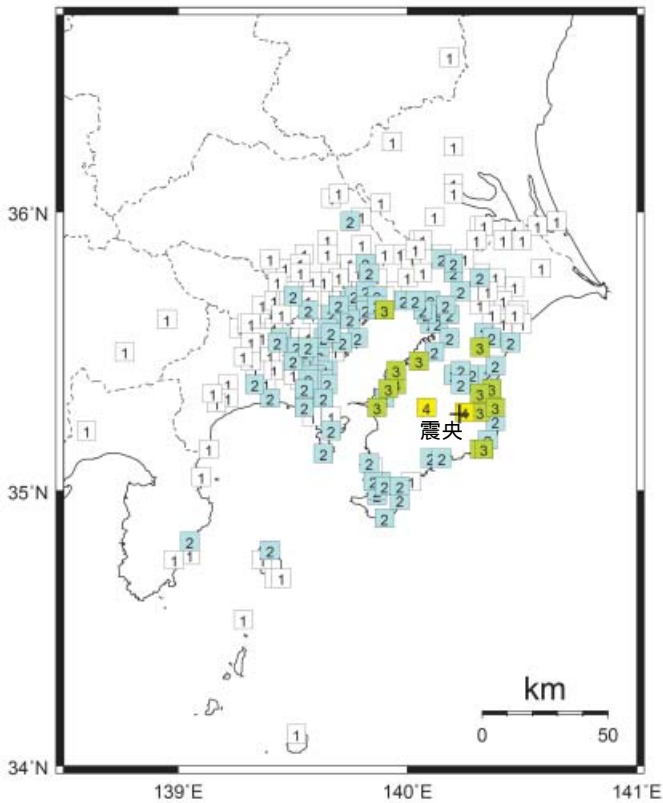
1 2月1日 06時 51分 茨城県沖
(M5.8, 深さ 47km, 最大震度 4)



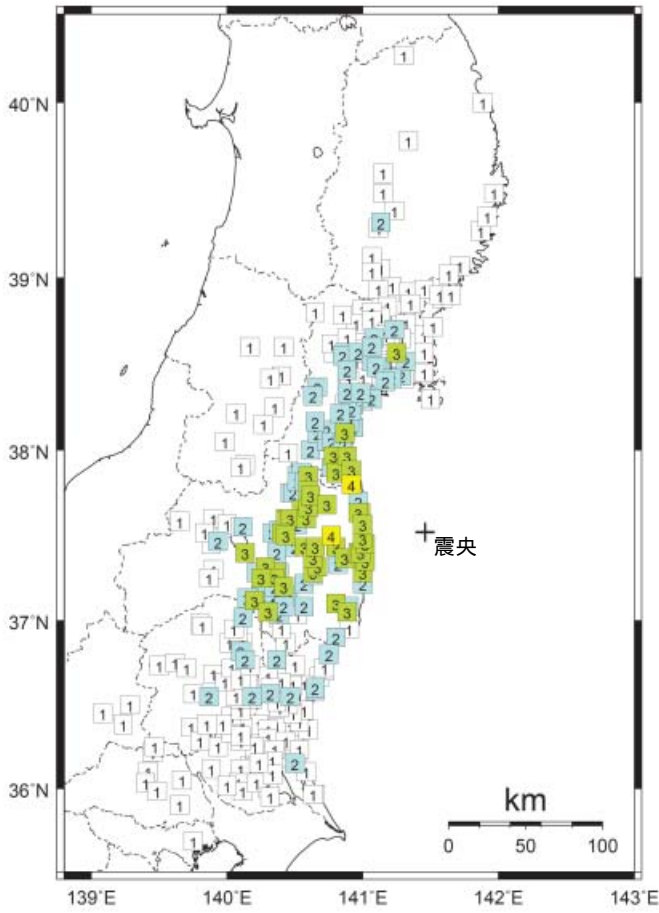
2 2月15日 18時 24分 岩手県沖
(M5.9, 深さ 36km, 最大震度 4)



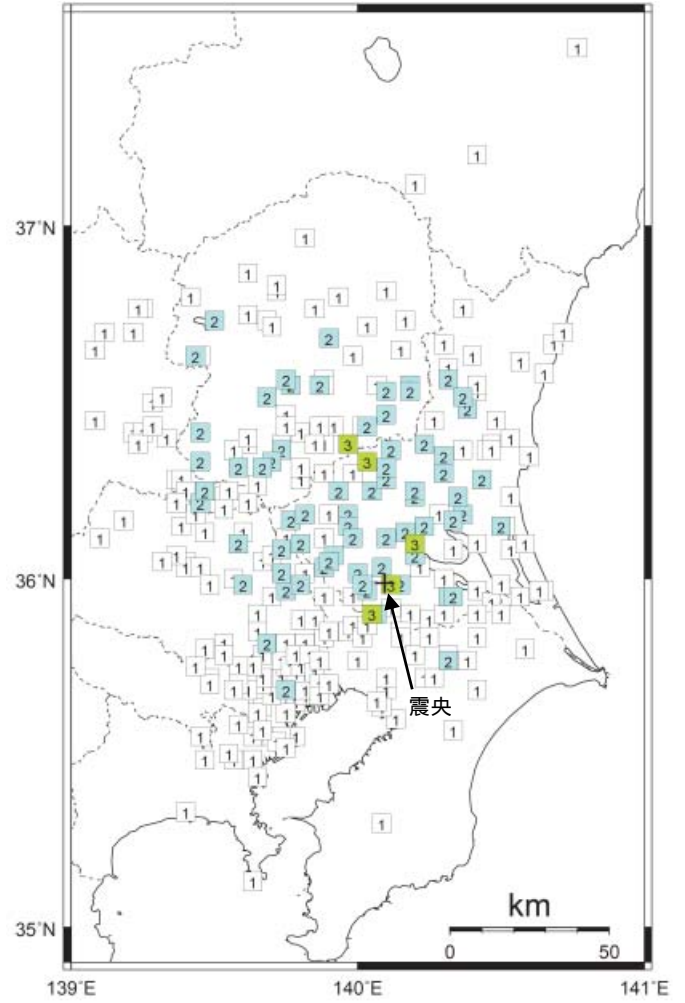
3 2月17日 04時 54分 千葉県南部
(M4.6, 深さ 31km, 最大震度 4)



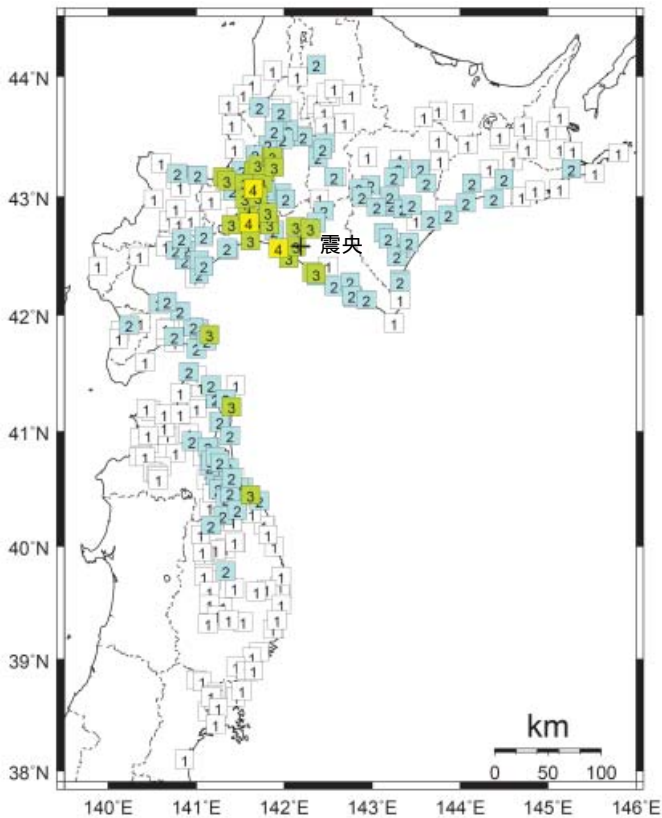
4 2月17日09時12分 福島県沖
(M4.9, 深さ48km, 最大震度4)



6 2月20日18時17分 茨城県南部
(M4.4, 深さ64km, 最大震度3)

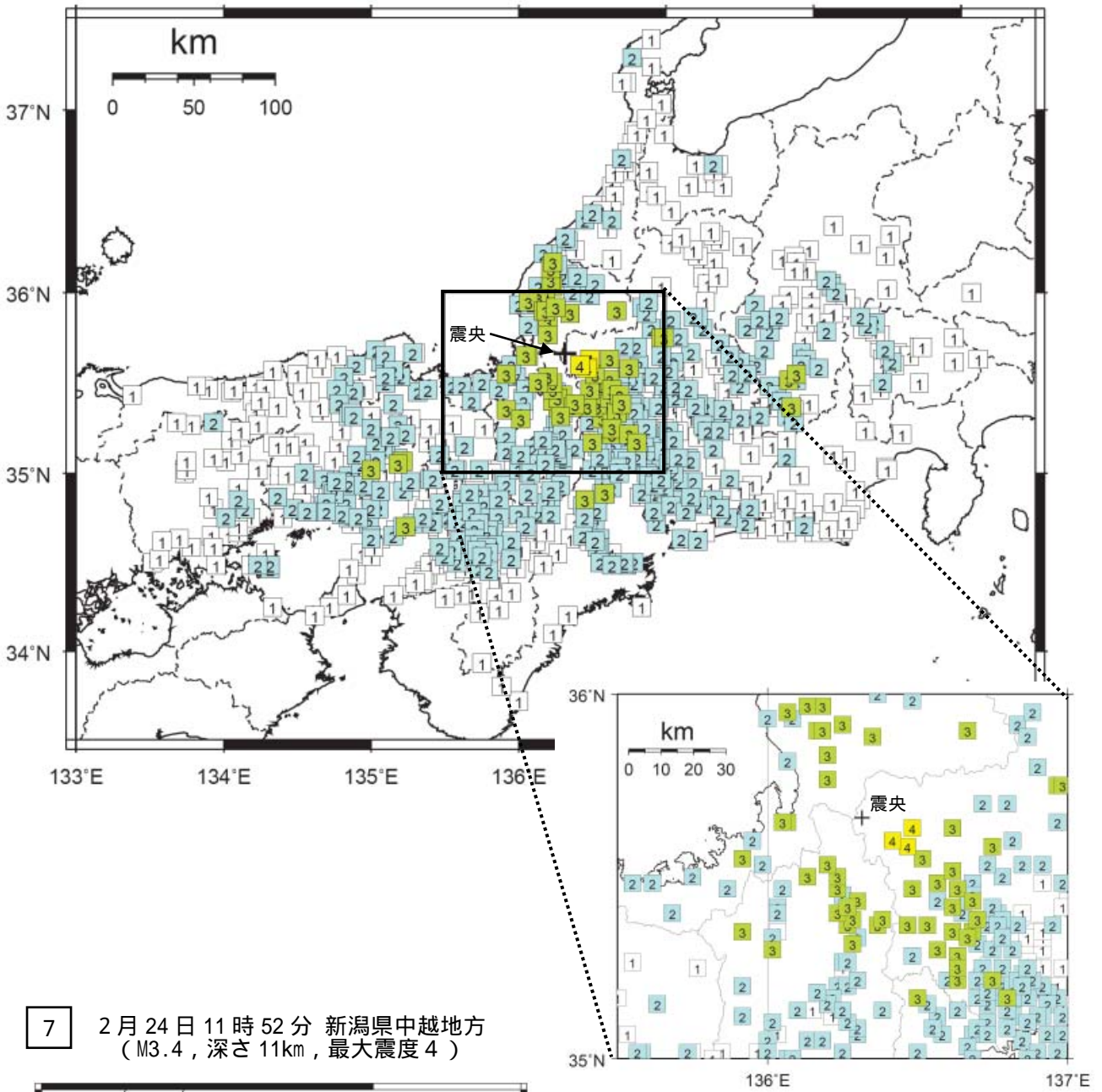


8 2月28日09時35分 日高支庁西部
(M5.3, 深さ113km, 最大震度4)

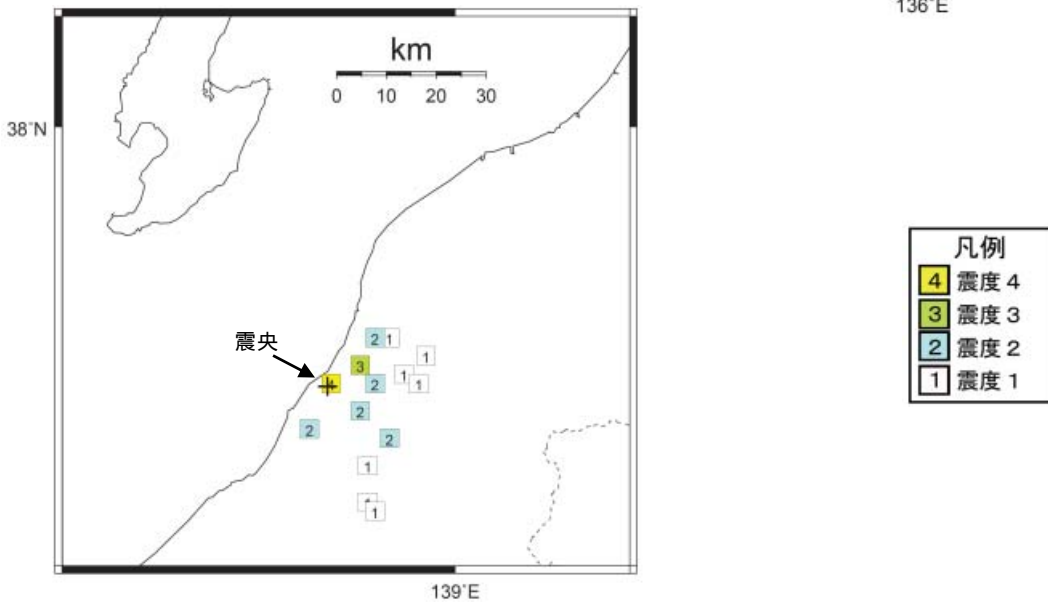


凡例	
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

5 2月18日06時47分 岐阜県美濃中西部〔福井県嶺北〕
 (M5.2, 深さ9km, 最大震度4)



7 2月24日11時52分 新潟県中越地方
 (M3.4, 深さ11km, 最大震度4)



凡例	
4	震度 4
3	震度 3
2	震度 2
1	震度 1

北海道地方の地震活動

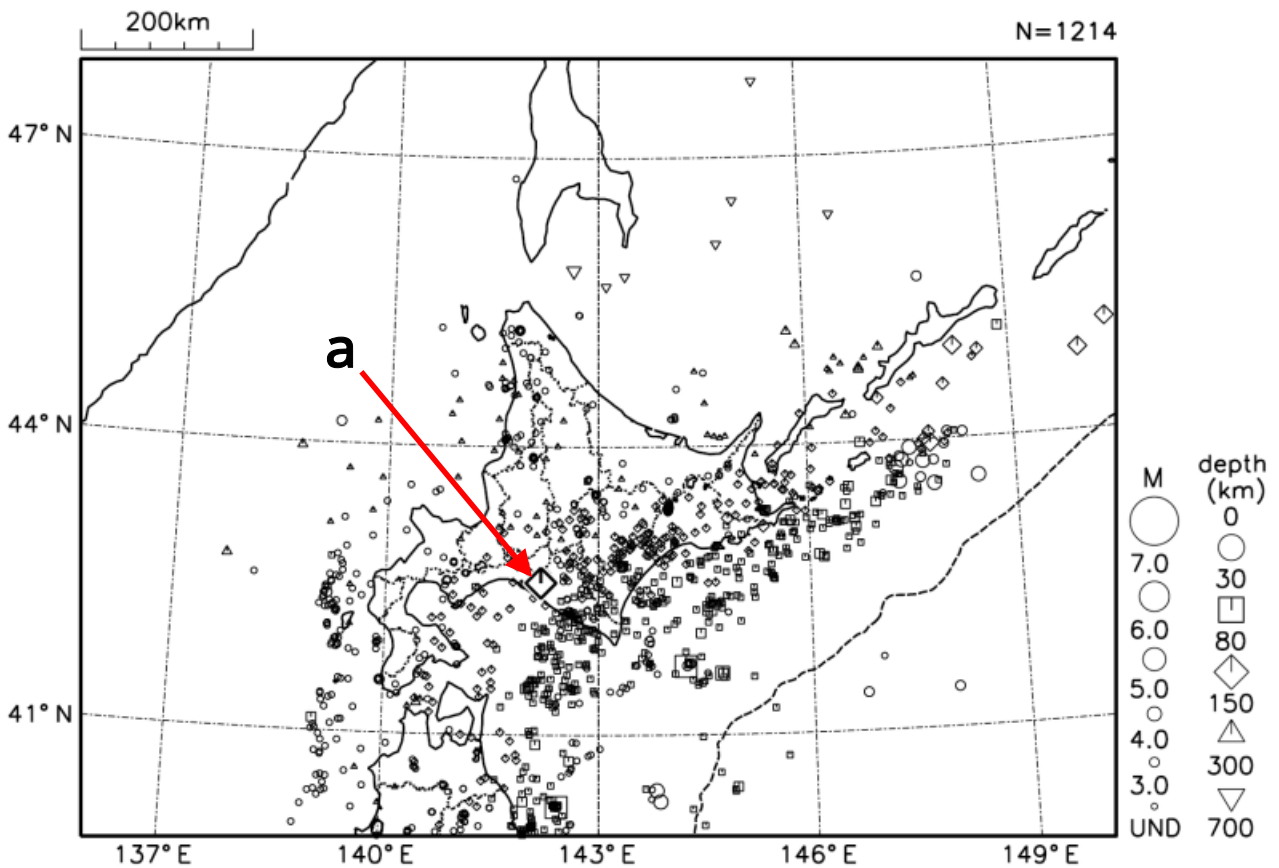


図3 北海道地方の震央分布図（2009年2月1日～2月28日）

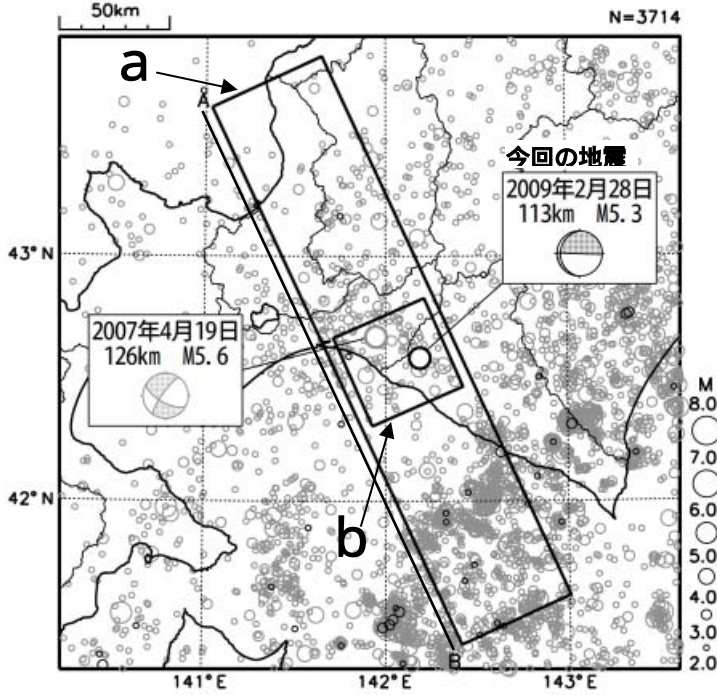
[概況]

2月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は22回（1月は11回）であった。
2月中の主な活動は次のとおりである。

28日09時35分に日高支庁西部の深さ113kmでM5.3の地震（図3中のa）が発生し、北海道の千歳市、南幌町、むかわ町で震度4を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度3～1を観測した。（p.6を参照）

2 月 28 日 日高支庁西部の地震

震央分布図(2001 年 10 月 1 日 ~ 2009 年 2 月 28 日、
深さ 30 ~ 200km、M 2.0)
2009 年 2 月以降の地震を濃く表示

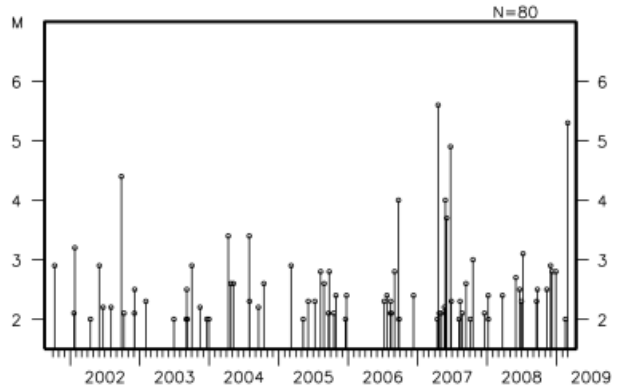


2009年2月28日09時35分に日高支庁西部の深さ113kmでM5.3(最大震度4)の地震が発生した。この地震は沈み込む太平洋プレート内部で発生した地震である。発震機構は北北東-南南西方向に張力軸を持つ型であった。

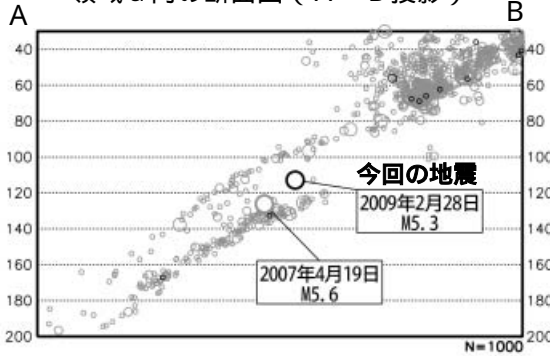
今回の地震の震源付近では、2007年4月19日に深さ126kmでM5.6(最大震度4)の地震が発生している。

1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域c)では、M5.0以上の地震が時々発生している。最大は1981年1月23日のM6.9の地震(最大震度5)で、水道管の破裂や物体の落下などの被害が生じている(「最新版 日本被害地震総覧」による)。

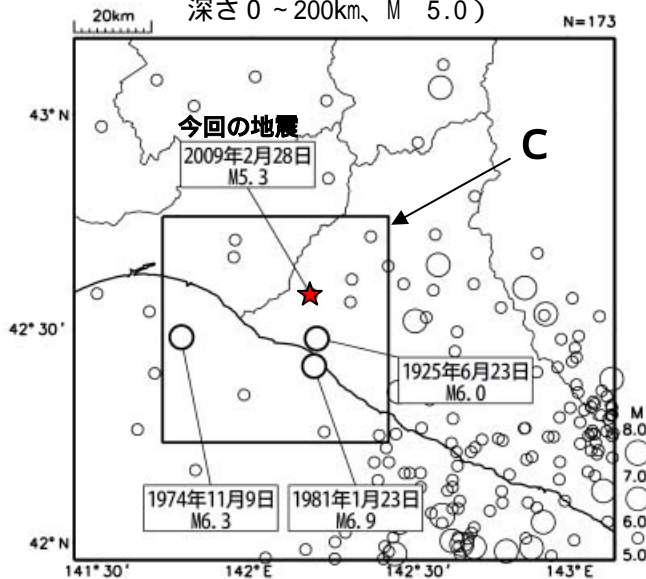
領域 b 内の M - T 図



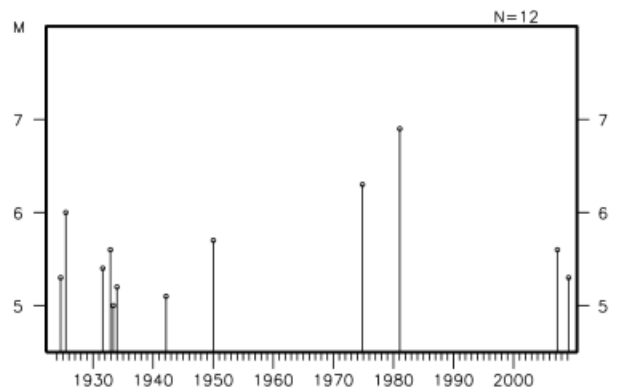
領域 a 内の断面図 (A - B 投影)



震央分布図
(1923 年 8 月 1 日 ~ 2009 年 2 月 28 日、
深さ 0 ~ 200km、M 5.0)



領域 c 内の M - T 図



東北地方の地震活動

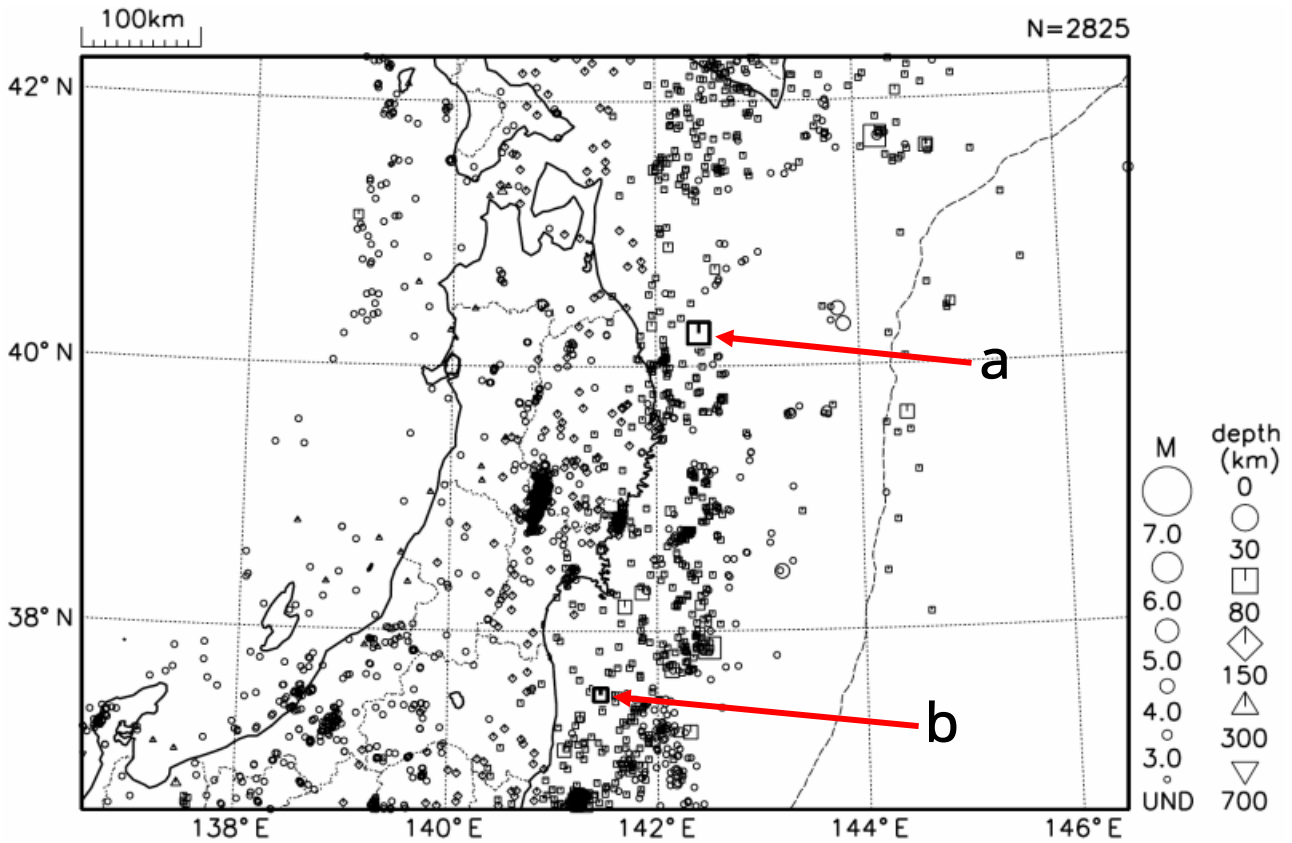


図 4 東北地方の震央分布図（2009 年 2 月 1 日～ 2 月 28 日）

〔概況〕

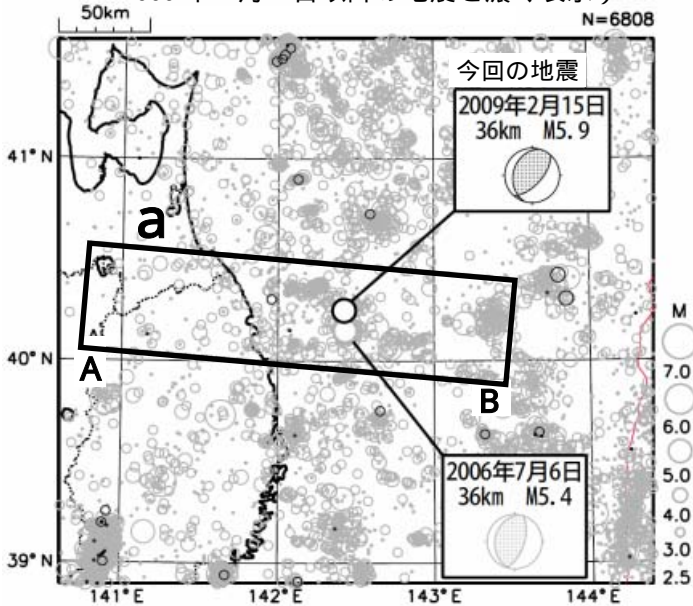
2 月に東北地方で震度 1 以上を観測した地震は 36 回（1 月も 36 回）であった。2 月中の主な活動は次のとおりである。

15 日 18 時 24 分に岩手県沖の深さ 36km で M5.9 の地震（図 4 中の a）が発生し、青森県南部町で震度 4 を観測したほか、北海道から関東地方の一部にかけて震度 3 ～ 1 を観測した（p. 8 参照）。

17 日 09 時 12 分に福島県沖の深さ 48km で M4.9 の地震（図 4 中の b）が発生し、福島県相馬市、葛尾村で震度 4 を観測したほか、東北地方及び関東地方で震度 3 ～ 1 を観測した（p. 9 参照）。

2 月 15 日 岩手県沖の地震

震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2009 年 2 月 28 日、
深さ 0 km～200km、M 2.5、
2009 年 2 月 1 日以降の地震を濃く表示）

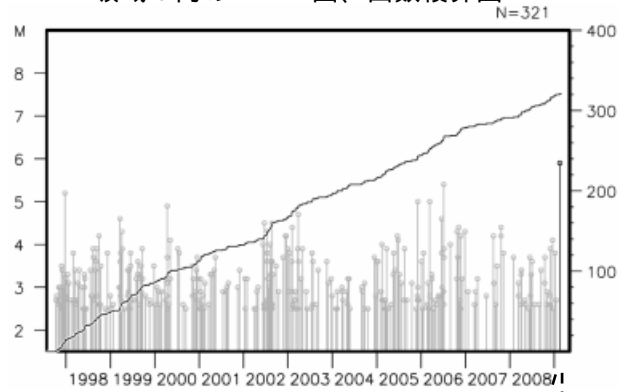


2009 年 2 月 15 日 18 時 24 分に岩手県沖の深さ 36km で M5.9 の地震（最大震度 4）が発生した。この地震の発震機構は、西北西 - 東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

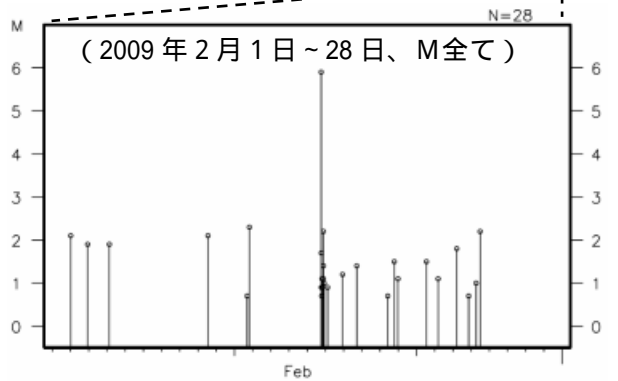
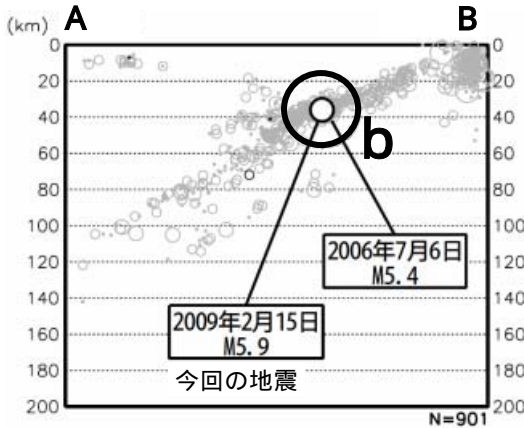
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、2～3 年おきに M5.0 程度の地震が発生している。最近では、2006 年 7 月 6 日に M5.4 の地震（最大震度 3）が発生している。

1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近では、「平成 6 年（1994 年）三陸はるか沖地震」（M7.6、最大震度 6）の最大余震（M7.2、最大震度 5）が発生している。

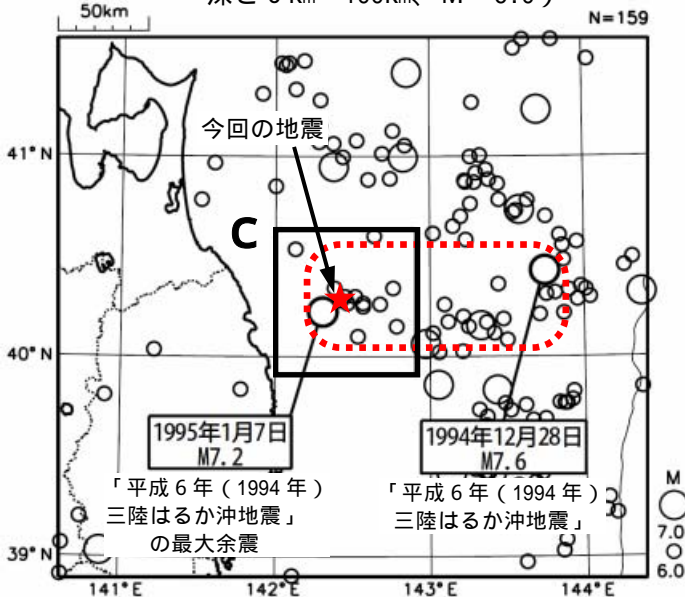
領域 b 内の M - T 図、回数積算図



領域 a 内の断面図（A - B 投影）

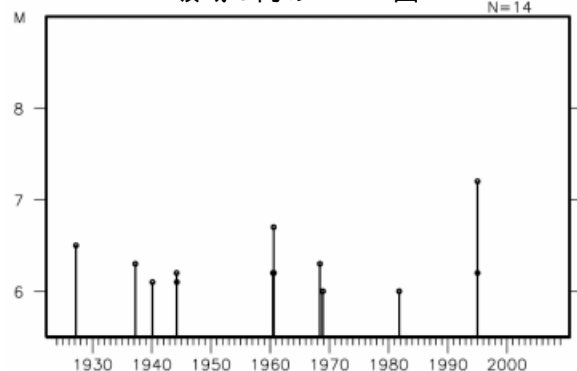


震央分布図（1923 年 8 月 1 日～2009 年 2 月 28 日、
深さ 0 km～100km、M 6.0）



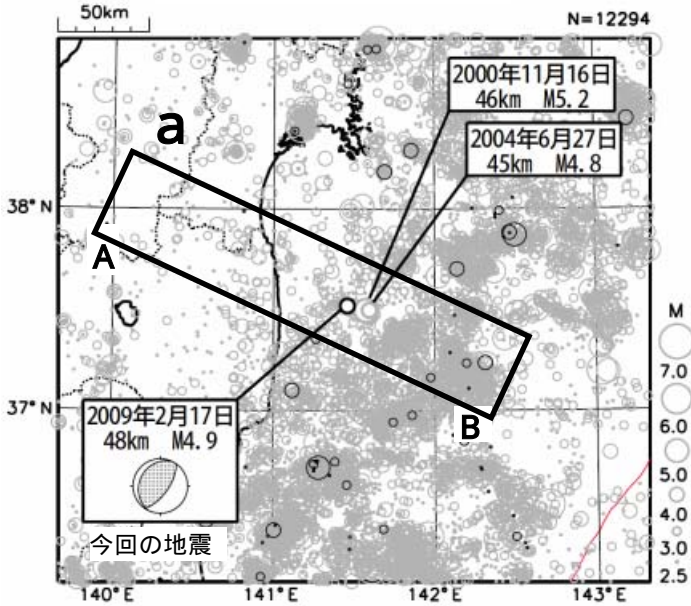
「平成 6 年（1994 年）三陸はるか沖地震」の震源域（地震調査委員会による）

領域 c 内の M - T 図

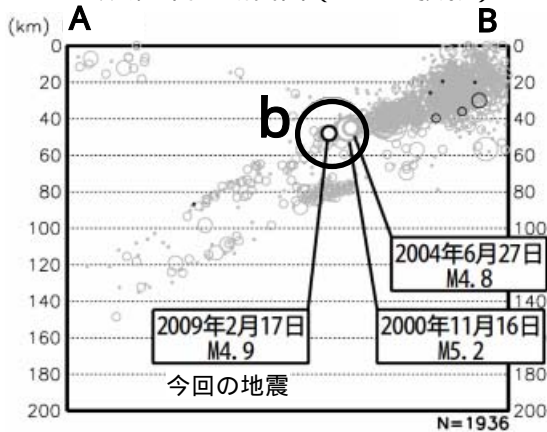


2 月 17 日 福島県沖の地震

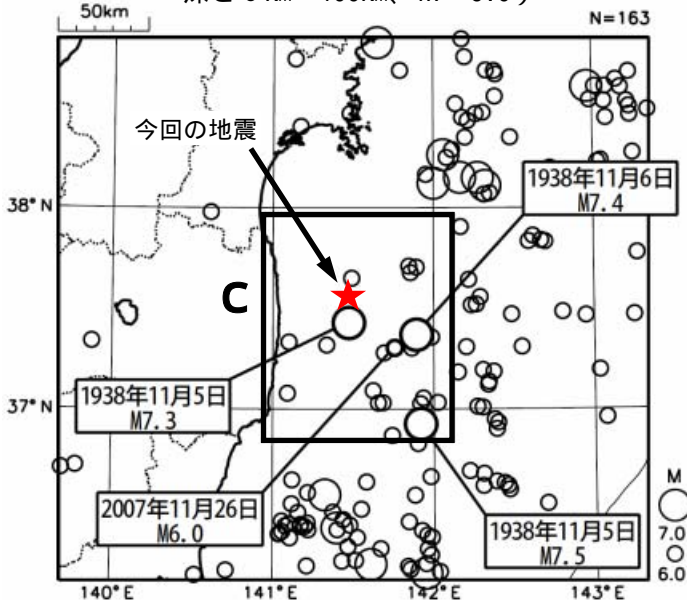
震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2009 年 2 月 28 日、
深さ 0 km～200km、M 2.5、
2009 年 2 月 1 日以降の地震を濃く表示）



領域 a 内の断面図（A - B 投影）



震央分布図
（1923 年 8 月 1 日～2009 年 2 月 28 日、
深さ 0 km～100km、M 6.0）

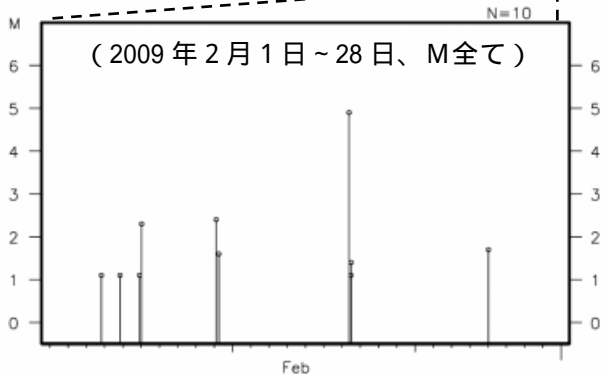
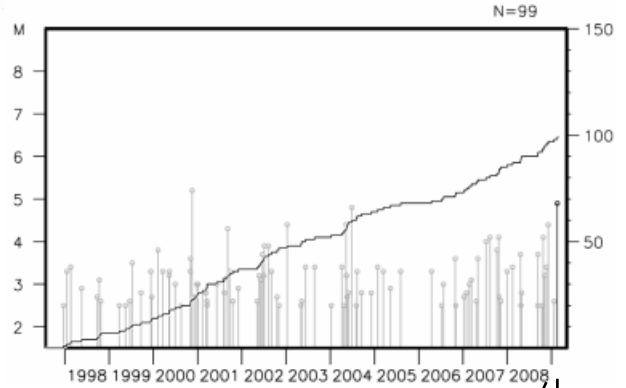


2009 年 2 月 17 日 09 時 12 分に福島県沖の深さ 48km で M4.9 の地震（最大震度 4）が発生した。この地震の発震機構は、西北西 - 東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

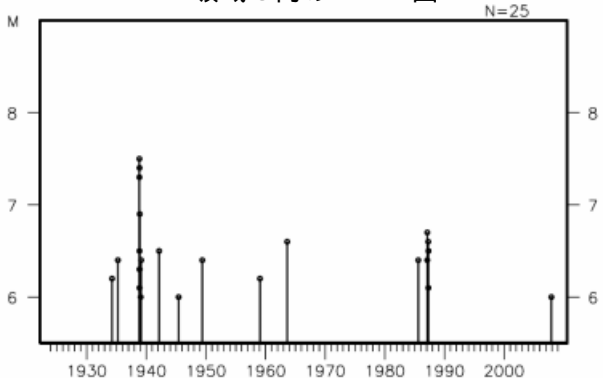
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、2000 年 11 月 16 日に M5.2 の地震（最大震度 4）、2004 年 6 月 27 日に M4.8 の地震（最大震度 3）が発生している。

1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、1938 年に M7.5 の地震を最大とする活発な活動があった。最近では、2007 年 11 月 26 日に M6.0 の地震（最大震度 4）が発生している。

領域 b 内の M - T 図、回数積算図



領域 c 内の M - T 図



関東・中部地方の地震活動

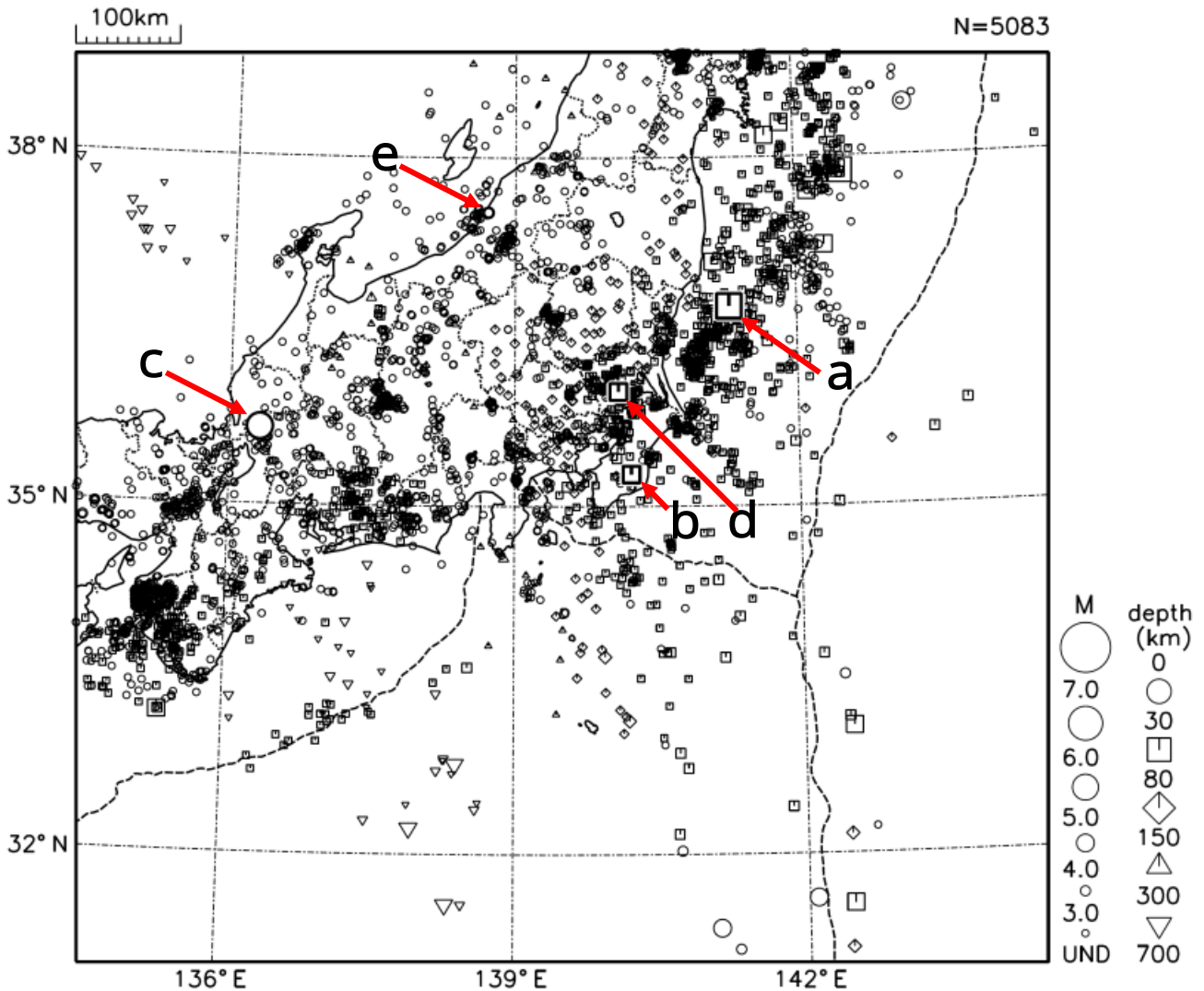


図5 関東・中部地方の震央分布図（2009年2月1日～2月28日）

[概況]

2月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は40回（1月は33回）であった。2月中の主な活動は次のとおりである。

1日06時51分に茨城県沖の深さ47kmでM5.8の地震（図5中のa）が発生し、茨城県鉾田市、福島県二本松市などで震度4を観測したほか、東北地方、関東甲信越地方、静岡県及び岐阜県で震度3～1を観測した（p.11参照）。

17日04時54分に千葉県南部の深さ31kmでM4.6の地震（図5中のb）が発生し、千葉県君津市と大多喜町で震度4を観測したほか、関東地方、静岡県及び山梨県で震度3～1を観測した（p.12参照）。

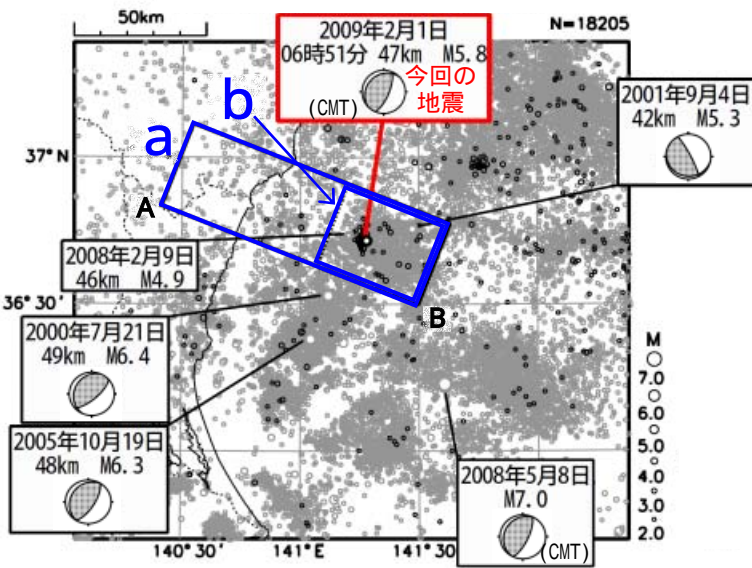
18日06時47分に岐阜県美濃中西部〔福井県嶺北〕の深さ9kmでM5.2の地震（図5中のc）が発生し、岐阜県揖斐川町で震度4を観測したほか、中部地方、近畿地方、中国地方及び埼玉県と徳島県で震度3～1を観測した（p.13参照）。

20日18時17分に茨城県南部の深さ64kmでM4.4の地震（図5中のd）が発生し、茨城県で震度3を観測したほか、関東地方及び福島県で震度2～1を観測した（p.14参照）。

24日11時52分に新潟県中越地方の深さ11kmでM3.4の地震（図5中のe）が発生し、新潟県出雲崎町で震度4を観測したほか、新潟県内で震度3～1を観測した（p.15参照）。

2月1日 茨城県沖の地震

震央分布図（1997年10月1日～2009年2月28日、
M 2.0、深さ120km以浅）
（2009年1月以降の地震を濃く表示）

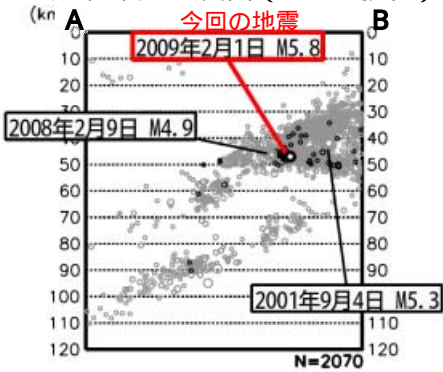


2009年2月1日06時51分に茨城県沖の深さ47kmでM5.8（最大震度4）の地震が発生した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。余震活動は、地震発生後数時間までは活発であったが、その後通常の状態に戻っている。

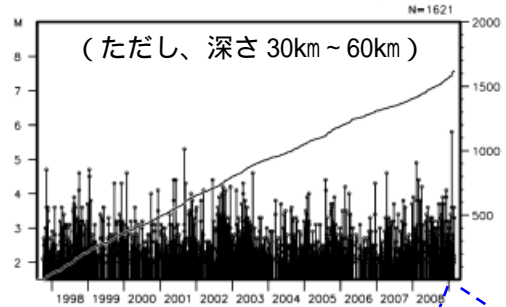
今回の地震の震源付近は、2001年9月4日にはM5.3（最大震度3）、2008年2月9日にはM4.9（最大震度3）の地震が発生するなど地震活動が活発な領域である。

茨城県沖（領域c）では、M6.7を超える地震が約20年に1回の割合で発生しており、最近では2008年5月8日にM7.0（最大震度5弱）の地震が発生している。また、今回の地震の南約15kmの位置では、1938年5月23日にM7.0（最大震度5）の地震が発生している。

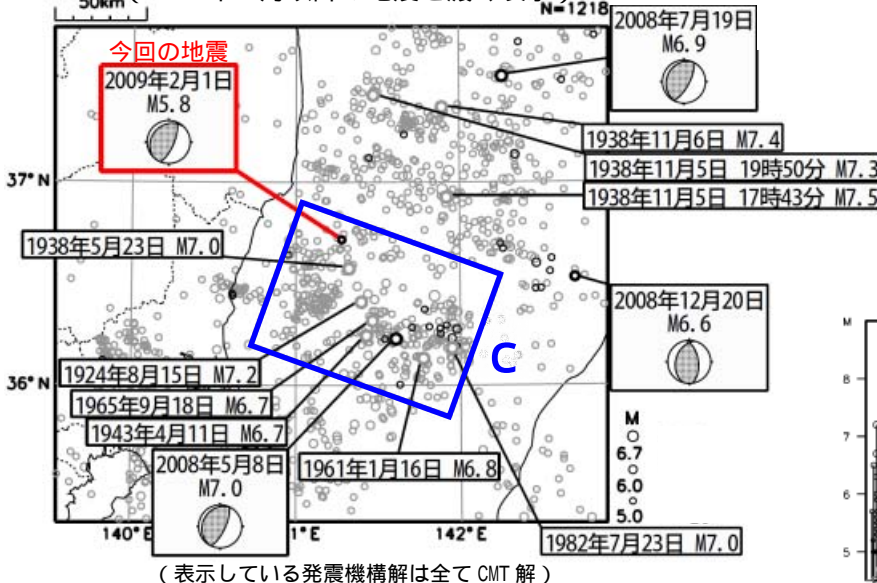
領域a内の断面図（A - B 投影）



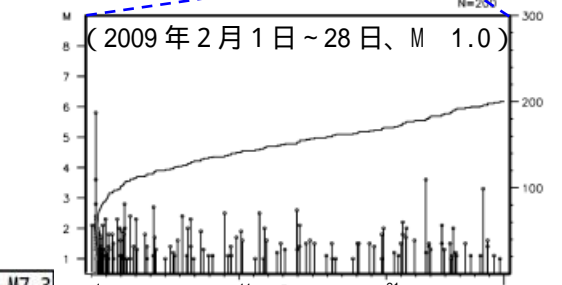
領域b内のM - T図、回数積算図



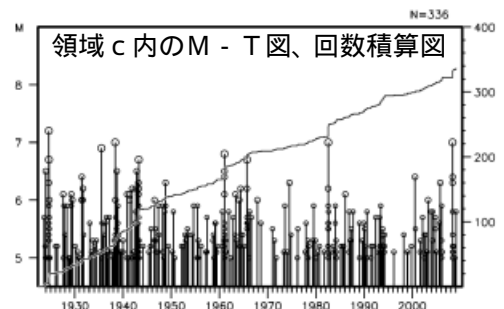
震央分布図（1923年8月1日～2009年2月28日、
深さ120km以浅、M 5.0）
（2008年1月以降の地震を濃く表示）



領域c内のM - T図、回数積算図
（2009年2月1日～28日、M 1.0）



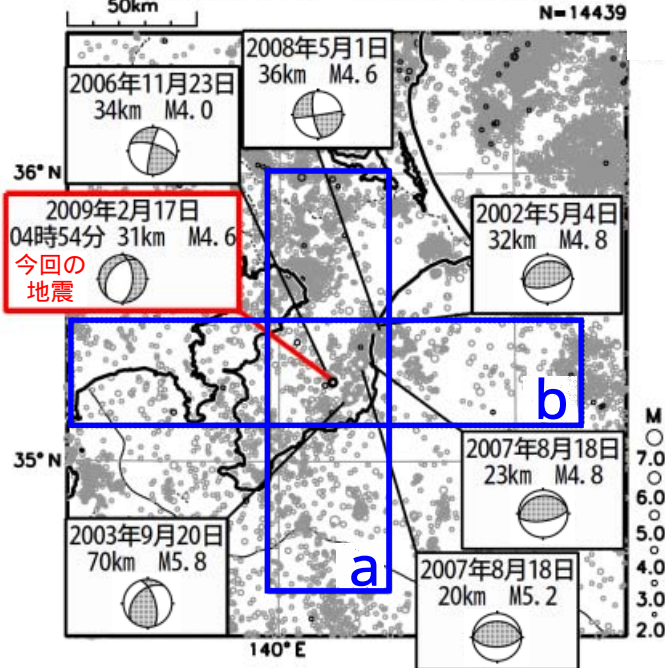
領域c内のM - T図、回数積算図



（表示している発震機構解は全てCMT解）

2 月 17 日 千葉県南部の地震

震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2009 年 2 月 28 日、
深さ 0～120km、M 2.0）
（2009 年 2 月 1 日以降の地震を濃く表示）

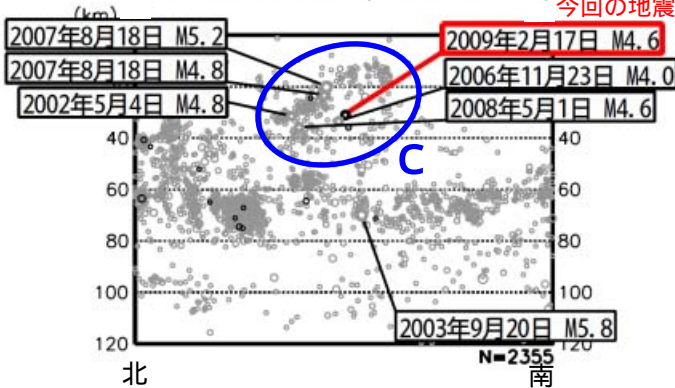


2009 年 2 月 17 日 04 時 54 分に千葉県南部の深さ 31km で M4.6（最大震度 4）の地震が発生した。この地震の発震機構は西北西 東南東方向に張力軸を持つ正断層型で、フィリピン海プレートの内部で発生した地震と考えられる。余震活動は低調である。

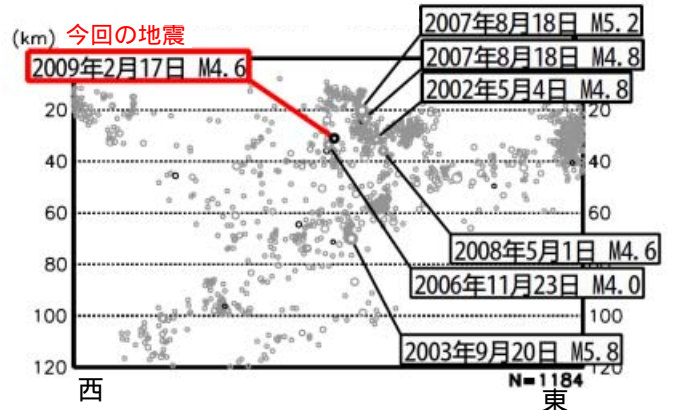
今回の地震の震源付近（領域 c）は、M4.0 前後の地震が年 2～3 回程度発生し、時々まとまった地震活動がみられるところで、最近では 2007 年 8 月に M5.2（最大震度 4）などの地震活動が発生している。

1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域 d）では、M5.0 以上の地震が時々発生している。最大の地震は 1987 年 12 月 17 日の M6.7 の地震（フィリピン海プレート内部の地震）であり、この地震では死者 2 名などの被害があった（「最新版 日本被害地震総覧」による）。

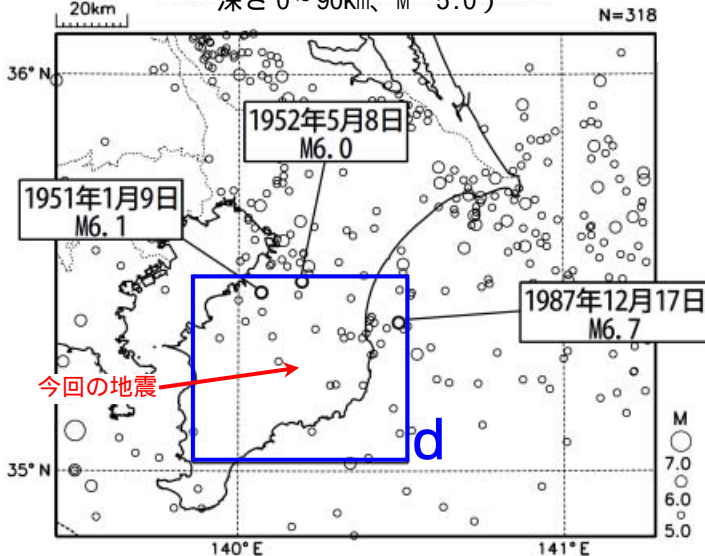
領域 a 内の断面図（南北方向投影）



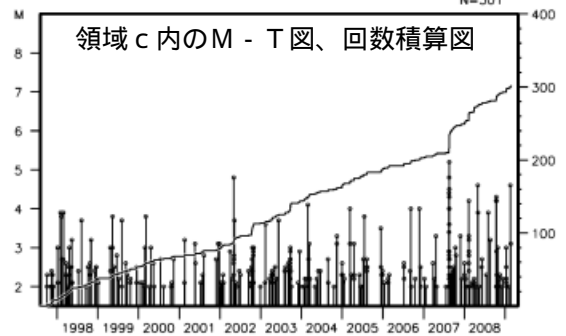
領域 b 内の断面図（東西方向投影）



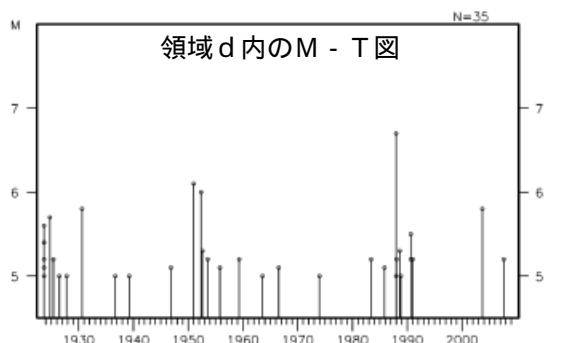
震央分布図（1923 年 8 月 1 日～2009 年 2 月 28 日、
深さ 0～90km、M 5.0）



領域 c 内の M - T 図、回数積算図

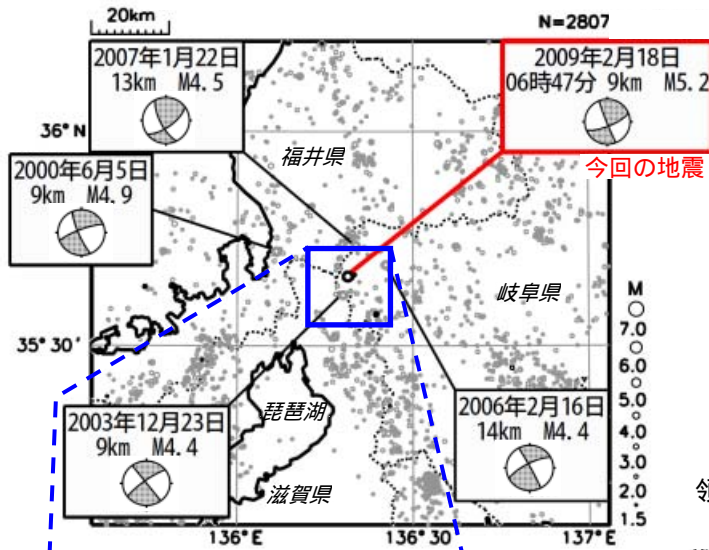


領域 d 内の M - T 図

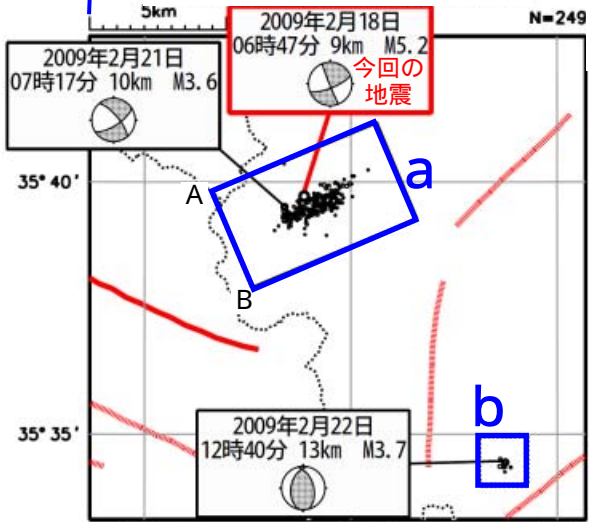


2月18日 岐阜県美濃中西部〔福井県嶺北〕の地震

震央分布図 (1997年10月1日～2009年2月28日、
M 1.5、深さ0～20km)(2009年2月1日以降を濃く表示)

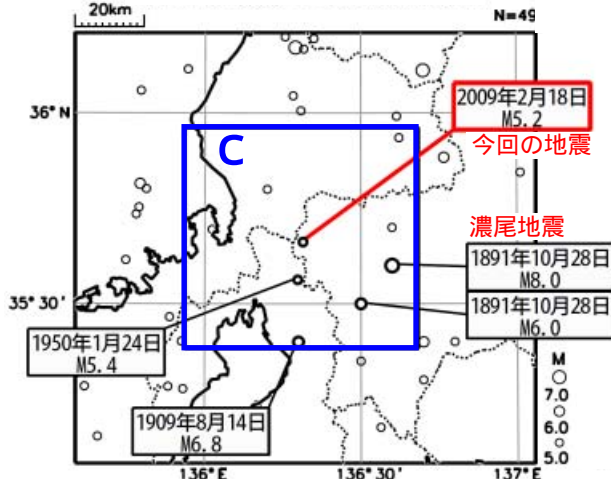


上図矩形領域拡大図
(2009年2月18日～3月1日、M 0.5)



太実線・点線は「新編日本の活断層」(活断層研究会編, 1991)による活断層の位置を示す

震央分布図(1885年～2009年2月、M 5.0、深さ30km以浅)
(1885年～1923年7月までは宇津の地震カタログによる)



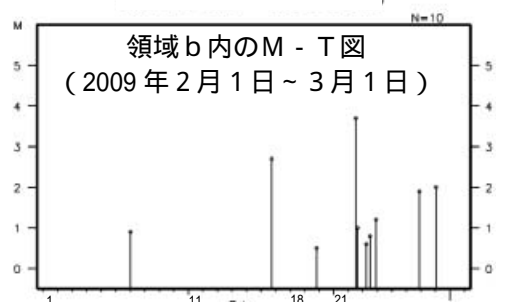
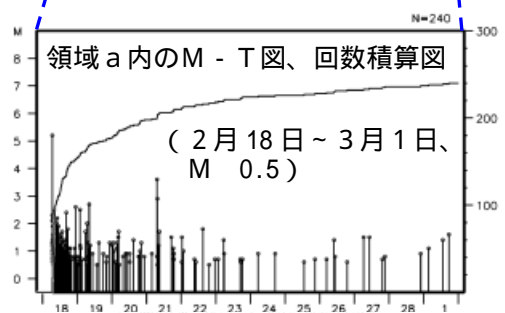
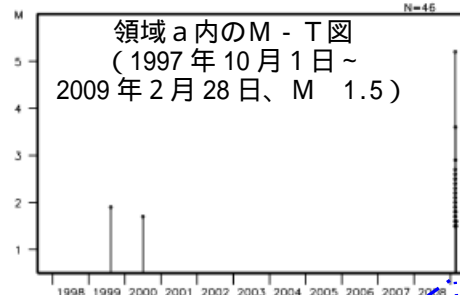
2009年2月18日06時47分に岐阜県美濃中西部〔福井県嶺北〕の深さ9kmでM5.2の地震(最大震度4)が発生した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、地殻内で発生した地震である。本震発生直後の余震活動は活発だったが、その後は次第に収まりつつある。余震が東北東-西南西方向にほぼ鉛直に分布していることと発震機構解から、今回の地震は右横ずれ断層型で活動したと考えられる。今回の地震の震源付近(領域a)では、1997年10月以降、ほとんど地震は発生していなかった。

また、今回の地震の南東約10kmの位置(領域b)で、2月22日のM3.7の地震(最大震度3)を最大とする小規模な地震活動があった。

領域a内の断面図
(A-B投影)

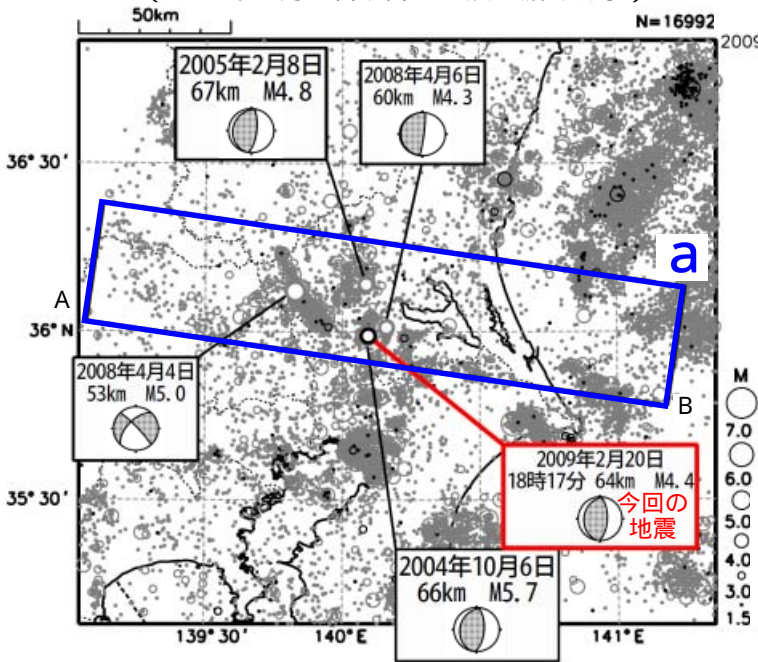


今回の地震の震央付近(領域c)では、1891年に濃尾地震(M8.0)が発生するなど、1890年代から1910年代にかけて地震活動が活発であった。最近ではM5.0を超える地震は時折発生しているが、1909年のM6.8の地震発生以降、M6.0以上の地震は発生していない。



2 月 20 日 茨城県南部の地震

震央分布図（2002 年 10 月 1 日～2009 年 2 月 28 日、
深さ 0～120km、M 1.5）
（2009 年 2 月 1 日以降の地震を濃く表示）

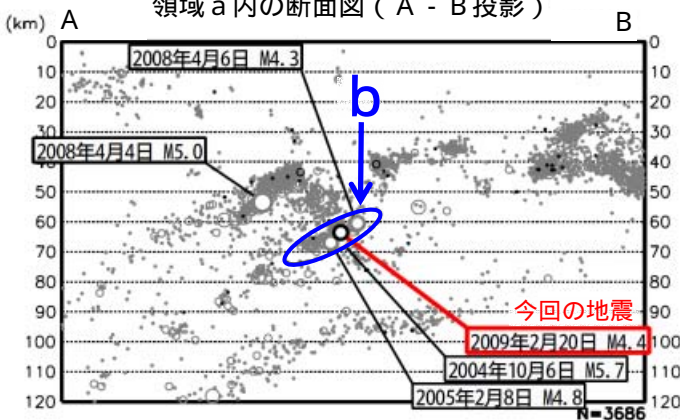


2009 年 2 月 20 日 18 時 17 分に茨城県南部の深さ 64km で M4.4 (最大震度 3) の地震が発生した。この地震の発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した地震である。

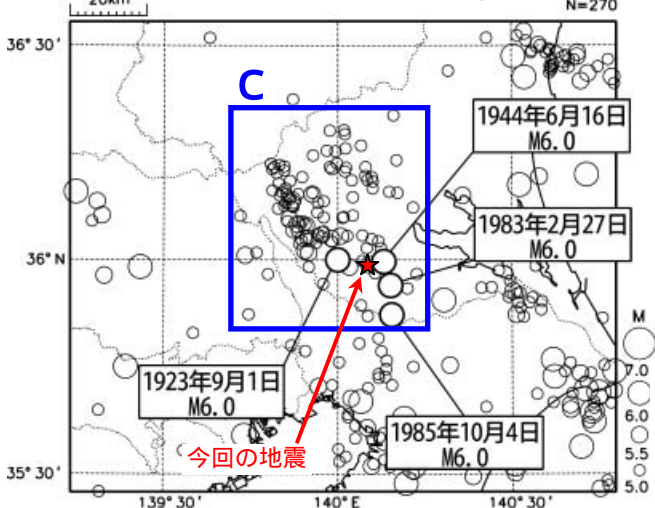
今回の地震の震源付近 (領域 b) は地震活動が活発な領域であり、M4.0 を超える地震が年 1、2 回程度の割合で発生している。最近では 2004 年 10 月 6 日に M5.7 (最大震度 5 弱) の地震が発生し、負傷者などの被害を生じている。

1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近 (領域 c) では、M6.0 程度の地震は時々発生しているが、それを超えるような地震は発生していない。

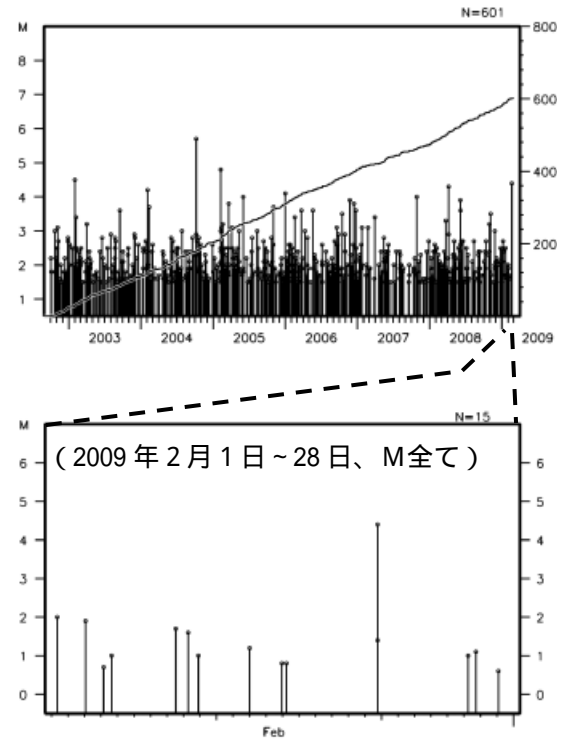
領域 a 内の断面図 (A - B 投影)



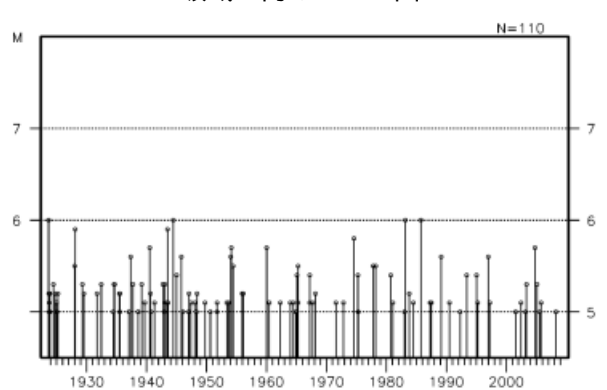
震央分布図 (1923 年 8 月 1 日～2009 年 2 月 28 日、
深さ 0～120km、M 5.0)



領域 b 内の M - T 図、回数積算図

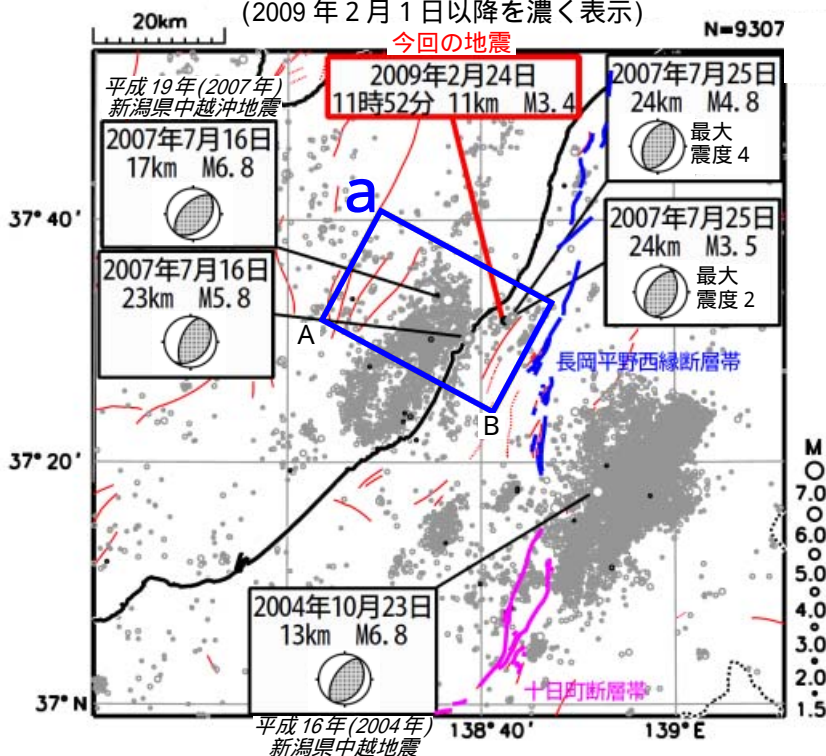


領域 c 内の M - T 図



2 月 24 日 新潟県中越地方の地震

震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2009 年 2 月 28 日、
M 1.5、深さ 30km 以浅）
（2009 年 2 月 1 日以降を濃く表示）



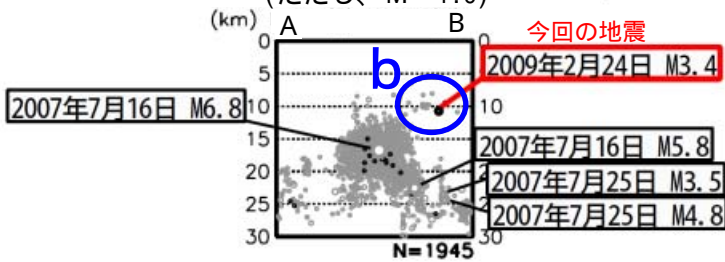
2009 年 2 月 24 日 11 時 52 分に新潟県中越地方の深さ 11km で M3.4 の地震（最大震度 4）が発生した。この地震は平成 19 年(2007 年)新潟県中越沖地震（M6.8、最大震度 6 強）の余震域北東端付近に位置しており、余震域から少し離れている。

新潟県中越沖地震は、大局的には南東傾斜の逆断層運動により発生したが、震源域北東部では北西傾斜の断層も活動したと考えられている。今回の地震は北西傾斜の断層の延長上で発生した可能性がある。

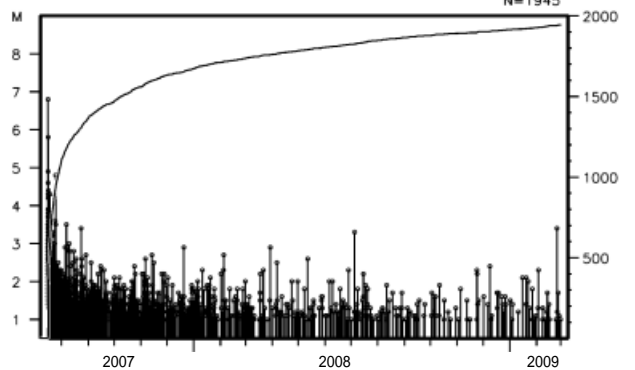
今回の地震の震源付近（領域 b）では、新潟県中越沖地震の直後はわずかな地震活動があったが、2007 年 9 月以降、地震活動は収まっていた。

細実線・点線は「新編日本の活断層」(活断層研究会編, 1991) による活断層の位置を示す。太実線は地震調査委員会による主要活断層帯の位置を示す。

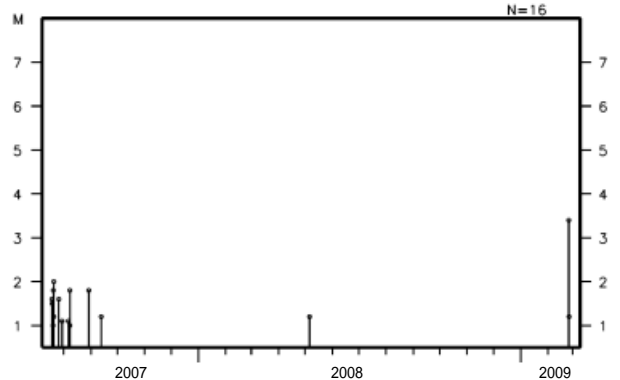
領域 a 内の断面図 (A - B 投影)
(ただし、M 1.0)



領域 a 内の M - T 図、回数積算図
(2007 年 7 月 16 日～2009 年 2 月 28 日、M 1.0)



領域 b 内の M - T 図
(2007 年 7 月 16 日～2009 年 2 月 28 日、M 1.0)



近畿・中国・四国地方の地震活動

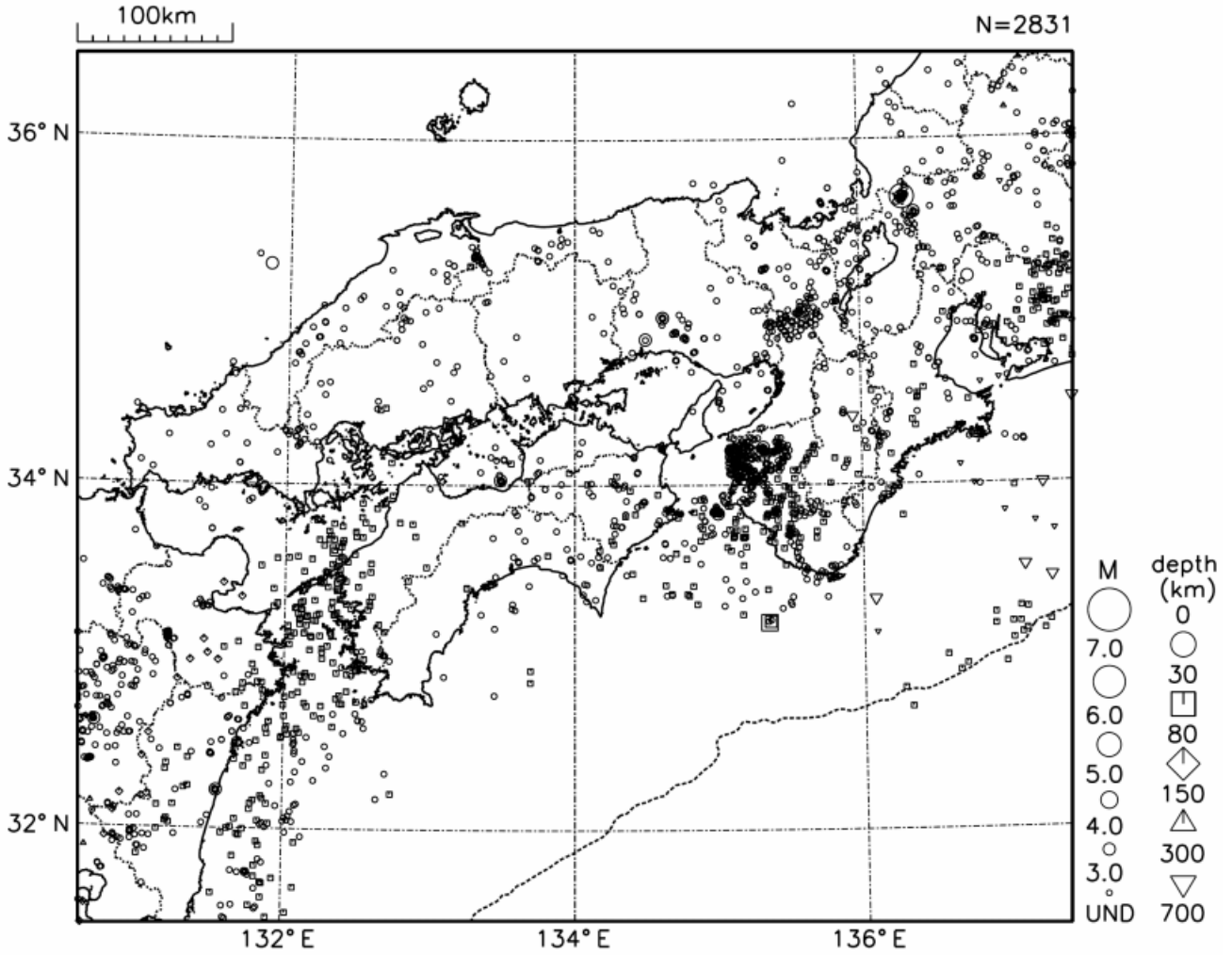


図 6 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2009年2月1日～2月28日）

[概況]

2月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は18回（1月は12回）であった。2月中、特に目立った活動はなかった。

九州地方の地震活動

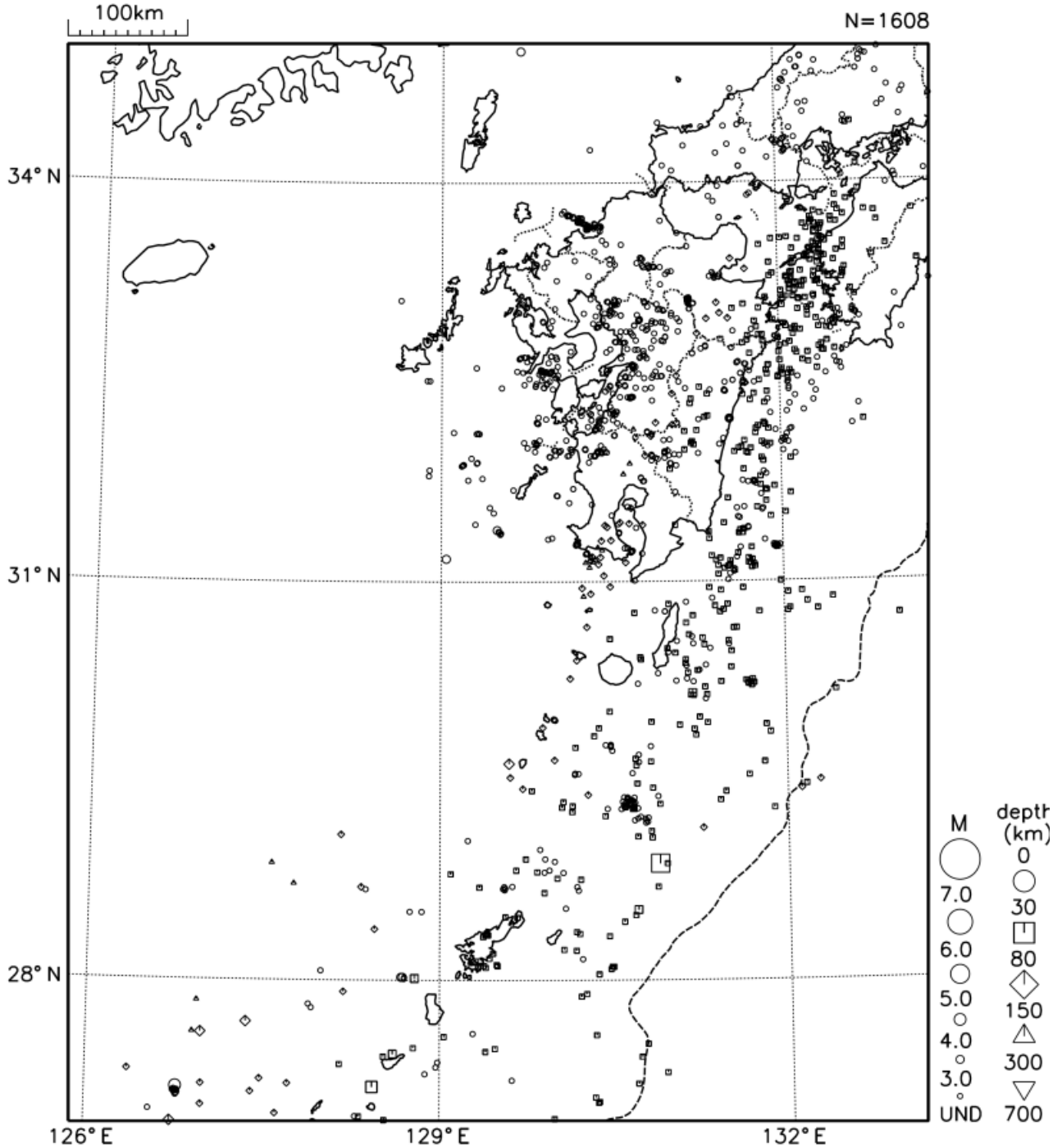


図7 九州地方の震央分布図（2009年2月1日～2月28日）

[概況]

2月に九州地方で震度1以上を観測した地震は8回（1月は16回）であった。
2月中、特に目立った活動はなかった。

沖縄地方の地震活動

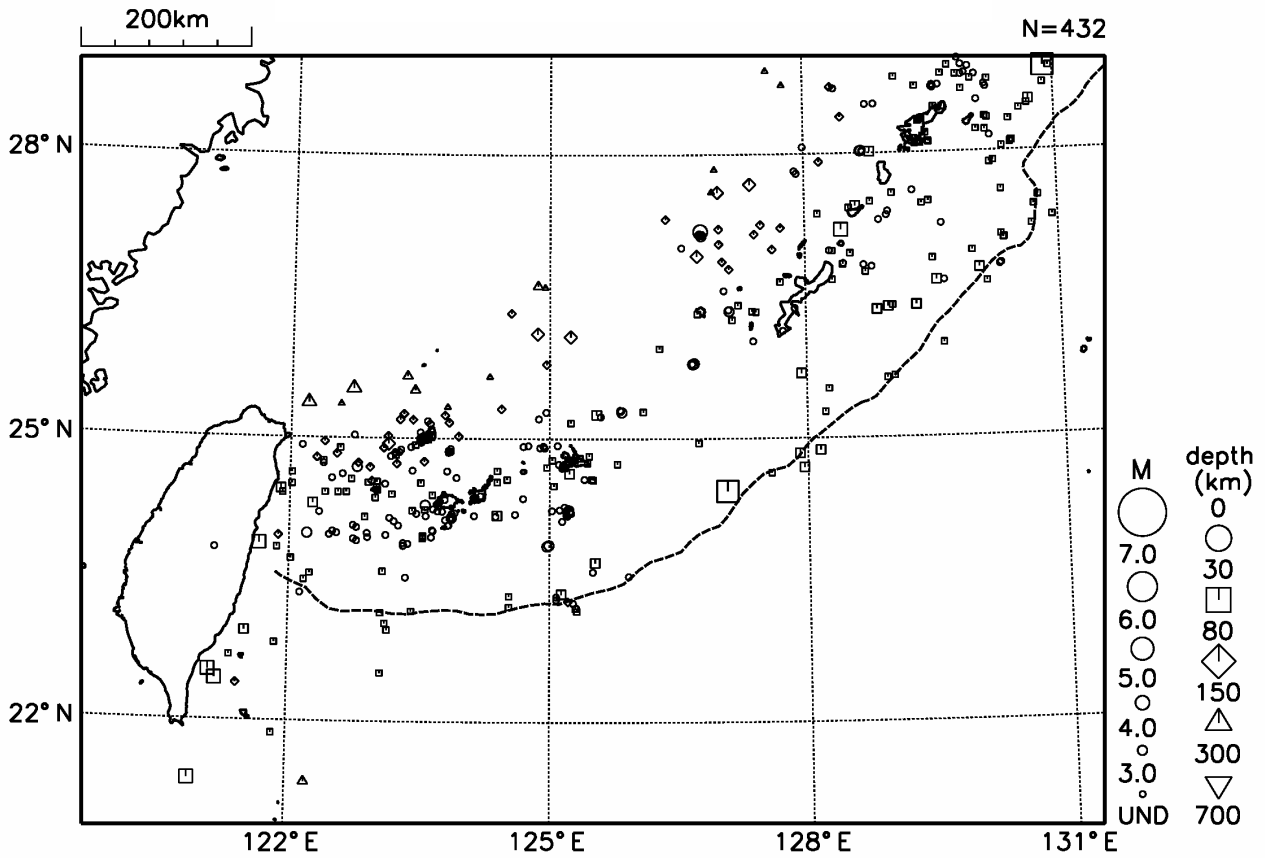


図 8 沖縄地方の震央分布図（2009 年 2 月 1 日～ 2 月 28 日）

〔概況〕

2 月に沖縄地方で震度 1 以上を観測した地震は 4 回（1 月は 5 回）であった。
2 月中、特に目立った活動はなかった。

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

[概況]

2月5日から2月14日にかけて愛知県で深部低周波地震活動があり、ほぼ同時期に短期的ゆっくり滑り（短期的スロースリップ）の発生が観測された。その他には、特に目立った地震活動はなかった。

[地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会検討結果]

2月23日に気象庁において第273回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会（定例会）を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として次のコメントを発表した（図2～図8）。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません。

1. 地震活動の状況

全般的には顕著な地震活動はありません。

静岡県中西部のフィリピン海プレート内ではマグニチュード 3.5 以上の地震の発生頻度が引き続き少ない状態が続いています。また、浜名湖周辺のフィリピン海プレート内でも地震の発生頻度が引き続き少ない状態になっています。一方、静岡県中西部の地殻内では地震活動が活発な状態が続いています。その他の地域では概ね平常レベルです。

なお、想定震源域周辺の山梨県中・西部で2月16日にマグニチュード 3.8、18日にマグニチュード 3.5 の地震が発生するなどの活動がありました。前後に歪計による特別な変化は観測されておらず、東海地震への直接的影響はないと考えられます。また、愛知県のプレート境界付近で2月5日から14日にかけて深部低周波地震が観測されました。

2. 地殻変動の状況

全般的には注目すべき特別な変化は観測されていません。

GPS 観測及び水準測量の結果では、御前崎の長期的な沈降傾向はこれまでと同様に継続しています。

なお、愛知県のプレート境界付近における「短期的ゆっくり滑り」に起因すると見られる地殻変動が2月6日頃から16日頃にかけて周辺の歪計等で観測されました。この付近では同様の現象が昨年8月末から9月初めにかけても観測されています。

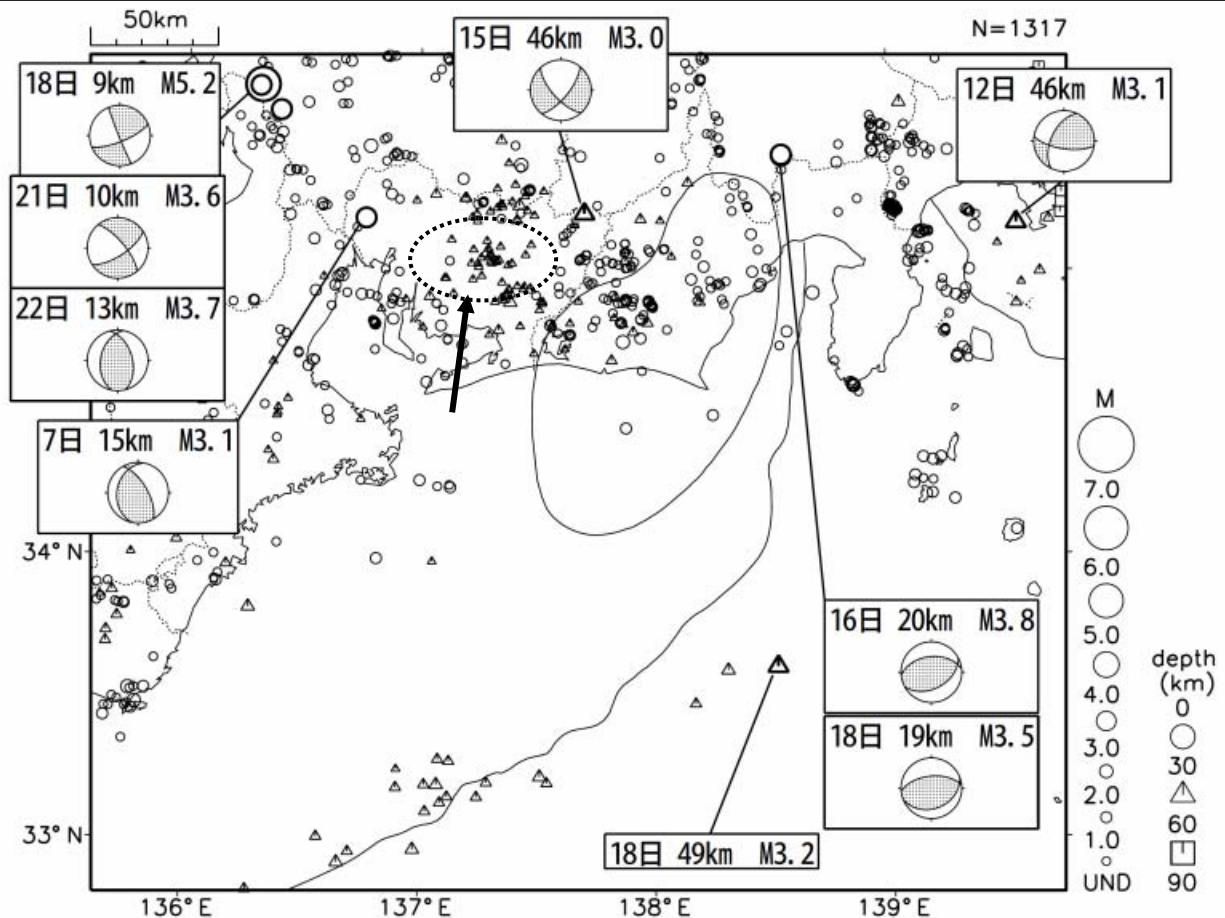


図1 震央分布図（2009年2月1日～28日：深さ0～90km、Mすべて。M3.0以上の地震に「日、深さ、M」を付けた。その下の図はP波初動による発震機構（下半球投影）。図中のナス型の領域は東海地震の想定震源域。）

2月5日から2月14日にかけて、愛知県で深部低周波地震活動が観測された。同時期（2月6日頃～2月16日頃）に、愛知県のプレート境界の「短期的ゆっくり滑り（短期的スロースリップ）」に起因すると見られる、歪変化が観測された（p.25 参照）。この地域においては、同様の現象が2008年8月下旬～9月上旬にも観測されている（平成20年8月地震・火山月報（防災編）を参照）。これらの現象の詳細については平成17年7月地震・火山月報（防災編）を参照。

7日00時19分に愛知県西部の深さ15kmでM3.1の地震が発生し、最大震度2を観測した。発震機構は東北東-西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。陸域の地殻内で発生した地震である。

12日00時59分に相模湾の深さ46kmでM3.1の地震が発生し、最大震度1を観測した。発震機構は北北西-南南東に圧力軸を持つ型であった。フィリピン海プレートの沈み込みに伴い発生した地震である。

15日01時41分に愛知県東部の深さ46kmでM3.0の地震が発生し、最大震度1を観測した。発震機構は東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型であった。フィリピン海プレート内で発生した地震である。

16日22時59分に山梨県中・西部〔静岡県東部〕の深さ20kmでM3.8の地震が発生し、最大震度3を観測した。翌々日の18日01時44分にも深さ19kmでM3.5の地震が発生し、最大震度2を観測した。発震機構はどちらも北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。フィリピン海プレートの沈み込みに伴い発生した地震である（p.24 参照）。

18日06時31分に東海道南方沖の深さ49kmでM3.2の地震が発生した。

18日06時47分に岐阜県美濃中西部〔福井県嶺北〕の深さ9kmでM5.2の地震が発生し、最大震度4を観測した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。陸域の地殻内で発生した地震である。3日後の21日にも深さ10kmでM3.6の地震が発生し、最大震度2を観測した。22日には、南東に10km程度離れたところの深さ13kmでM3.7の地震が発生し、最大震度3を観測した。この地震の発震機構は、東西方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。3つの地震はともに、陸域の地殻内で発生した地震である（p.13 参照）。

注：本文中の番号は、図1中の数字に対応する。

[東海地域の地震活動の頁で使われる用語]

・「想定震源域」(図1)と「固着域」(図2)

東海地震発生時には、「固着域」(プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域)あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ(前兆すべり)が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」(図2)

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。図2の静岡県中西部の場合、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくり滑り(長期的スロースリップ)」(図2、図3、図7)

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で、2001年頃～2005年頃にかけて発生していたとされているゆっくりとした滑り。過去にも何回か同様の現象が発生していたと考えられている。後述の短期的ゆっくり滑りより継続時間が長いことから、長期的ゆっくり滑りと呼ばれる。

・「深部低周波地震」と「短期的ゆっくり滑り(短期的スロースリップ)」(図5、図6)

深さ約30km～40kmで発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる「深部低周波地震」の震央分布が見られる。「深部低周波地震」の活動が観測されるときは、ほぼ同時に数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくり滑り(短期的スロースリップ)」が観測されることが多い。「短期的ゆっくり滑り」は、「深部低周波地震」の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界の滑りと考えられている。「深部低周波地震」及び「短期的ゆっくり滑り」の発生には、沈み込むフィリピン海プレートから解放される流体が関与していると考えられている。

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和53年(1978年)12月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域」(以下、「強化地域」という。)として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講ずることとしている。強化地域は平成14年(2002年)4月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる170市町村(平成20年4月現在)が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード8クラスと想定されている大地震(東海地震)が起こった場合、震度6弱以上(一部地域では震度5強程度)になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

気象庁では、いつ発生してもおかしくない状態にある「東海地震」を予知すべく、東海地域の地震活動や地殻変動等の状況を監視している。また、これらの状況を定期的に評価するため、地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を取りまとめたコメント「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」(前頁参照)を発表している。

東海地域の地震活動指数 (クラスタを除いた地震回数による)

2009年2月18日 現在

	① 静岡県中西部		② 愛知県		③ 浜名湖			④ 駿河湾
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内			全域
					西側	全域	東側	
短期活動指数	6	6	6	4	3	2	2	2
短期地震回数 (平均)	10 (6.31)	9 (5.91)	18 (13.23)	13 (14.08)	1 (2.46)	2 (5.99)	1 (3.53)	3 (6.06)
中期活動指数	8	6	7	3	2	0	0	4
中期地震回数 (平均)	34 (18.93)	23 (17.74)	50 (39.68)	38 (42.24)	2 (4.93)	3 (11.99)	1 (7.06)	12 (12.12)

- * Mしきい値： 静岡県中西部、愛知県、浜名湖：M \geq 1.1、駿河湾：M \geq 1.4
- * クラスタ除去：震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。
 静岡県中西部、愛知県、浜名湖： $\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7\text{日}$
 駿河湾： $\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10\text{日}$
- * 対象期間： 静岡県中西部、愛知県：短期30日間、中期90日間
 浜名湖、駿河湾：短期90日間、中期180日間
- * 基準期間： おおむね長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）発生前の地震活動を基準とする。
 静岡県中西部、愛知県：1997年－2001年（5年間）、浜名湖：1998年－2000年（3年間）、
 駿河湾：1991年－2000年（10年間）

- [各領域の説明] ① 静岡県中西部：プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域（固着域）。
 ② 愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。
 ③ 浜名湖：固着域の縁。長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。
 ④ 駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。

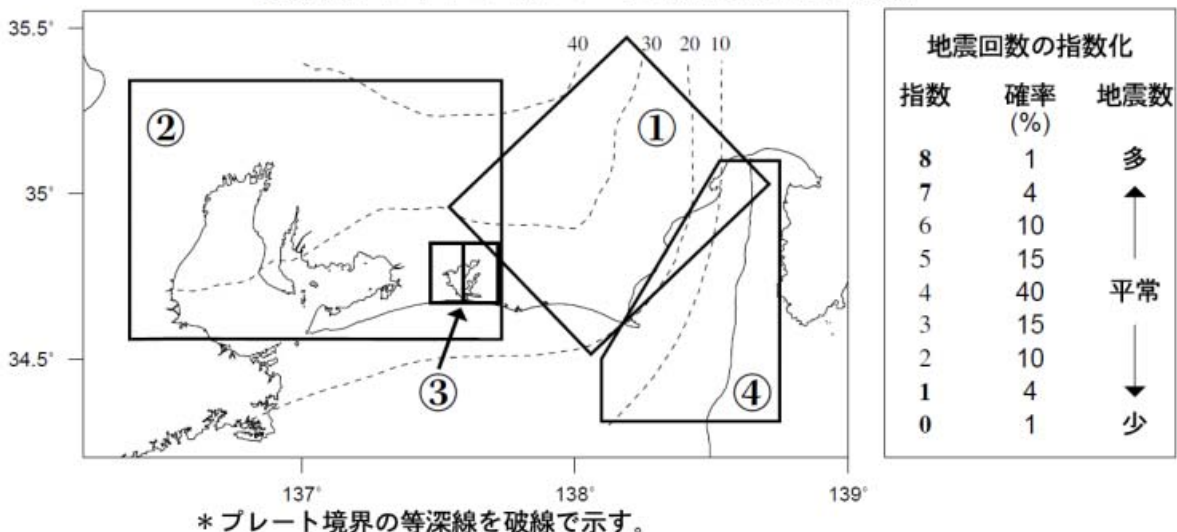
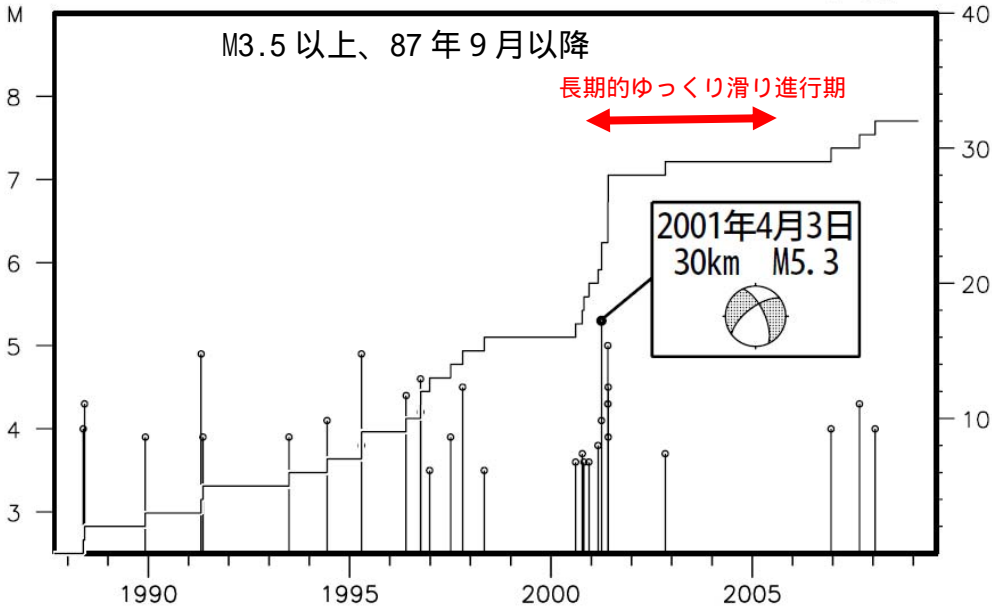


図2 東海地域の地震活動指数
 中期活動指数を見ると、静岡県中西部及び愛知県の地殻内で活動指数がやや高い。浜名湖では低い。

東海地域の地震活動の状況

静岡県中西部のフィリピン海プレート内でマグニチュード 3.5 以上の地震は少ない。
浜名湖周辺のフィリピン海プレート内でも地震が少ない。
静岡県中西部の地殻内で活発な活動。

静岡県中西部のフィリピン海プレート内の地震回数積算図・地震活動経過図
N=32



浜名湖のフィリピン海プレート内における地震活動の推移

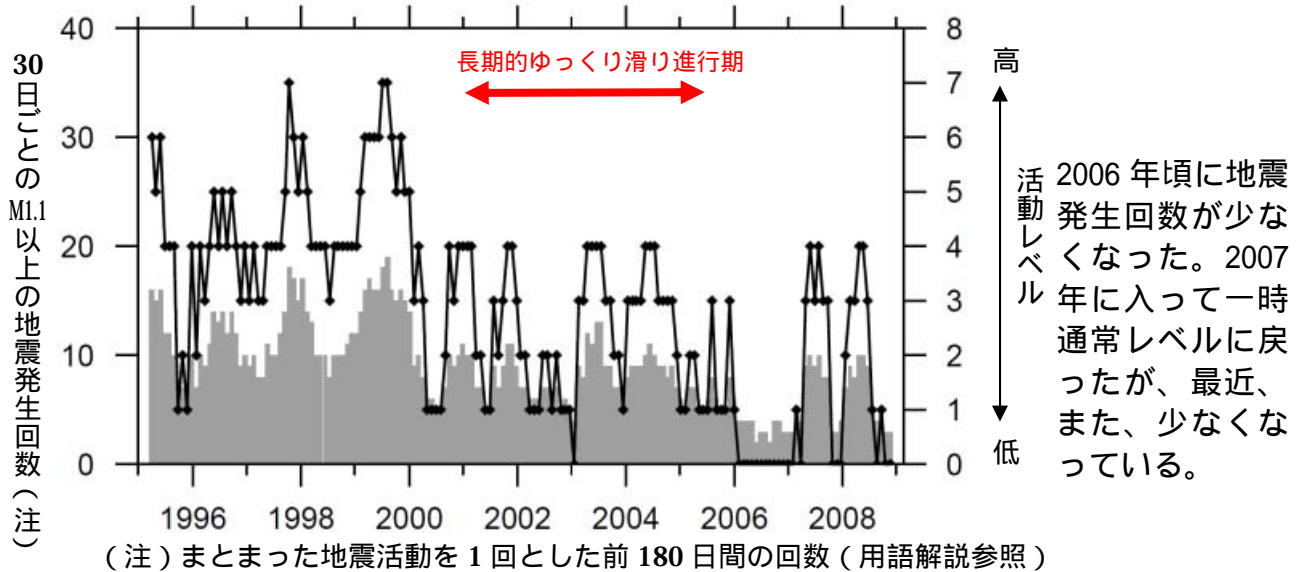


図 3 東海地域の地震活動の状況

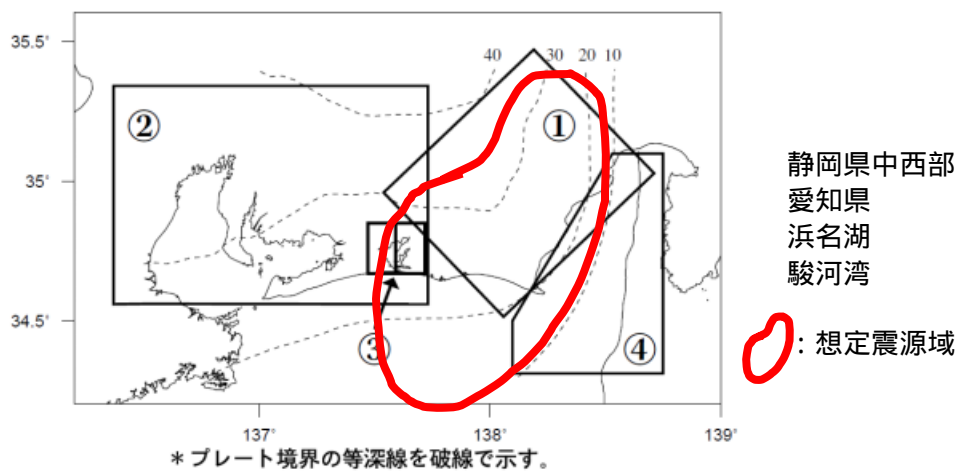
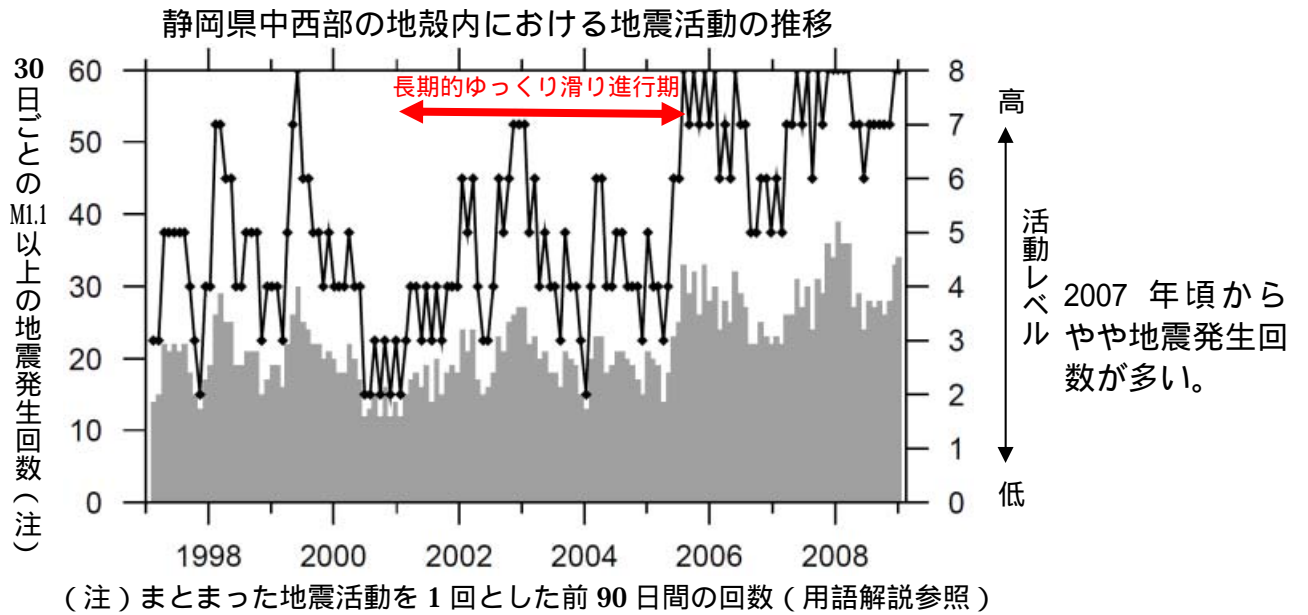
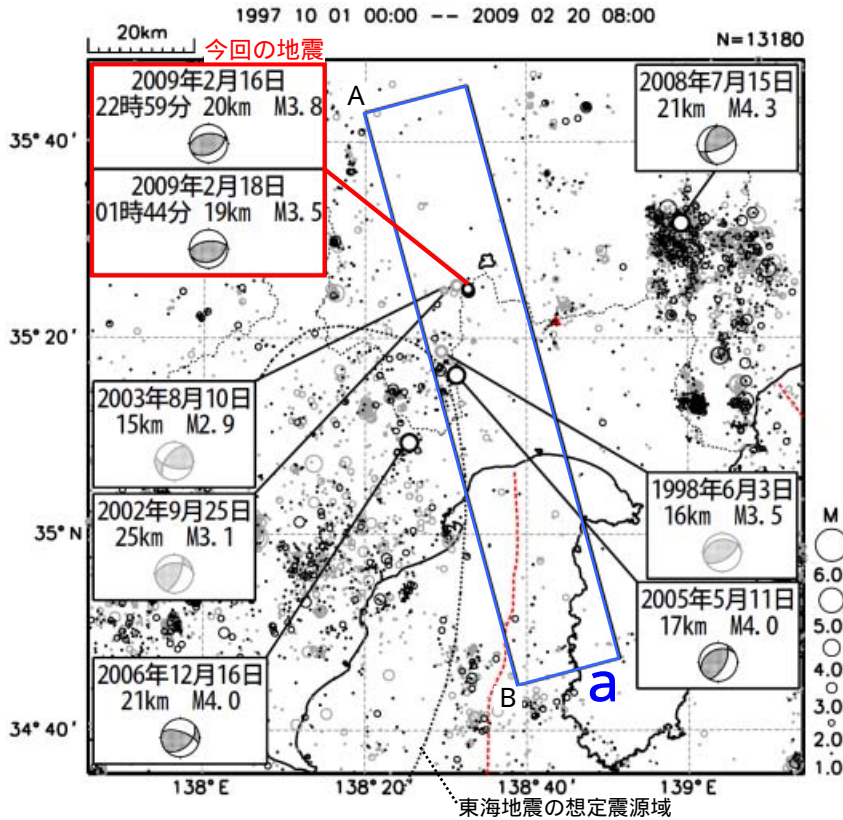


図3 東海地域の地震活動の状況（続き）

2月16日 山梨県中・西部〔静岡県東部〕の地震 M3.8

震央分布図（1997年10月以降、深さ60km以浅、M 1.0）
2005年1月以降の地震を濃く表示

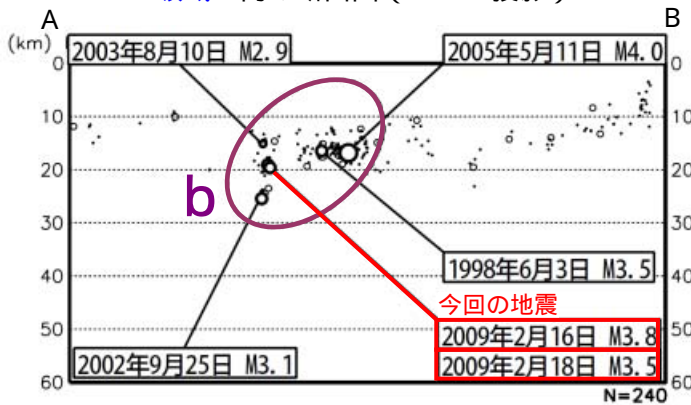


2009年2月16日22時59分に山梨県中・西部〔静岡県東部〕の深さ20kmでM3.8（最大震度3）の地震が発生した。発震機構は北北西 - 南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震である。翌々日の18日にはM3.5（最大震度1）の地震が発生した。これらの地震の発生前後に地震活動があったが、それぞれ当日中にほぼ収まっている。

今回の地震の震央周辺（領域a）の地震活動を見ると、南側から今回の地震の震央のあたりにかけて、今回の地震と同様の発震機構（北北西 - 南南東方向の圧力軸をもつ型）の地震が発生している。これらの地震（領域b内）の北側ではフィリピン海プレートの沈み込みに伴うと考えられる地震が見えにくくなる。

1997年10月以降、今回の地震の震源付近（領域b）では、2005年5月11日にM4.0(最大震度3)の地震など、M3.5以上の地震が時々発生している。

領域a内の断面図（A - B投影）



領域b内のM - T図、回数積算図

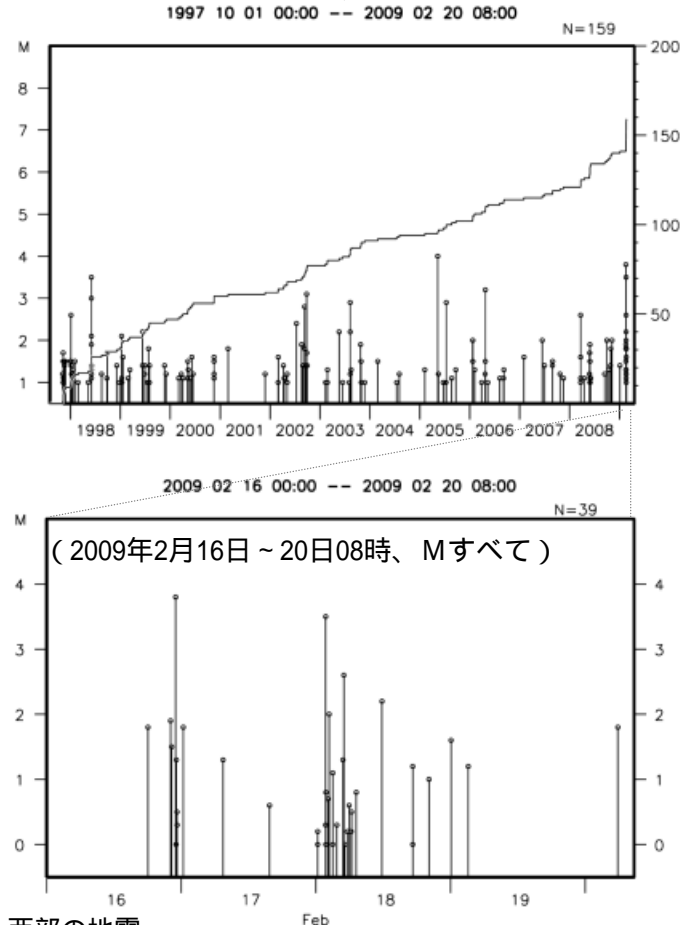
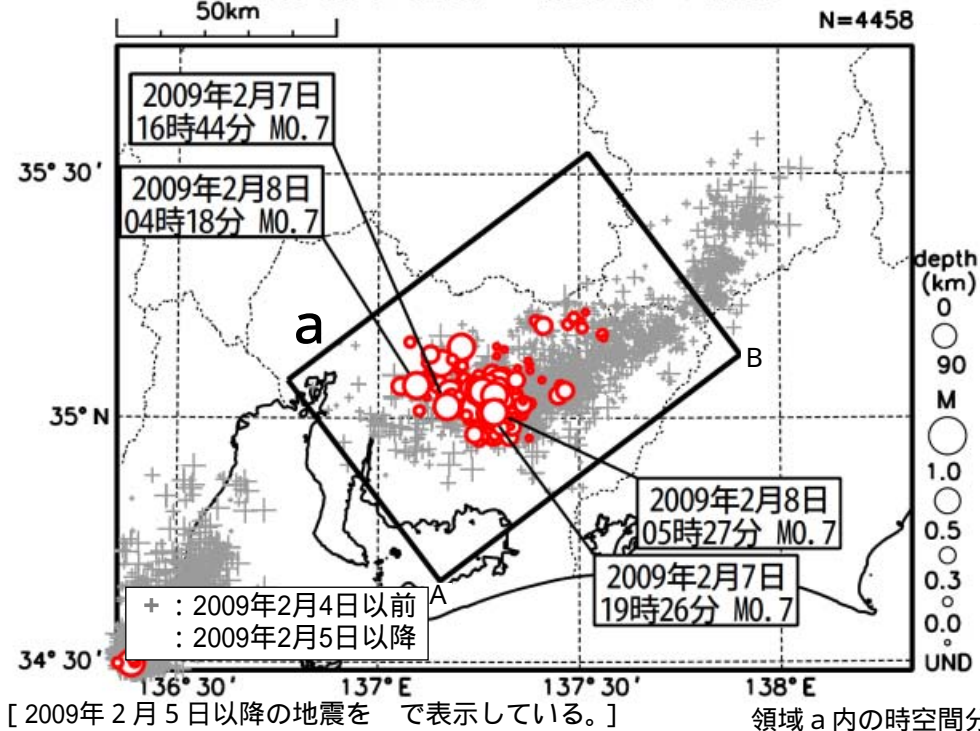


図4 山梨県中・西部の地震

2009年 2月 5日～14日 愛知県 深部低周波地震活動

震央分布図（低周波地震のみ、1999年9月以降、Mすべて）

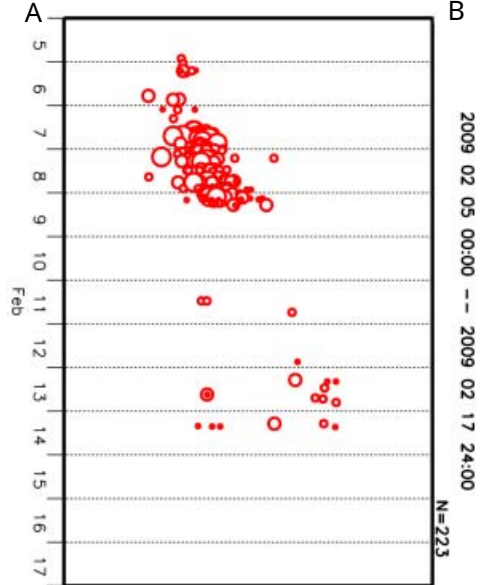
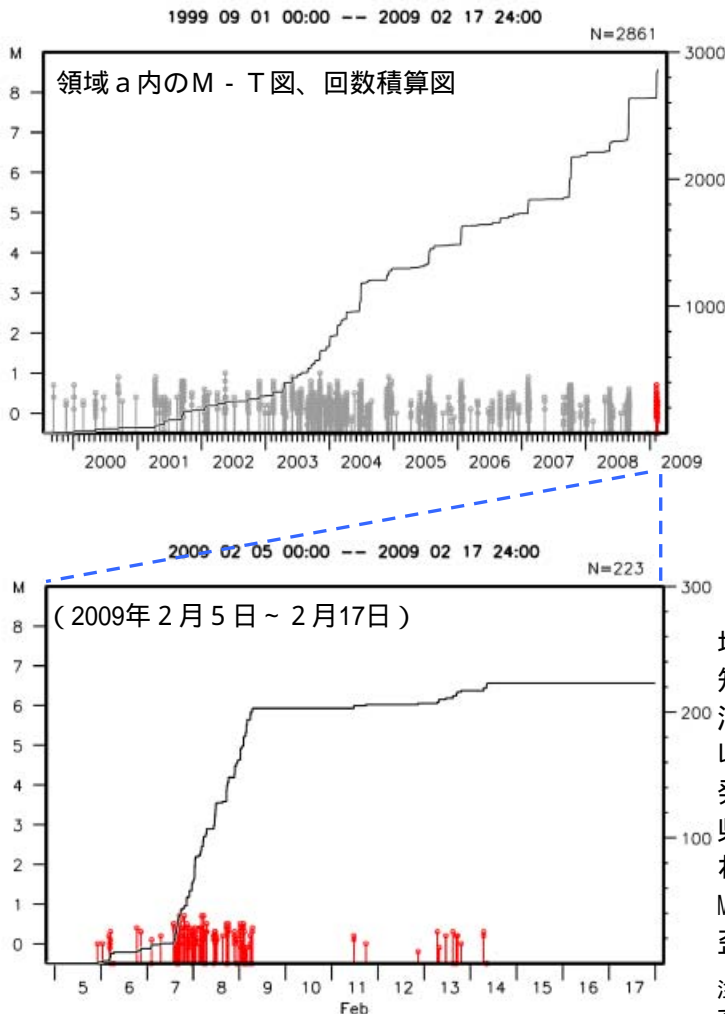
1999 09 01 00:00 -- 2009 02 17 24:00



[2009年 2月 5日以降の地震を で表示している。]

領域 a 内の時空間分布図

(A - B 投影、2009年 2月 5日～ 2月 17日)



2009年 2月 5日22時頃から愛知県で深部低周波地震活動が観測された。活動は愛知県中部から愛知・長野県境付近へと西から東に移動した。また、活動は7日から9日にかけて活発化し、14日には収まっている。これまでの最大は7日及び8日に発生したM0.7の地震である。長野県南部から愛知県にかけての領域で深部低周波地震活動が観測されたのは2008年 8月下旬～9月上旬の活動（最大M0.6）以来である。今回の活動と同期して周辺の歪計で地殻変動が捉えられている。

注：深部低周波地震の震源については、活動状況をわかりやすく示すために精度が低いものも表示している。また、ノイズレベルが高い時間帯については低周波地震は検出されていない可能性がある。

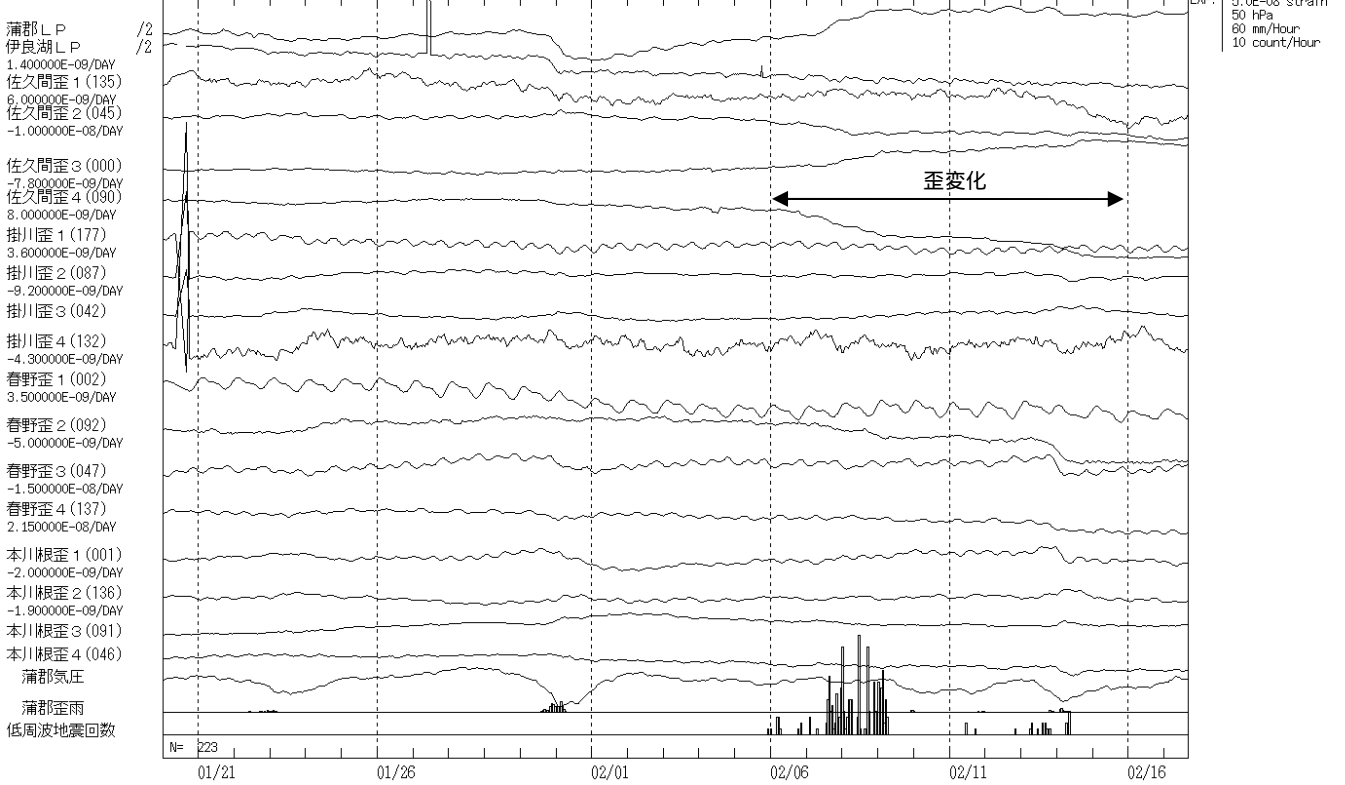
図 5 愛知県 深部低周波地震活動

東海地域及びその周辺の地殻変動データの状況

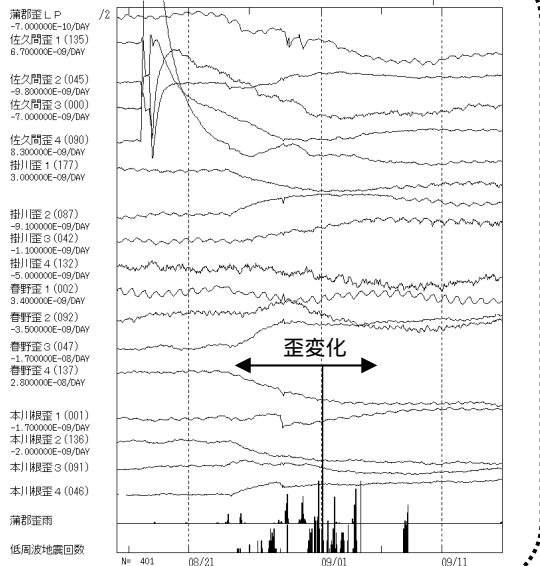
2009.1.20 ~ 2009.2.17

2月5日から14日にかけて愛知県で深部低周波地震活動が観測され、それに伴い周辺の歪計で6日頃から変化が捉えられた。低周波地震活動が一時活発化した7日頃には、蒲郡、佐久間等でそれに呼応するような変化の加速が見られ、その後9日頃より鈍化傾向にあったが、震源を若干北東、長野県よりに移して11日より低周波地震が再び発生すると、それに呼応して再度歪変化がみられ、16日頃まで継続した。歪変化を低周波地震活動が再開した11日の前後でわけ、各々の変化から「短期的ゆっくり滑り」の候補領域を推定した結果、それぞれの深部低周波地震の活動領域付近に求まり、規模はモーメントマグニチュード(Mw)換算でそれぞれ5.5~5.6、5.3~5.5であった。

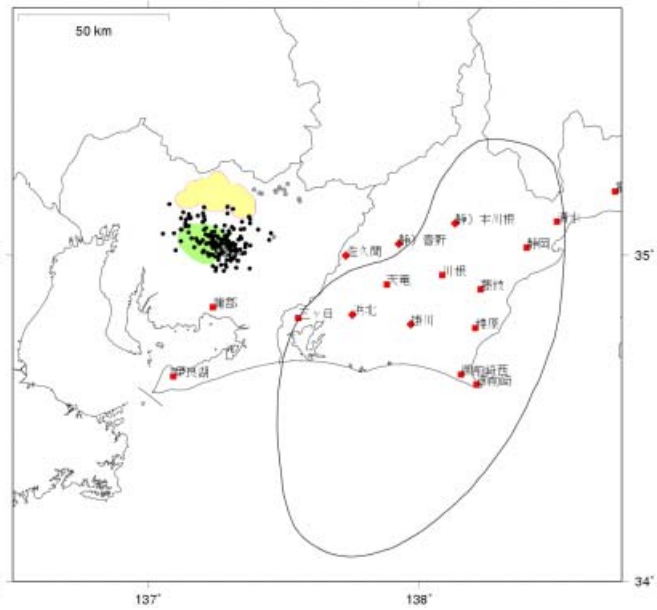
東海周辺歪変化



参考



長野・愛知県境周辺の「短期的ゆっくり滑り」に起因すると見られる地殻変動の最近の例(2008年8月~9月)



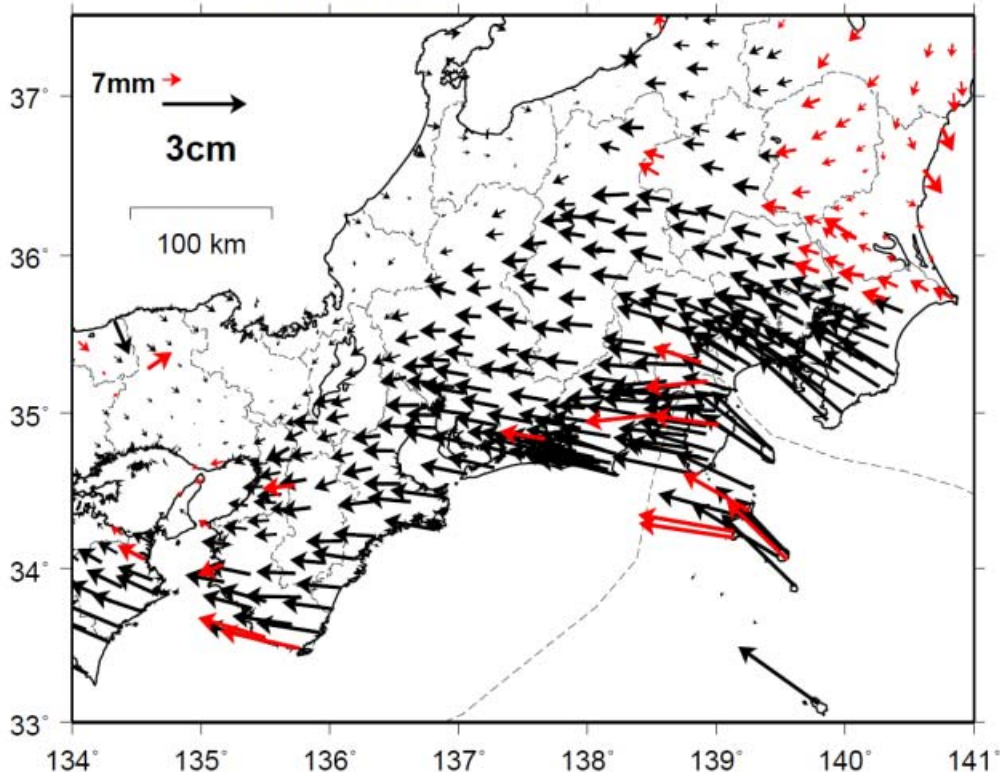
深部低周波地震震央(2009年2月5~9日)
 深部低周波地震震央(2009年2月11~14日)
 領域: 2月6~10日の歪変化から推定されるすべり候補領域
 領域: 2月11~15日の歪変化から推定されるすべり候補領域
 歪観測点

図6 東海地域及びその周辺の地殻変動データの状況

東海地方の最近の地殻変動（水平変動）【大湊固定】 （ 2008 年 1 月～ 2009 年 1 月）

基準期間：2008/1/21 - 2008/1/30 [F2：最終解]

比較期間：2009/1/21 - 2009/1/30 [F2：最終解]



・スロースリップ開始前の変動速度ベクトル（左下図）との差の絶対値が 7 mm 以上の変動ベクトルを赤矢印で表示している。

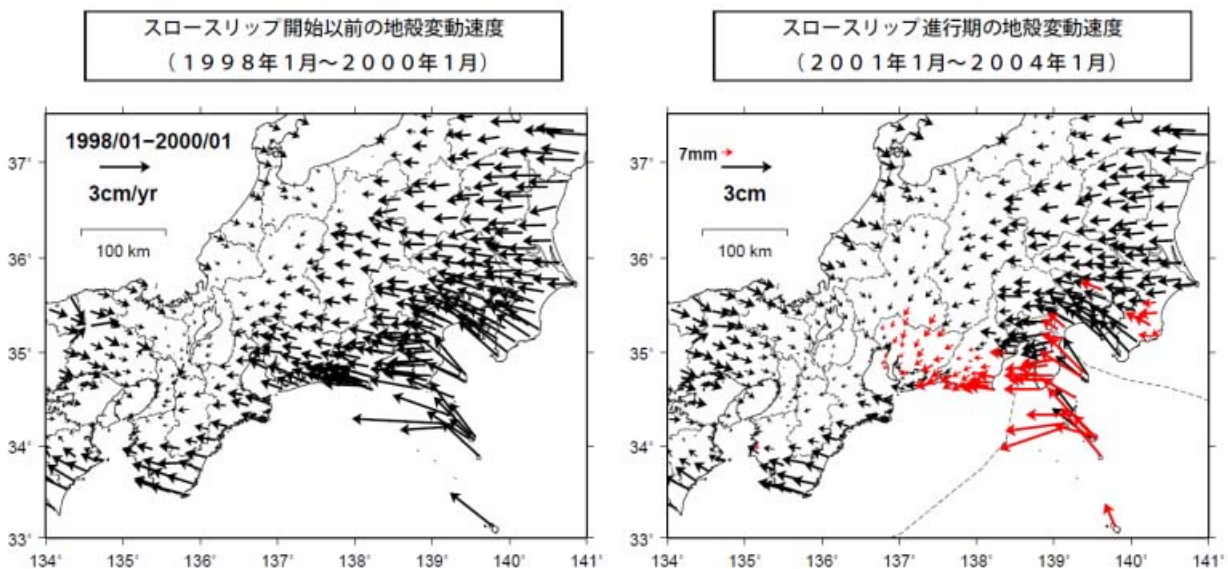


図7 国土地理院のGPS観測結果による東海地域の最近の地殻変動

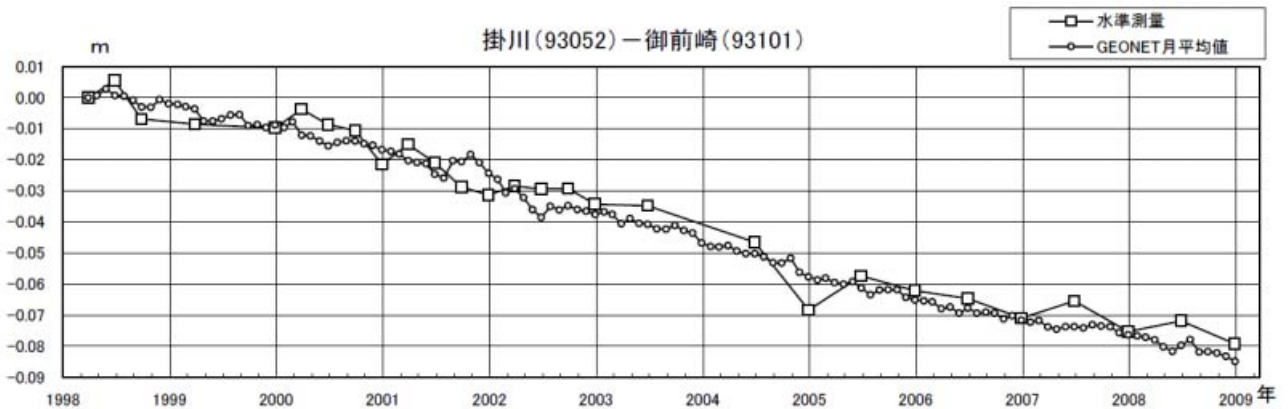
国土地理院資料

上図は、最近（2009年1月21日～2009年1月30日）のGPS観測点が1年前と比べて水平方向にどの程度動いたかを示したものである（新潟県のGPS観測点大湊を固定）。長期的ゆっくり滑り（スロースリップ）開始前の変動速度ベクトルとの差の絶対値が7mm以上の変動ベクトルを、赤矢印で表示している。東海地域には西～北西方向に変動する領域が見られ、赤矢印はあまり見られない。これは、左下図の長期的ゆっくり滑り（スロースリップ）開始以前の定常的な状態と最近の状態が似ていることを示している。関東地方に見られる赤矢印は、2008年5月8日の茨城県沖の地震や2008年7月19日の福島県沖の地震等の影響であると考えられる。

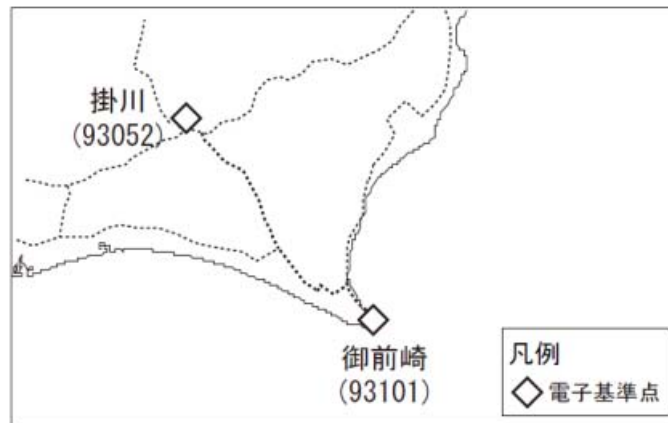
御前崎 電子基準点の上下変動

水準測量とGPS観測の比較

水準測量とGPS観測の結果は、よく一致している。
掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が継続している。



位置図



国土地理院資料

図 8 国土地理院のGPS観測結果および水準測量による御前崎の上下変動

掛川から見た御前崎の上下変動を示したものである。GPS観測()および水準測量()による結果は良く一致しており、掛川に対して御前崎が沈降するという長期的な傾向が継続していることがわかる。

日本の主な火山活動

浅間山では、噴火が切迫していると判断し、火口から 4 km まで影響を及ぼす可能性があることから、1 日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 3（入山規制）に引き上げた。その後、噴火が切迫した状態ではないものの、引き続き火口から 4 km の範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があるとして予想し、3 日に火口周辺警報を発表し警報事項を切り替えた。

桜島では、2 日から 3 日にかけて、昭和火口で爆発的噴火が 3 回発生したことから、噴火活動が活発化していると判断し、2 日火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 3（入山規制）に引き上げた。その後、噴火活動が活発化する傾向にないことから、19 日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 3（入山規制）から 2（火口周辺規制）に引き下げた。

その他の火山で予報警報事項に変更はなかった。

2 月 28 日現在の各火山の噴火警報及び噴火予報等の発表状況は表 1 のとおり。

表 1 2 月 28 日現在の噴火警報及び噴火予報等の発表状況

警報・予報	噴火警戒レベル* 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル 3（入山規制）	口永良部島、浅間山
	レベル 2（火口周辺規制）	雌阿寒岳、三宅島、桜島、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島
噴火警報及び火山現象に関する海上警報	周辺海域警戒	福岡ノ場
噴火予報	レベル 1（平常）	十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、岩手山、吾妻山、草津白根山、御嶽山、富士山、伊豆大島、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（新燃岳）、霧島山（御鉢）
	平常	上記以外の活火山

* 噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図 1 2 月 28 日現在、噴火警報発表中の火山

表 2 平成 21 年 2 月の警報、予報及び情報の発表履歴（定期発表以外）

火山名	噴火警報及び 噴火予報の状況	発表した火山現象に関する警報・予報・情報		概 要
		種類、号数等	発表日時	
雌阿寒岳	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	解説情報第 32～59 号	1 日～28 日 16 時	地震・噴煙等火山活動の状況
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	火口周辺警報	1 日 13 時 00 分	噴火が切迫していることから、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 3（入山規制）に引上げ
		解説情報第 32 号	1 日 16 時 00 分	周期の短い地震の増加と山上がりの傾斜変化の状況等
		火山活動解説資料	1 日 17 時 20 分	周期の短い地震の増加と山上がりの傾斜変化の状況
		解説情報第 33 号	2 日 02 時 07 分	2 日 01 時 51 分噴火
		降灰予報	2 日 02 時 40 分	2 日 01 時 51 分の噴火に伴う降灰地域予想
		解説情報第 34 号	2 日 03 時 45 分	その後の噴火の状況と降灰の状況
		解説情報第 35 号	2 日 06 時 40 分	その後の噴火の状況と関東での降灰確認状況
		解説情報第 36 号	2 日 09 時 00 分	その後の噴火の状況と関東での降灰確認状況の続報
		火山活動解説資料	2 日 09 時 40 分	2 日 01 時 51 分の噴火の状況、降灰を確認した地点及び噴火の画像等
		火山活動解説資料	2 日 14 時 45 分	上空からの観測。噴石が火口から 1.2 km まで飛散確認
		解説情報第 37 号	2 日 16 時 00 分	2 日 01 時 51 分の噴火後の状況
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	火口周辺警報	3 日 09 時 30 分	噴火の切迫がなくなったことから、火口周辺警報を切替え
		解説情報第 38 号	3 日 16 時 05 分	地震・噴煙等火山活動の状況
		解説情報第 39 号	4 日 16 時 20 分	地震・噴煙等火山活動の状況
		火山活動解説資料	4 日 17 時 40 分	2 日 01 時 51 分の噴火に伴う降灰調査結果
		解説情報第 40～43 号	5 日～8 日 16 時	地震・噴煙等火山活動の状況
		解説情報第 44 号	9 日 08 時 00 分	9 日 07 時 46 分噴火
		解説情報第 45 号	9 日 09 時 35 分	噴火継続、噴煙の状況
		解説情報第 46 号	9 日 16 時 30 分	9 日 11 時 30 分からの噴火継続
		火山活動解説資料	9 日 16 時 40 分	9 日に発生した噴火の状況
		解説情報第 47 号	9 日 17 時 30 分	9 日 11 時 30 分以降の噴火の状況
		解説情報第 48 号	10 日 16 時 00 分	9 日 11 時 30 分以降の噴火の状況
		解説情報第 49 号	11 日 03 時 15 分	9 日 11 時 30 分以降の噴火の状況
		解説情報第 50 号	11 日 16 時 00 分	9 日 11 時 30 分以降の噴火の状況
		解説情報第 51 号	12 日 16 時 00 分	9 日 11 時 30 分以降の噴火の状況
		解説情報第 52 号	13 日 16 時 00 分	12 日以降の断続的な噴火の状況、上空からの観測による降灰確認状況
		火山活動解説資料	13 日 16 時 00 分	上空からの観測。降灰確認状況。
解説情報第 53～54 号	14 日～15 日 16 時	地震・噴煙等火山活動の状況		
解説情報第 55 号	16 日 16 時 00 分	16 日 13 時 00 分の噴火の状況		
解説情報第 56 号	17 日 16 時 00 分	16 日 13 時 00 分の噴火の状況と降灰確認状況		
解説情報第 57 号	18 日 16 時 00 分	17 日 18 時 33 分の噴火の状況		
解説情報第 58～67 号	19 日～28 日 16 時	地震・噴煙等火山活動の状況		

火山名	噴火警報及び 噴火予報の状況	発表した火山現象に関する警報・予報・情報		概 要
		種類、号数等	発表日時	
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	火口周辺警報	2 日 09 時 30 分	噴火活動が活発化するおそれがある ことから噴火警戒レベルを 2（火口 周辺規制）から 3（入山規制）に引 上げ
		解説情報第 4 号	2 日 16 時 10 分	1 日から 2 日にかけての噴火の状況 を含む火山の活動状況
		火山活動解説資料	2 日 20 時 30 分	1 日から 2 日にかけての噴火の状況 を含む火山の活動状況
		解説情報第 5～6 号	3 日～4 日 16 時	噴火の発生状況等火山活動の状況
		解説情報第 7～11 号	5 日、6 日、9 日、 13 日、16 日、 16 時 10 分	噴火の発生状況等火山活動の状況
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	火口周辺警報	19 日 15 時 00 分	噴火活動が活発化する傾向にないこ とから 3（入山規制）から噴火警戒 レベルを 2（火口周辺規制）に引下 げ
		火山活動解説資料	19 日 15 時 00 分	2 月以降の火山の活動状況
		解説情報第 12 号	20 日 16 時 10 分	火口周辺警報に関連する活動状況
	口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	解説情報第 10～17 号	2 日、6 日、9 日、 13 日、16 日、20 日、 23 日、27 日 16 時 00 分

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

各火山の 2 月の活動解説

【北海道地方】

雌阿寒岳

【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺危険）】

ポンマチネシリ火口の噴煙はやや多い状態で推移した。また、火山性微動が時折発生し、火山性地震はやや多い状態であった。

雌阿寒岳の火山活動は引き続きやや高まった状態となっており、今後まごく小さな噴火が発生する可能性があることから、ポンマチネシリ火口から約 500m の範囲では大きな噴石¹⁾に警戒が必要である。また、風下側では少量の降灰に注意が必要である。

十勝岳 【噴火予報（平常）】

GPS 観測によると、62-2 火口浅部の膨張を示す局所的な地殻変動が 2006 年以降継続している。地震活動及び噴煙活動は低調な状態で経過した。9 日に行った上空からの観測（陸上自衛隊第 2 師団の協力による）では、62-2 火口及びその周辺の火口の噴煙の状況等に変化はなかった。

62-2 火口周辺では今後の火山活動の推移に注意が必要である。

樽前山 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

溶岩ドームの A 火口及び B 噴気孔群では高温の状態が続いている。また、GPS 観測によると、山頂火口原内の溶岩ドームの地下浅部の膨張を示す局所的な地殻変動が 2006 年以降継続している。地震活動や噴煙活動は低調な状態で、広域の地殻変動も特段の変化なかった。

山頂溶岩ドーム周辺では今後の火山活動の推移に注意が必要である。

倶多楽 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

なお、登別市によると大正地獄では引き続きごく小規模な泥混じりの熱湯噴出が時々見られている。

有珠山 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に異常な変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

北海道駒ヶ岳

【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

恵山 【噴火予報（平常）】

地震活動は概ね低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

【東北地方】

岩木山 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

岩手山 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

秋田駒ヶ岳 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

粟駒山 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

吾妻山 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

2008 年 11 月 11 日以降、大穴火口で噴気活動がやや活発化しており、噴気の高さは 100～300m で推移している。地震活動、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

火口内では、噴気・火山ガスの噴出等が見られるため、警戒が必要である。

安達太良山 【噴火予報（平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

磐梯山 【噴火予報（平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

1) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、それより小さく風の影響を受ける噴石は、例えば「風の影響を受ける小さな噴石」という表現を用いる。

【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】

那須岳 なすだけ 【噴火予報（平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

草津白根山 くまつしらねさん

【噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）】

2日に群馬県の協力により行った上空からの観測では、湯釜火口内北東部の新噴気孔周辺の高温領域²⁾の拡大は認められなかった。また、北側噴気地帯では数ヶ所から噴気が上がっていたが、前回（2008年11月11日）と比べ、噴気の勢いは弱くなっていた。

東京工業大学の観測によると、その後も湯釜火口内北東部の熱活動は継続している。また、17日に、湯釜火口内北壁で新たな噴気が認められた。

地震活動、噴煙活動及び地殻変動には、特段の変化はみられないが、今後、上記の噴気活動がさらに高まった場合には、火口内で噴出等の現象が発生する可能性があるため注意が必要である。

浅間山 あさまやま

【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

1日に噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引上げ。

1日2時頃から、山頂の東北東にある傾斜計で変化が始まり、同日午前には山頂直下を震源とする周期の短い火山性地震が増加したことから、1日13時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警

戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山危険）に引き上げた。

その後、2日01時51分頃に山頂火口で小規模な噴火が発生した（2008年8月14日のごく小規模噴火以来）。噴煙は火口縁上2,000mに達して南東方向に流れ、関東南部でも降灰が確認された。また、同日午前中に長野県の協力により行った上空からの観測では、大きな噴石¹⁾が山頂火口の北西約1～1.2kmまで飛散しているのが確認された。

2日01時51分の噴火以降は、傾斜変化や周期の短い火山性地震の増加が認められなくなったことから、噴火が切迫した状態ではないものの引き続き火口から4kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があるため予想し、3日に火口周辺警報を発表して警報事項を切り替えた。

その後も、9日から17日にかけて、ごく小規模な噴火が断続的に発生した。

火山性地震及び火山性微動はやや多い状態が続いている。

3日、4日、12日及び16日に行った現地調査では、二酸化硫黄の放出量³⁾は一日あたり2,000～4,600トンと前期間（2009年1月、一日あたり600～5,900トン）と同様、依然として多い状態が続いている。

浅間山では依然として火山活動が高まった状態が続いており、火口から4kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、これらの地域では、大きな噴石に警戒が必要である。風下側では、降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意が必要である。また、火山ガス放出量の多い状態が続いていますので、風下側にあたる登山道等では、火山ガスに注意が必要である。



図2 浅間山 2月2日01時51分頃からの小規模な噴火（写真は02時08分頃）
（国土交通省利根川水系砂防事務所提供）



図3 浅間山 山腹の降灰の状況
（2月4日、軽井沢消防署より）

- 2) 赤外熱映像装置または赤外放射温度計による測定。これらは物体が放射する赤外線を検知して温度分布等を測定する測器である。熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。
- 3) 小型紫外線スペクトロメータシステム（COMPUSS）による。COMPUSSは、紫外線のある波長帯の二酸化硫黄の吸収を利用して、二酸化硫黄濃度を測定する。

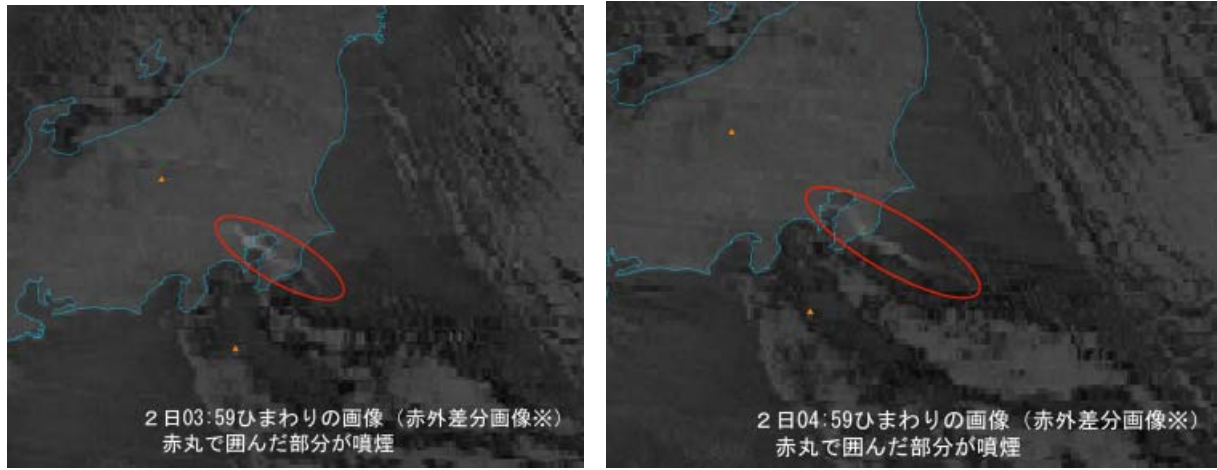


図4 浅間山 2日の小規模噴火による降灰分布と気象衛星ひまわりの画像
赤外差分画像とは、火山灰が強調されるよう赤外1（10.3～11.3μm）から赤外2（11.5～12.5μm）の輝度温度を差し引く処理をした画像

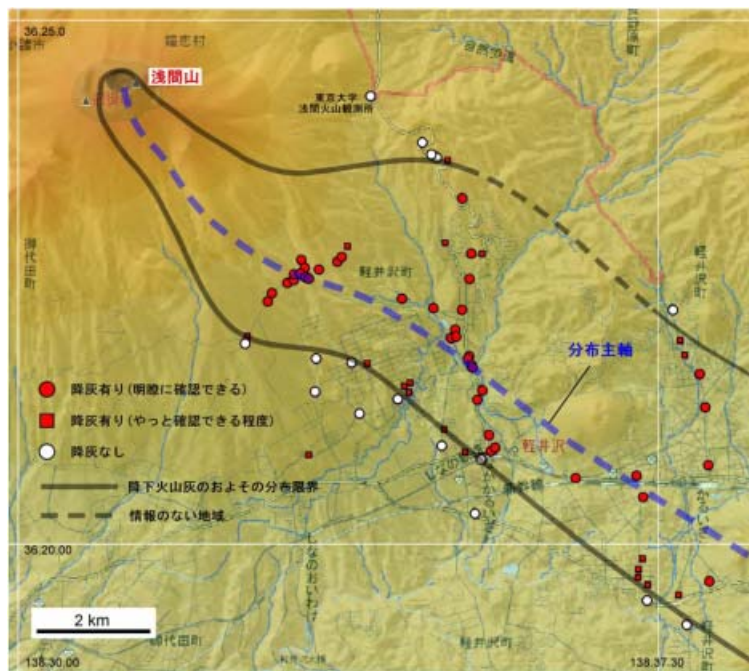


図5 降灰調査実施地点及び降灰分布
（東京大学地震研究所、産業技術総合研究所、気象庁の合同調査による）
火口付近及び山体南斜面での分布については、上空からの撮影画像にもとづいている。
風の影響により、分布主軸の西側よりも東側の方が広がっている。
調査期間：2月2日午前～2月3日午前
国土地理院発行の「数値地図25000（地図画像）」、「数値地図50mメッシュ（標高）」及びカシミール3Dを使用して作成した。

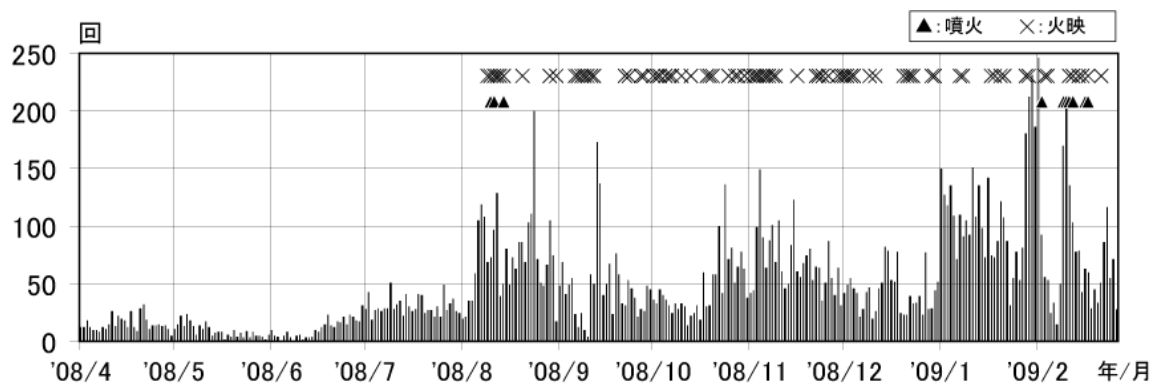


図6 浅間山 火山性地震の日回数（2000年4月1日～2009年2月28日）

にいがなやけやま

新潟焼山 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、新潟県土木部砂防課の焼山温泉監視カメラでは噴煙活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

おんたけさん

御嶽山 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴気活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

はくさん

白山 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、国土交通省金沢河川国道事務所の土砂災害監視用カメラでは山頂部に噴気は認められず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

ふじさん

富士山 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動は低調な状態で、噴火の兆候はみられない。

はこねやま

箱根山 【噴火予報（平常）】

2日及び8日に、駒ヶ岳付近で浅い地震が一時的に増加した。最大は2日 08時08分に発生したマグニチュード⁴⁾2.3（暫定値）の地震で、箱根町湯本で震度1を観測した。この地震活動に関連して、環境省インターネット自然研究所の箱根・大涌谷カメラでは大涌谷の噴気活動に特段の変化はなく、その他の観測データに特段の変化はなかった。

箱根山では引き続き火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

なお、箱根山ではこれまでも地震の一時的な増加があり、最近では2008年9月に発生している。

いずとうぶかざんぐん

伊豆東部火山群 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、噴煙等の表面現象は認められず、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

いずおおしま

伊豆大島 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

18日に行った現地調査では、三原山山頂火口内及びその周辺に引き続き弱い噴気が認められた。三原山山頂火口内の中央火孔の温度や地表面温度分布²⁾に前回（2009年1月21日）の観測と比べて特段の変化はなかった。

GPS、光波距離計⁵⁾及び体積歪計⁶⁾による連続観測では、地下深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な島全体の膨張傾向が継続している。

伊豆大島では引き続き火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

みやけしま

三宅島

【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

噴煙高度は火口縁上100～400mで推移した。

2日に行った現地調査では、二酸化硫黄の放出量³⁾は一日あたり1,300～2,300トンで、前期間（2008年1月、一日あたり1,200～1,900トン）と同様、依然として多量の火山ガス放出が続いている。また、三宅島の火山ガス濃度観測によると、山麓でたびたび高濃度の二酸化硫黄が観測されている。

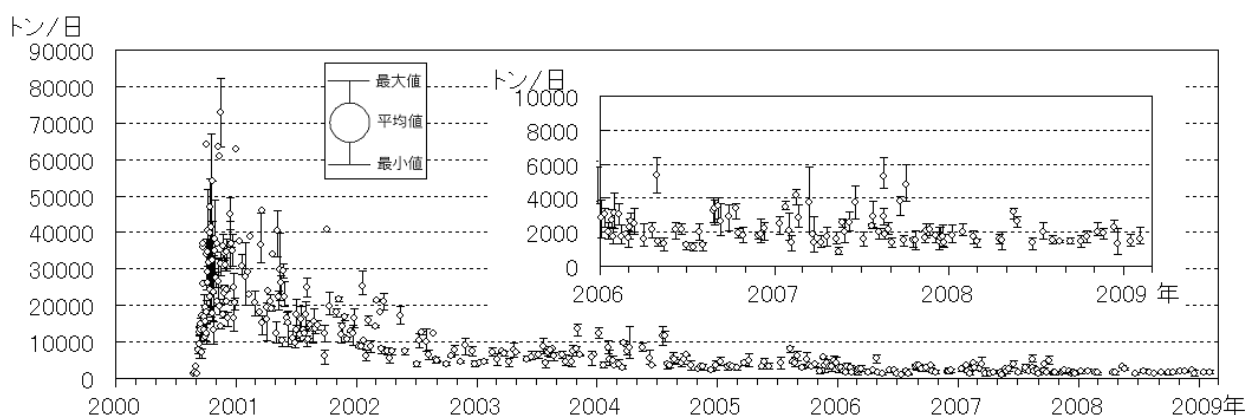


図7 三宅島 二酸化硫黄の放出量⁷⁾の推移（2000年8月～2009年2月）

海上保安庁、陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊、東京消防庁及び警視庁の協力を得て観測を実施。

4) マグニチュードは地震の規模を示す。資料中のマグニチュードは暫定値で、後日変更することがある。
 5) レーザーなどを用いて山体に設置した反射鏡までの距離を測定する機器。山体の膨張や収縮による距離の変化を観測している。
 6) センサーで周囲の岩盤から受ける力による体積の変化をとらえ、岩石の伸びや縮みを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの注入等により変化が観測される。
 7) 三宅島では、2005年4月までは紫外線相関スペクトロメータ（COSPEC）、同年5月以降は小型紫外線スペクトロメータシステム（COMPUSS）を用いて観測した二酸化硫黄（SO₂）の放出量の推移を示している。

山頂火口直下を震源とする火山性地震は増減を繰り返しながらやや多い状態が続いている。火山性微動も時々発生しているが、振幅はいずれも小さく、その他のデータに変化はみられない。

地磁気連続観測⁸⁾では、火山体内部の熱の状況に大きな変化はなかった。

GPS 連続観測では、山体浅部の収縮がわずかながら継続している。

三宅島では、山頂火口周辺（雄山環状線内側）に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、山頂火口周辺では噴火に対する警戒が必要である。また、火山ガス予報で予想される地域では火山ガスに対する警戒が必要である。降雨時には泥流にも注意が必要である。

八丈島 はちじょうしま 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

硫黄島 いおうとう 【火口周辺警戒（火口周辺危険）】

独立行政法人防災科学技術研究所及び国土地理院の観測によると、地震活動は落ち着いた状態で経過しているが、2006年8月以降みられている島全体が隆起する地殻変動は継続している。

硫黄島では、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では警戒が必要である。

福徳岡ノ場 ふくとくあかのば 【噴火警戒（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警戒】

20日に海上自衛隊が上空から行った観測では、福徳岡ノ場付近の海面で火山活動によると見られる変色水が確認された。

なお、これまでの海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部及び海上自衛隊による上空からの観測でも、福徳岡ノ場付近の海面に、火山活動によるとみられる変色水が確認されている。

福徳岡ノ場では小規模な海底噴火が発生すると予想されるので、周辺海域では警戒が必要である。

【九州地方及び南西諸島】

九重山 くじゅうざん 【噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす

噴火の兆候はみられない。

阿蘇山 あそざん 【噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）】

中岳第一火口では、2月4日に火口から南西約800m付近で微量の火山灰が確認されたことから、ごく小規模な噴火が発生したと考えられる。また、火口内では微量の火山灰の噴出を時々確認している。火口カメラ⁹⁾では、夜間に南側火口壁噴気孔からの火炎現象¹⁰⁾が時々確認され、夜間の現地調査でも観測されている。

中岳第一火口の湯だまりの表面温度や湯量に大きな変化はなかった。

地磁気連続観測⁸⁾による火山体内部の熱の状況では、2006年夏頃から、中岳第一火口北側に近い観測点で全磁力のわずかな増加がみられていたが、2008年以降はその増加傾向は鈍化している。

その他の火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。ただし、火口内では噴気や火山ガスの噴出がみられることから、火口内及びその周辺では火山灰噴出等に警戒が必要である。また、火口周辺では火山ガスに対する注意が必要である。

雲仙岳 うんぜんだけ 【噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

霧島山（新燃岳） きりしまやま しんもえだけ

【噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

火口内及び火口外西側斜面では引き続き噴気がみられており、火口内に影響する程度の噴出現象が発生する可能性があるため、火山灰の噴出等に警戒が必要である。

霧島山（御鉢） きりしまやま おはち

【噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

8) プロトン磁力計による観測。火山は磁石のように磁気を帯びている。地下で温度上昇があると、熱源の北側で全磁力値が増加し、南側で減少がみられる。

9) 熱せられた噴出物が炎のように見える現象。

10) 阿蘇火山博物館設置の火口カメラ。



図8 桜島 2月2日 14時26分の噴火（有村展望所（島南部）より撮影）

さくらじま
桜島

【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】
2日に噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げ。19日に噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引下げ。

昭和火口では1日から2日にかけて爆発的噴火¹¹⁾が8回発生した。このため、噴火活動が活発化する傾向にあると判断し、2日に火口周辺警報を発表して、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げた。その後、5日にかけて爆発的噴火を含む噴火が度々発生した。これらの噴火で、大きな噴石が最長で5合目（昭和火口より500mから800m）目まで達した。また、火砕流の発生はなかった。噴煙の最大高度は2日02時00分の爆発的噴火に伴う火口縁上2,200mであった。

6日以降、昭和火口及び南岳山頂火口では小規模以上の噴火の発生はなく、噴火活動が活発化する傾向にないことから、19日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げた。

2日及び9日に行った現地調査では、二酸化硫黄の放出量は一日あたり600～1,600トンと多い状態が続いている。

昭和火口の噴火活動は、2006年6月の噴火以降、長期的には次第に活発化している傾向がみられる。

国土地理院によるGPS連続観測では、姶良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な膨張が継続している。また、桜島直下にマグマが新たに移動したことを示す地殻変動は観測されていない。

桜島では、南岳山頂火口及び昭和火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね1kmの範囲では大きな噴石¹⁾に警戒が必要である。また、風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石¹⁾（火山れき¹²⁾）にも注意が必要である。降雨時には土石流に注意が必要である。

さつまいおうじま
薩摩硫黄島

【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】
硫黄岳山頂火口の噴煙活動はやや活発で、噴煙の高さは火口縁上概ね200mで推移している。

火山性地震はやや多い状態が続いている。

薩摩硫黄島では、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口

11) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的噴火もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが1,000m以上）の噴火の回数を計数している。基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火としている。

12) 桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。

から概ね 1 km の範囲では噴火に対する警戒が必要である。

くちのえらぶしま
口永良部島

【火口周辺警報（噴火警戒レベル 3）入山規制】

2008 年 9 月以降、GPS による地殻変動観測で新岳火口浅部の膨張を示す変化が続いている。また、同時期から噴気や火山ガスの放出量が増加するなど、依然として火山活動が高まった状態が続いている。また、振幅のやや大きな火山性微動は 2008 年 9 月以降やや多い状態が続いていたが、2009 年 1 月は発生回数が減少し、2 月は火山性微動の発生はなかった。

遠望カメラ（新岳火口の北西約 3 km）の観測によると、しんだけ新岳火口から火口縁上概ね 100m の噴気が時々観測されている。

21 日に行った現地調査では、二酸化硫黄の放出量³⁾は一日あたり概ね 100 トンで、前回（2009 年 1 月、一日あたり概ね 200 トン）と比べてやや

少ないものの、継続した放出が認められている。

口永良部島では、引き続き火山活動は高まっており、今後、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があるため、火口から概ね 2 km の範囲では大きな噴石¹⁾に警戒が必要である。また、風下側では降灰及び小さな噴石¹⁾にも注意が必要である。

すねのせしま
諏訪之瀬島

【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

あたげ御岳火口では、爆発的噴火¹³⁾が 9 回発生したほか、小規模な噴火も時々発生した。諏訪之瀬島では長期的な噴火活動を繰り返している。

諏訪之瀬島では、御岳火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね 1 km の範囲では大きな噴石¹⁾に警戒が必要である。

13) 諏訪之瀬島では、爆発地震を伴い、島内の空振計で一定基準以上の空振を観測した場合に爆発的噴火としている。

資料 1 全国の主な活火山の噴火警報及び噴火予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

噴火警報及び噴火予報の発表履歴欄には、平成 19 年 12 月 1 日の噴火警報及び噴火予報の発表と噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または連続的に監視を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

	火山名	噴火警報及び噴火予報の発表状況	噴火警報及び噴火予報の発表履歴
北海道地方	雌阿寒岳	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(平常) 2008 年 9 月 29 日 火口周辺警報(火口周辺危険) 2008 年 10 月 17 日 噴火予報(平常) 2008 年 11 月 17 日 火口周辺警報(火口周辺危険) 2008 年 12 月 16 日 火口周辺警報(レベル 2、火口周辺規制)
	十勝岳	噴火予報(平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(平常) 2008 年 12 月 16 日 噴火予報(レベル 1、平常)
	樽前山	噴火予報(レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(レベル 1、平常)
	倶多楽	噴火予報(平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(平常)
	有珠山	噴火予報(レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(平常) 2008 年 6 月 9 日 噴火予報(レベル 1、平常)
	北海道駒ヶ岳	噴火予報(レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(レベル 1、平常)
	恵山	噴火予報(平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(平常)
東北地方	岩木山	噴火予報(平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(平常)
	岩手山	噴火予報(レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(レベル 1、平常)
	秋田駒ヶ岳	噴火予報(平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(平常)
	栗駒山	噴火予報(平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(平常)
	吾妻山	噴火予報(レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(レベル 1、平常)
	安達太良山	噴火予報(平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(平常)
	磐梯山	噴火予報(平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(平常)
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島	那須岳	噴火予報(平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(平常)
	草津白根山	噴火予報(レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(レベル 1、平常)
	浅間山	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(レベル 1、平常) 2008 年 8 月 8 日 火口周辺警報(レベル 2、火口周辺規制) 2009 年 2 月 1 日 火口周辺警報(レベル 3、入山規制) 2009 年 2 月 3 日 火口周辺警報(レベル 3、入山規制)
	新瀉焼山	噴火予報(平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(平常)
	御嶽山	噴火予報(レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(平常) 2008 年 3 月 31 日 噴火予報(レベル 1、平常)
	白山	噴火予報(平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(平常)
	富士山	噴火予報(レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(レベル 1、平常)
	箱根山	噴火予報(平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(平常)
	伊豆東部火山群	噴火予報(平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(平常)
	伊豆大島	噴火予報(レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(レベル 1、平常)
	三宅島	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報(火口周辺危険) 2008 年 3 月 31 日 火口周辺警報(レベル 2、火口周辺規制)
	八丈島	噴火予報(平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報(平常)
	硫黄島	火口周辺警報(火口周辺危険)	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報(火口周辺危険)
福徳岡ノ場	噴火警報(周辺海域危険)	2007 年 12 月 1 日 噴火警報(周辺海域警戒)	

	火山名	噴火警報及び噴火予報の発表状況	噴火警報及び噴火予報の発表履歴
九州地方及び南西諸島	九重山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山 （新燃岳）	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日 噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	桜島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	口永良部島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

（2）その他の活火山

以下の活火山では平成19年12月1日に噴火予報（平常）を発表し、その後、火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はない。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、摩周、アトサヌブリ、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、秋田焼山、八幡平、鳥海山、鳴子、肘折、蔵王山、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方 及び伊豆・小笠原諸島	高原山、日光白根山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、焼岳、アカンダナ山、乗鞍岳、利島、新島、神津島、御蔵島、青ヶ島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、西之島、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、鶴見岳・伽藍岳、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山

資料 2 第 112 回火山噴火予知連絡会について

平成 21 年 2 月 18 日、第 112 回火山噴火予知連絡会が開催された。同連絡会では、最近の全国の火山活動について委員及び関係機関からの報告をもとにとりまとめ、その結果を気象庁が以下のとおり発表した。

第 112 回火山噴火予知連絡会 「全国の火山活動の評価」

本日、前回の火山噴火予知連絡会（平成 20 年 10 月 8 日）以降の全国の火山活動について検討を行いました。現在までの全国の火山活動の評価は以下のとおりです。

全国の主な火山活動

雌阿寒岳では、では、2008 年 11 月 18 日及び 11 月 28～29 日に、ポンマチネシリ 96 - 1 火口及び第 4 火口で、ごく小さな噴火が発生しました。噴出した火山灰に新たなマグマ物質は認められず、今回の噴火は水蒸気爆発であったとみられます。2008 年 11 月の噴火以降も、火山性地震の一時的な増加や火山性微動の発生がみられ、ポンマチネシリ火口の噴煙活動がやや活発な状態で推移するなど、火山活動はやや高まった状態が続いています。

ポンマチネシリ火口周辺 500 メートル程度の範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。また、風下側では降灰に注意が必要です。

浅間山では、2 月 2 日、山頂火口で小規模な噴火が発生しました。噴煙の高さは 2000 メートルで、浅間山の南東から関東地方南部まで降灰が確認されました。噴出した火山灰には、ごく微量のマグマ物質が含まれていました。2 月 2 日の小規模な噴火の発生後は、火山性地震や火山性微動の発生回数は減少しましたが、2 月 8 日からは再びやや多い状態となり、2 月 9 日から 12 日には噴火が連続的に発生しました。2 月 2 日の噴火後も、GPS による地殻変動観測では、深部へのマグマの貫入を示す変化が引き続き観測されています。高感度カメラでは引き続き火映が観測されています。また、火山ガスの放出量も多い状態が続いています。

引き続き火山活動の高まった状態が続いており、火口から 4 キロメートルの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性がありますので、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。また、風下側では、降灰および風の影響を受ける小さな噴石に注意が必要です。

桜島では、2 月 1～2 日にかけて、昭和火口で

爆発的噴火が 8 回発生し、弾道を描いて飛散する大きな噴石が 5 合目まで達しました。有村観測坑道の水管傾斜計では、2008 年 7 月から火口方向が隆起する傾斜変動が続いていましたが、2 月上旬の噴火活動以降、火口方向が沈降する傾斜変動に変わりました。また、2 月 5 日以降、爆発的噴火が発生しておらず、火山性地震や火山性微動は少ない状態が続いています。

GPS による地殻変動観測では、始良カルデラ深部の膨張による変化が引き続き観測されています。

今後、始良カルデラの地下深部に蓄積したマグマが桜島直下へ多量に移動・上昇した場合には、火山活動が活発化する可能性があります。

今後も昭和火口及び南岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石（火山れき）に注意してください。降雨時には土石流に注意が必要です。

口永良部島では、2008 年 9 月以降、火山性地震の発生が継続しており、振幅のやや大きな火山性微動の発生も継続しています。また、GPS による連続観測では新岳火口浅部でわずかな膨張を示す変化が引き続き観測されています。2008 年 10 月以降、噴煙のやや多い状態が続いており、火口底では温度上昇が認められています。また、火山ガスの放出が続いています。

引き続き、火山活動が高まった状態が続いており、新岳火口から概ね 2 キロメートルの範囲に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。

三宅島では、多量の火山ガス放出は当分継続すると考えられます。引き続き、火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があるため、火口周辺では噴火に対する警戒が必要です。

各地方の主な活火山の火山活動評価

1. 北海道地方

雌阿寒岳[火口周辺警報(噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)] 噴火警戒レベル導入に伴い平成 20 年 12 月 16 日に火口周辺警報(噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)を発表しました。平成 20 年 11 月 17 日に噴火予報(平常)から火口周辺警報(火口周辺危険)に引き上げました。平成 20 年 10 月 17 日に火口周辺警報(火口周辺危険)から噴火予報(平常)に引き下げました。

- 2008 年 9 月 26 日以降の火山性地震の増加や火山性微動の発生により 9 月 29 日に火口周辺警報(火口周辺危険)を発表しましたが、10 月 1 日以降地震活動が低調になったため 10 月 17 日に噴火予報(平常)を発表しました。

- ・ 11 月 9 日～12 日に再び火山性地震が増加し、11 月 16 日には振幅が小さく継続時間がやや長い火山性微動が発生して、この微動に伴い火口の浅部が膨張するようわずかな地殻変動も観測されました。11 月 17 日には火山性の連続微動が発生したことから火口周辺警報（火口周辺危険）を発表しました。
- ・ 11 月 18 日及び 11 月 28 日～29 日にかけて、ポンマチネシリ 96-1 火口及び第 4 火口でごく小さな噴火が発生しました。これらの噴火による降灰は山頂火口周辺から火口の東側約 8km、北側約 6km まで確認され、噴出物の量は前回（2006 年 3 月 21 日）の噴火の噴出物量と同程度かやや多いと推定されています。北海道大学の分析によると、11 月 28 日の噴火で噴出した火山灰には新たなマグマ物質は認められず、今回の噴火は水蒸気爆発であったとみられます。
- ・ 11 月の噴火以降も、火山性地震の一時的な増加や火山性微動の発生がみられ、ポンマチネシリ火口の噴煙活動がやや活発な状態で推移するなど、火山活動はやや高まった状態が継続しています。
- ・ GPS による観測では、2008 年 10 月初め頃よりやや広域の地殻変動が認められていますが、浅部の膨張は認められていません。
- ・ ポンマチネシリ火口周辺 500m 程度の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する噴石に警戒が必要です。また、風下側では降灰に注意が必要です。

十勝岳

- [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
噴火警戒レベル導入に伴い平成 20 年 12 月 16 日に噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表しました。
- ・ 62-2 火口付近では 2006 年以降、GPS による地殻変動観測で 62-2 火口浅部の膨張を示すと考えられる局所的な地殻変動がみられ、現在まで続いています。
 - ・ 62-2 火口付近の地震活動及び同火口の噴煙活動や熱活動は低調な状態ですが、今後の活動の推移に注意が必要です。

樽前山

- [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
- ・ A 火口及び B 噴気孔群では高温の状態が続いています。また、山頂溶岩ドーム付近の局所的な膨張を示す地殻変動が 2006 年以降継続しています。
 - ・ 地震活動や噴煙活動は低調な状態ですが、

今後の活動の推移に注意が必要です。

倶多楽 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

有珠山

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

北海道駒ヶ岳

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

恵山 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

2. 東北地方

岩木山 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

岩手山

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

秋田駒ヶ岳 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

栗駒山 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

吾妻山

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ 2008 年 11 月 11 日に大穴火口で噴気活動が活発化し、その後も大穴火口では高さ 100～400m の白色の噴気が観測されています。大穴火口内では、泥流状の噴出物が見られ

ました。今回の噴気には高濃度の二酸化硫黄が含まれていることが確認されました。噴気活動は大穴火口のみで観測されており、一切経山や、大穴火口以外の場所では、地表面温度等変化は認められません。

- 火山性地震は 2008 年 8 月～11 月にかけてやや多い状態でした。
- 大穴火口付近で実施した地殻変動観測では 2008 年 8 月頃からの火山性地震の増加にあわせ、大穴火口付近がわずかに伸びる変化が観測されていました。広域の地殻変動観測では変化はみられず、大穴火口付近の局所的な膨張源があるものとみられます。このような変化は 2006 年、2007 年にもみられていました。
- 大穴火口での噴気活動は継続していますので、火口内では、噴出等に注意が必要です。また、風下側では火山ガスに注意が必要です。

安達太良山 [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

磐梯山 [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

3. 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島

那須岳 [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

草津白根山

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 湯釜火口内北東部の小噴気孔では、その後の観測でも気象条件による温度の変動はありますが、温度の高い状態が継続しています。また、湯釜火口内北壁では、2009 年 2 月 17 日に新たな噴気が認められました。
- 火山性地震の発生回数は少ない状態で、火山性微動の発生もありません。水釜火口の北側斜面や湯釜火口内でのわずかな熱活動の高まりが継続していますので、今後、これらの活動がさらに高まった場合には、火口内で噴出等の現象が発生する可能性がありますので、今後の活動の推移に注意が必要です。

浅間山[火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、

入山規制）] 2月1日に火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）を発表し、レベル 2（火口周辺規制）からレベル 3（入山規制）に引き上げました。

- 2月2日 01 時 51 分頃、山頂火口で小規模な噴火が発生しました。この噴火により弾道を描いて飛散する大きな噴石が火口から 1～1.2km に達し、噴煙の高さは 2000m でした。噴火発生時に軽井沢町内では、鳴動や空振が観測されました。
- 噴火による降灰は、軽井沢町、群馬県、埼玉県、東京都、神奈川県、千葉県の間東地方南部の広い範囲で確認され、降灰の総量は約 2～3 万トンと推定されました。
- 東京大学地震研究所の分析によると、2月2日の噴火で噴出した火山灰には、ごく微量のマグマ物質が含まれていました。
- 火山性地震は 2008 年 7 月以降、増減を繰り返しながらやや多い状態でしたが、2008 年 9 月以降は山体西麓深部へのマグマ貫入を示唆する地震活動の高まりが見られました。2009 年 1 月以降は、火山性地震の回数はさらに増加し、2009 年 1 月には、山頂西部の海拔下 1 km 付近を震源とする地震活動がありました。
- 1月8日に山麓からの観測で、山頂火口縁に黄色い変色域が観測され、1月16日に実施した上空からの観測では、山頂火口の内壁の広い範囲と火口縁に硫黄と思われる黄色い昇華物が観測されました。山頂火口底に従来から見られた温度の高い部分があり、高温の領域は 2008 年 8 月に比べやや広がっていました。また、1月21日には山麓からの観測で山頂火口縁の北西側にごく少量の火山灰が付着しているのが確認され、1月20日頃にごく少量の火山灰の噴出があったものと思われます。
- 2月1日 2 時頃から（2月2日噴火発生の約 24 時間前）山頂の東北東にある傾斜計で変化が始まり、2月1日午前には山頂直下を震源とする周期の短い火山性地震が増加しました。これらのことから、2月1日 13 時 00 分に噴火警報を発表し、噴火警戒レベルを 2 から 3 に引き上げました。
- 2月2日の小規模な噴火後は、火山性地震や火山性微動の発生回数は噴火前に比べ減少しますが、2月8日からは再びやや多い状態となり、2月9日から 12 日には噴火が連続的に発生しました。
- 2月2日の小規模な噴火後も、高感度カメラでは火映が引き続き観測されており、山頂火口では高温の状態が続いていると考えられます。山頂の地震計では灰の噴出を

示唆する微動も断続的に観測されています。また、二酸化硫黄の放出量も 1 日あたり 2,000~4,000 トンと多い状態が続いています。

- ・ 山体周辺の GPS による地殻変動観測では、昨年 7 月初め頃から深部へのマグマ貫入を示すわずかな伸びの傾向が引き続き観測されています。また、2008 年 9 月頃から 2009 年 1 月下旬にかけて山頂と山麓南側及び、山頂と山麓東の間の距離に、縮みの変化が観測されており、山頂部のごく浅いところが膨張していたと推定されています。
- ・ 引き続き火山活動の高まった状態が続いており、火口から 4 キロメートルの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があり、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。また、風下側では、降灰および風の影響を受ける小さな噴石に注意が必要です。

新潟焼山 [噴火予報(平常)]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

焼岳 [噴火予報(平常)]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

御嶽山

[噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

白山 [噴火予報(平常)]

- ・ 2008 年 11 月 23 日、12 月 6 日、12 月 17 日、2009 年 1 月 9 ~ 11 日に山頂付近(白山山頂の北約 1 km から、南約 5 km) でややまとまった地震活動がありました。これらの地震は、従来から活動がみられる領域で発生しました。
- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

富士山

[噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

箱根山 [噴火予報(平常)]

- ・ 12 月 16 日に、駒ヶ岳付近を震源とする一時的な地震の増加がみられました。火山性微動の発生はなく、湯河原(箱根山の南東約 10km) に設置した体積歪計にも変化はみられません
- ・ 噴気等の表面現象には特段の変化はみられていません。火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

伊豆東部火山群 [噴火予報(平常)]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

伊豆大島

[噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・ 2009 年 1 月 18 日に伊豆大島の西沿岸深さ 5 ~ 6 km を震源とする地震が一時的に増加しました。これらの地震は、これまで時々地震活動のみられる領域内で発生しており、この地震活動にともなって、地殻変動データや噴煙活動に変化はありませんでした。
- ・ GPS、光波距離計及び体積歪計による地殻変動観測では、地下深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な島全体の膨張傾向が継続しています。2008 年 3 月頃より 2008 年 7 月上旬にかけて収縮傾向がみられていましたが、2008 年 7 月中旬頃より再び膨張傾向になり、現在も継続しています。
- ・ 火山活動は静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

三宅島[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

- ・ 二酸化硫黄放出量は一日あたり 1,000 ~ 3,000 トンと、依然として多量の火山ガス放出が続いています。
- ・ 地震活動や地殻変動にはこれまでの傾向と比べ特に大きな変化はみられません。
- ・ 引き続き三宅島では、火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。火口周辺では噴火に対する警戒が必要です。
- ・ 多量の火山ガス放出が続いており、風下にあたる地区では引き続き火山ガスに警戒が必要です。また、雨による土石流にも注意が必要です。

八丈島 [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

硫黄島 [火口周辺警報（火口周辺危険）]

- 地震活動は落ち着いた状態で経過しており、地温の高い領域や噴気の温度に大きな変化は認められていません。2006 年 8 月以降みられていた島全体が大きく隆起する地殻変動は、2008 年 11 月末頃から鈍化しましたが、現在も継続しています。
- 硫黄島では火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では警戒が必要です。

福岡ノ場 [噴火警報（周辺海域警戒）]

- 変色水が確認されており、小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では警戒が必要です。

4. 九州地方及び南西諸島

九重山

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 噴煙及び地震活動等に特段の変化はなく、火山活動は静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

阿蘇山

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 12 月 23 日以降、中岳第一火口南側火口壁からごく少量の火山灰の噴出が時々観測されています。また、12 月 27 日以降、現地調査で時々火炎現象を観測しています。
- 孤立型微動は概ね少ない状態でしたが、12 月上旬に一時的に日回数 100 回以上になりました。
- 火山性地震は 2008 年 10 月上旬と 2009 年 1 月中旬にやや増加しました。
- 中岳第一火口の湯だまり量は 12 月下旬以降 9 割に減少しました。表面温度は 12 月下旬以降にやや低くなっています。南側火口壁の温度は 250 前後で経過していましたが、2008 年 12 月 27 日に火炎現象を観測して以降は 400 ~ 450 と高くなっています。
- 二酸化硫黄放出量は少ない状態で経過しました。
- 火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、火口付近では引き続き火山ガスに対する注意が必要です。

- 南阿蘇村吉岡（中岳第一火口から西南西約 6 km）の噴気は噴出力がやや強く、引き続き噴気活動に注意が必要です。

雲仙岳

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 噴煙及び地震活動等に特段の変化はなく、火山活動は静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

霧島山

新燃岳

[火口周辺警報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 平成 20 年 10 月 29 日に噴火予報を発表し、レベル 2（火口周辺規制）からレベル 1（平常）に引き下げました。
- 2008 年 8 月 22 日 16 時 34 分頃噴火が発生しましたが、その後噴火の発生はありませんでした。
- 10 月以降、白色の噴煙が 50 ~ 1000m まで上がっています。
- 10 月 1 日に九州地方整備局、10 月 2 日に鹿児島県の協力を得て行った上空からの観測では、8 月 24 日に九州地方整備局の協力を得て行なった上空からの観測に比べて、火口内の噴煙量が減少していました。
- 火山性地震は、少ない状態で経過しました。火山性微動の発生はありませんでした。
- 新燃岳では、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
- 火口内及び火口の外の西側斜面では引き続き噴気が見られており、火口内に影響する程度の火山灰の噴出が発生する可能性がありますので、警戒が必要です。

御鉢

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 噴気活動及び地震活動等に特段の変化はなく、火山活動は静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

桜島

[火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）]

- 2 月 2 日に火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）を発表し、レベル 2（火口周辺規制）からレベル 3（入山規制）に引き上げました。
- 昭和火口では、2 月 1 日 11 時 ~ 2 日 07 時にかけて爆発的噴火が 8 回発生し、弾道を描いて飛散する大きな噴石が 5 合目（昭和火口より 500m から 800m）まで達しました。
- このことから、噴火活動は活発化する恐れがあると判断し、2 月 2 日 09 時 30 分に噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 3

（入山規制）に引き上げました。

- ・ 有村観測坑道（九州地方整備局大隅河川国道事務所）の水管傾斜計では、2008 年 7 月から火口方向が隆起する傾斜変動が続いていましたが、2 月上旬の噴火活動以降、火口方向が沈降する傾斜変動に変わりました。また、2 月 5 日以降、爆発的噴火が発生しておらず、火山性地震や火山性微動は少ない状態が続いています。
- ・ 昭和火口の噴火活動は、2006 年 6 月の噴火以降、長期的には次第に活発化している傾向がみられます。
- ・ GPS による地殻変動観測では、始良カルデラ深部（鹿児島湾奥部）の膨張による変化が引き続き観測されています。今後、始良カルデラの地下深部に蓄積したマグマが桜島直下へ多量に移動・上昇した場合には、火山活動が活発化する可能性があります。
- ・ 今後も昭和火口及び南岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石（火山れき）に注意してください。降雨時には土石流に注意が必要です。

薩摩硫黄島

[火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

- ・ 噴煙活動や地震活動ともにやや活発で、硫黄岳山頂火口周辺では噴火に対する警戒が必要です。

口永良部島

[火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）] 平成 20 年 10 月 27 日に火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）を発表し、レベル 2（火口周辺規制）からレベル 3（入山規制）に引き上げました。

- ・ GPS による連続観測では、2008 年 9 月以降の新岳火口浅部のわずかな膨張を示す変化はやや鈍化していますが、現在も続いています
- ・ 9 月以降、振幅のやや大きな火山性微動が時々発生し、微動回数はやや多い状態です。
- ・ 火山性地震は月回数 100 回～140 回で、震源は、主に新岳火口直下のごく浅い領域に分布しています。
- ・ 二酸化硫黄の放出量は、2008 年 10 月初めは 1 日あたり 40 トン程度でしたが、次第に増加し、12 月以降は 1 日あたり 200 トン前後で推移しています。
- ・ 10 月 1 日に九州地方整備局、10 月 25 日及

び 11 月 13 日に第十管区海上保安本部、12 月 16 日に海上自衛隊鹿屋航空分遣隊の協力を得て上空からの観測を実施しました。10 月 25 日の観測では、10 月 1 日の観測に比べて、新岳火口壁の南側噴気孔及び火口周辺の白色噴煙が増加していました。11 月以降の観測でも、噴煙のやや多い状態が続いています。

- ・ また、火口底では 2008 年 10 月以降温度上昇が認められており、引き続き温度の高い状態が続いています。
- ・ 今後、新岳火口から概ね 2 km の範囲に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。

諏訪之瀬島

[火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

- ・ 御岳火口では、小規模な噴火や爆発的噴火が時々発生しました。爆発的噴火は、10 月 68 回、11 月 46 回、12 月 17 回、1 月 2 回（15 日まで）発生しています。噴煙の高さの最高は、10 月 23 日の爆発的噴火に伴う火口縁上 2,000m でした。
- ・ 十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、集落で時々少量の降灰を確認しました。
- ・ 火山性地震及び火山性微動は消長を繰り返しながらやや多い状態が続いています。
- ・ 今後、火口から概ね 1 km 範囲に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。

その他の活火山

以下の活火山では、いずれも火山活動は静穏な状況が続いています。

1. 北海道地方
知床硫黄山、羅臼岳、摩周、アトサヌプリ、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
2. 東北地方
恐山、八甲田山、十和田、秋田焼山、八幡平、鳥海山、鳴子、肘折、蔵王山、沼沢、燧ヶ岳
3. 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島
高原山、日光白根山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山、乗鞍岳、利

島、新島、神津島、御蔵島、青ヶ島、ベヨネー
ス列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、西之島、
海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南
日吉海山、日光海山

4 . 中国・九州地方及び南西諸島

三瓶山、阿武火山群、鶴見岳・伽藍岳、由布
岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・
山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西
表島北北東海底火山

注) 噴火警戒レベルは平成 21 年 2 月 18 日現在、
21 火山に導入している。

世界の主な地震

平成 21 年（2009 年）2 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

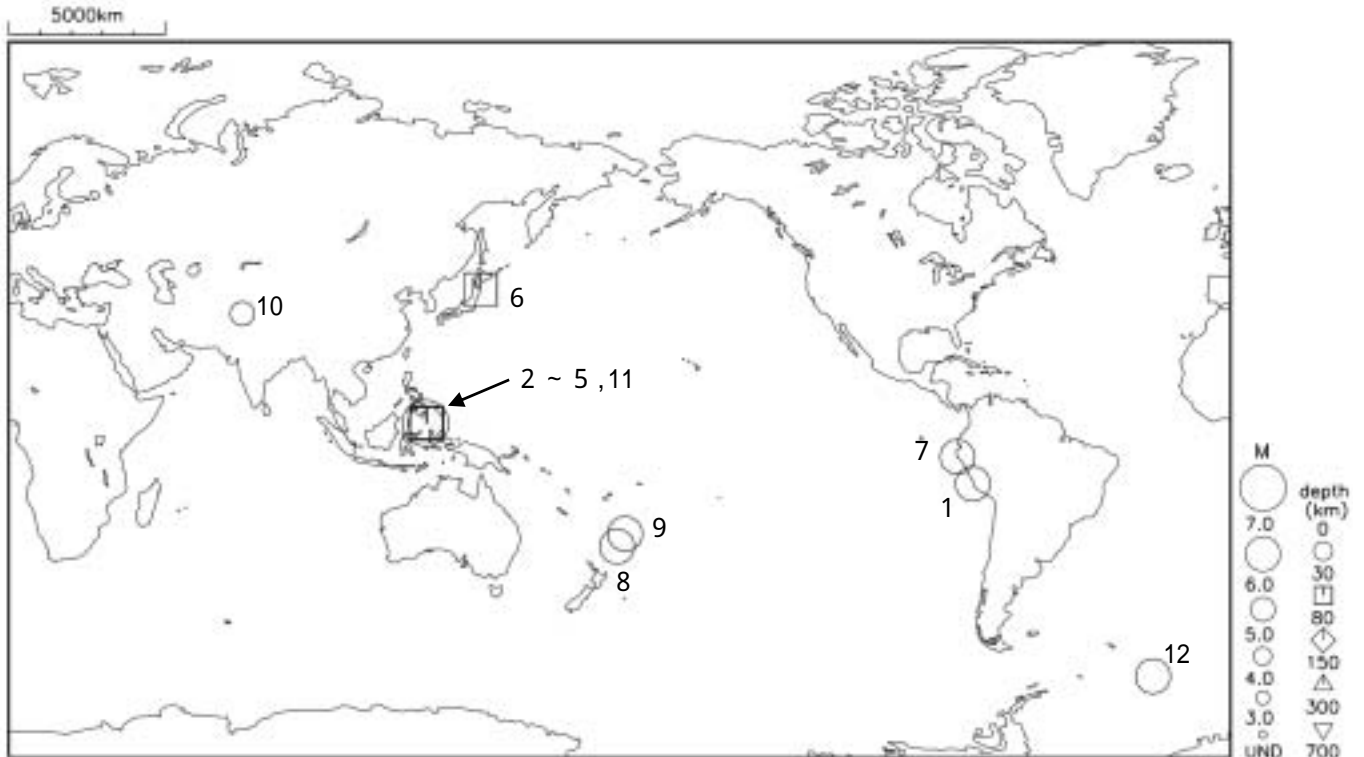


図 1 平成 21 年（2009 年）2 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布
 <震源要素は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

- * : 数字は、表 1 の番号に対応する。
- ** : マグニチュードは USGS による mb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）及び Global CMT による Mw（モーメントマグニチュード）のいずれか大きい値を用いて表示している。
- *** : 日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュードは気象庁による。

表 1 平成 21 年（2009 年）2 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	震源時 月 日 時 分	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考（被害状況など）
1	02月03日02時53分	S13° 34.8'	W 76° 31.5'	21	5.6		6.0	ペルー沿岸	
2	02月12日02時34分	N 3° 53.8'	E126° 24.0'	20			7.1	インドネシア、タラウド諸島	NWPTA発表（p.49参照）
3	02月12日03時25分	N 4° 01.9'	E126° 46.9'	35			6.0	インドネシア、タラウド諸島	
4	02月12日12時49分	N 3° 55.5'	E126° 24.0'	26	6.0	5.8	6.0	インドネシア、タラウド諸島	
5	02月12日22時15分	N 4° 03.3'	E126° 34.2'	35			6.3	インドネシア、タラウド諸島	
6	02月15日18時24分	N40° 15.0'	E142° 25.4'	36	6.0	(5.9)	5.7	岩手県沖	
7	02月15日19時04分	S 5° 51.9'	W 80° 54.4'	21	5.8	5.7	6.1	ペルー北部沿岸	
8	02月17日12時30分	S30° 49.6'	W178° 37.3'	13			6.0	ケルマデック諸島	
9	02月19日06時53分	S27° 26.3'	W176° 19.6'	25			6.9	ケルマデック諸島	(p.50参照)
10	02月20日12時48分	N34° 13.0'	E 73° 50.8'	10	5.4			パキスタン	負傷者44人以上、建物被害数棟
11	02月23日02時45分	N 3° 40.8'	E126° 33.8'	32	5.9	5.7	6.0	インドネシア、タラウド諸島	
12	02月28日23時33分	S60° 28.0'	W 24° 45.1'	10			6.3	サウスサンドウィッチ諸島	

- ・ 震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による（平成 21 年 3 月 4 日現在）。ただし、Mw は Global CMT による。また、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュード（Ms の欄に括弧を付して記載）は気象庁に、被害状況は総務省消防庁による。
- ・ 震源時は日本時間 [日本時間 = 協定世界時 + 9 時間] である。
- ・ NWPTA は気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報である（地震・火山月報（防災編）2005 年 5 月号参照）。

2 月 12 日 インドネシア、タラウド諸島の地震

2009年2月12日02時34分（日本時間）インドネシア、タラウド諸島でMw7.1(Global CMT解のモーメントマグニチュード)の地震が発生した。発震機構（Global CMT解）は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、プレートの沈み込みに伴い発生した地震である。今回の地震の後、M 5 ~ 6 クラスの余震活動がみられた。

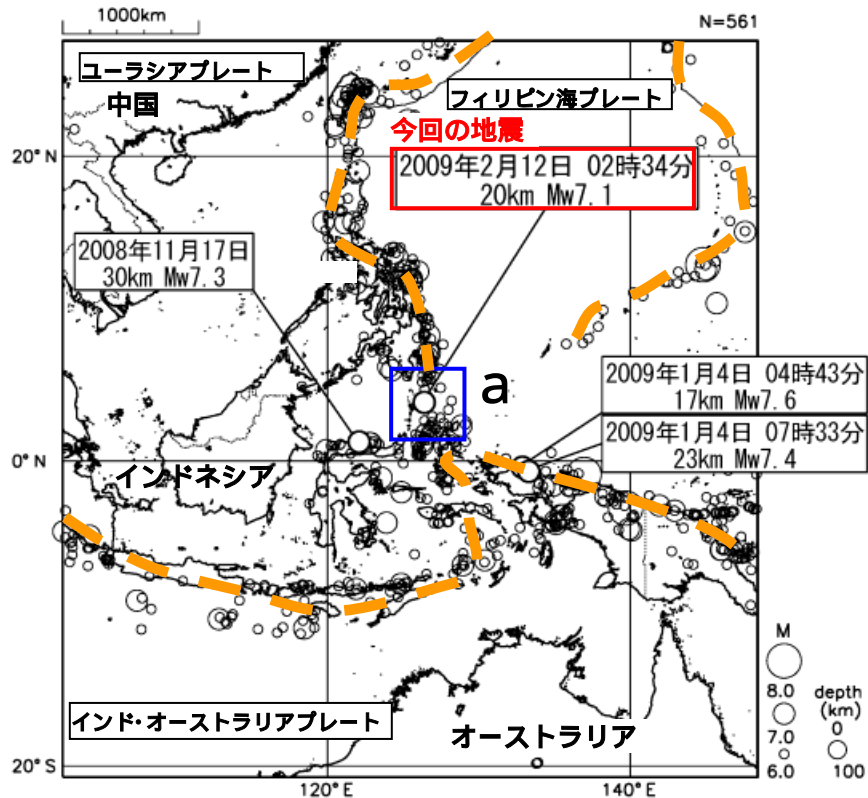
この地震による被害の報告はなく（3月3日現在、USGSによる）検潮所における津波の観測の報告もない。

インドネシア、タラウド諸島周辺一帯はプレートの沈み込みによる地震が多く発生している地域で、M7.0以上の地震が度々発生している。

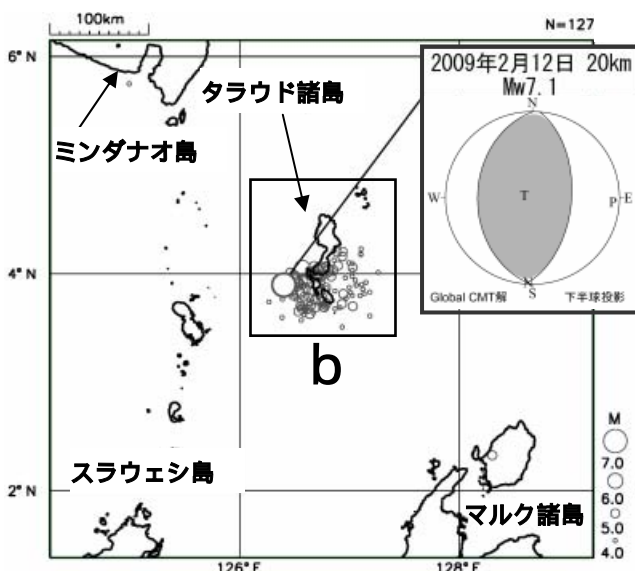
なお、気象庁はこの地震について同日02時50分に「北西太平洋津波情報」及び同日04時03分に「遠地震の情報」（日本国内向け、日本の沿岸では若干の海面変動があるかもしれないが被害の心配なし）を発表した。

震央分布図（1970年1月1日～2009年2月28日、深さ0～100km、M 6.0）

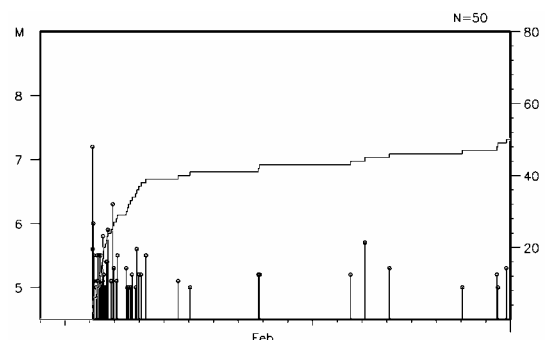
震源はUSGS、破線はおおまかなプレート境界を示す。



領域 a の拡大図（2009年2月10日～2月28日、M4.0以上、発震機構はGlobal CMT解。）



左図領域 b 内の M - T 図と地震回数積算図（5.0以上）



2月19日 ケルマデック諸島の地震

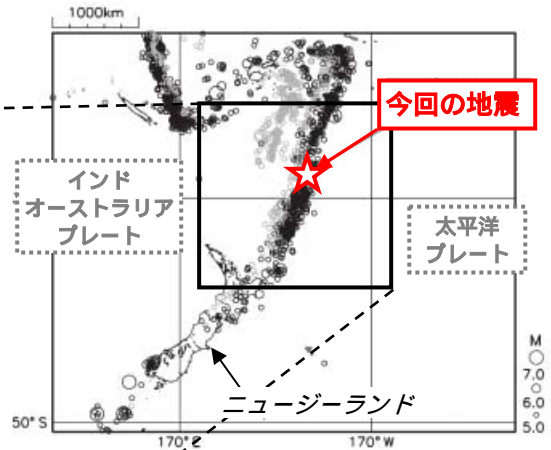
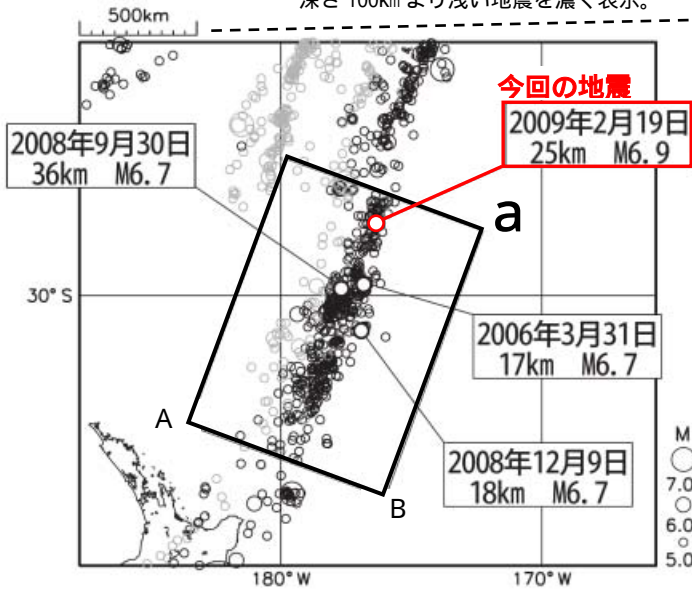
2009年2月19日06時53分、ケルマデック諸島の深さ25kmでMw6.9（Global CMT解のモーメントマグニチュード）の地震が発生した。発震機構は、北西-南東方向に圧力軸をもつ型であった。

ケルマデック諸島周辺（領域a）では、太平洋プレートがインド・オーストラリアプレートの下に沈み込んでおり、最近では2008年12月9日にM6.7の地震が発生している。

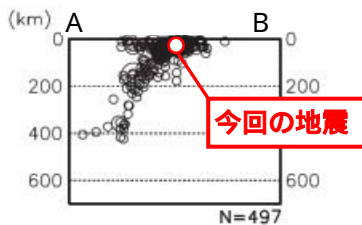
1970年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震源周辺では1986年10月20日にM8.1の地震が発生している。

震央分布図（2000年1月1日～2009年2月28日、深さ0～700km、M 5.0）

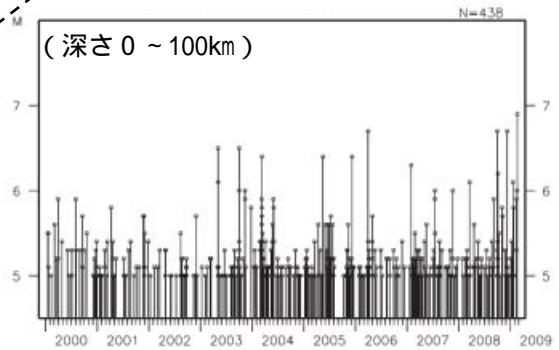
震源データは米国地質調査所による。
深さ100kmより浅い地震を濃く表示。



領域aの断面図（A - B 投影）

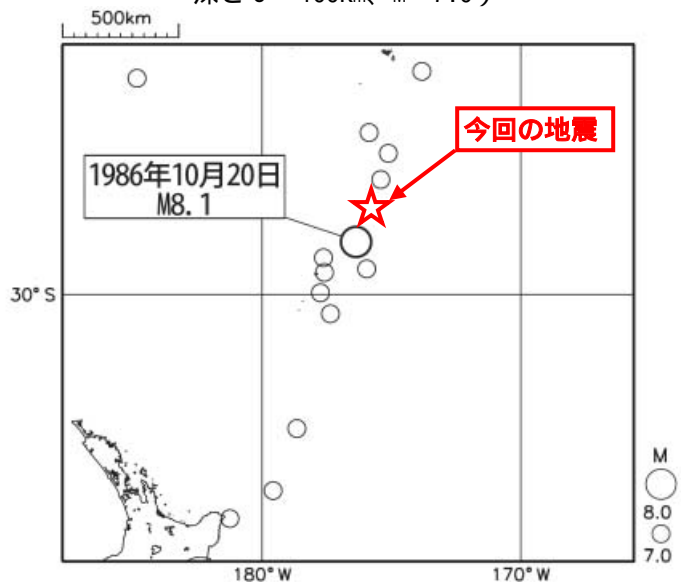
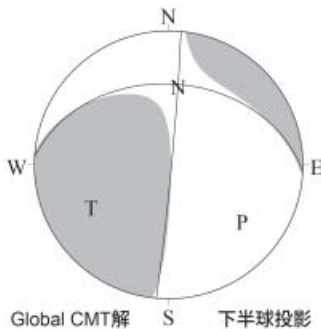


領域aのM - T図



震央分布図（1970年1月1日～2009年2月28日、深さ0～100km、M 7.0）

今回の地震の発震機構（Global CMT 解）



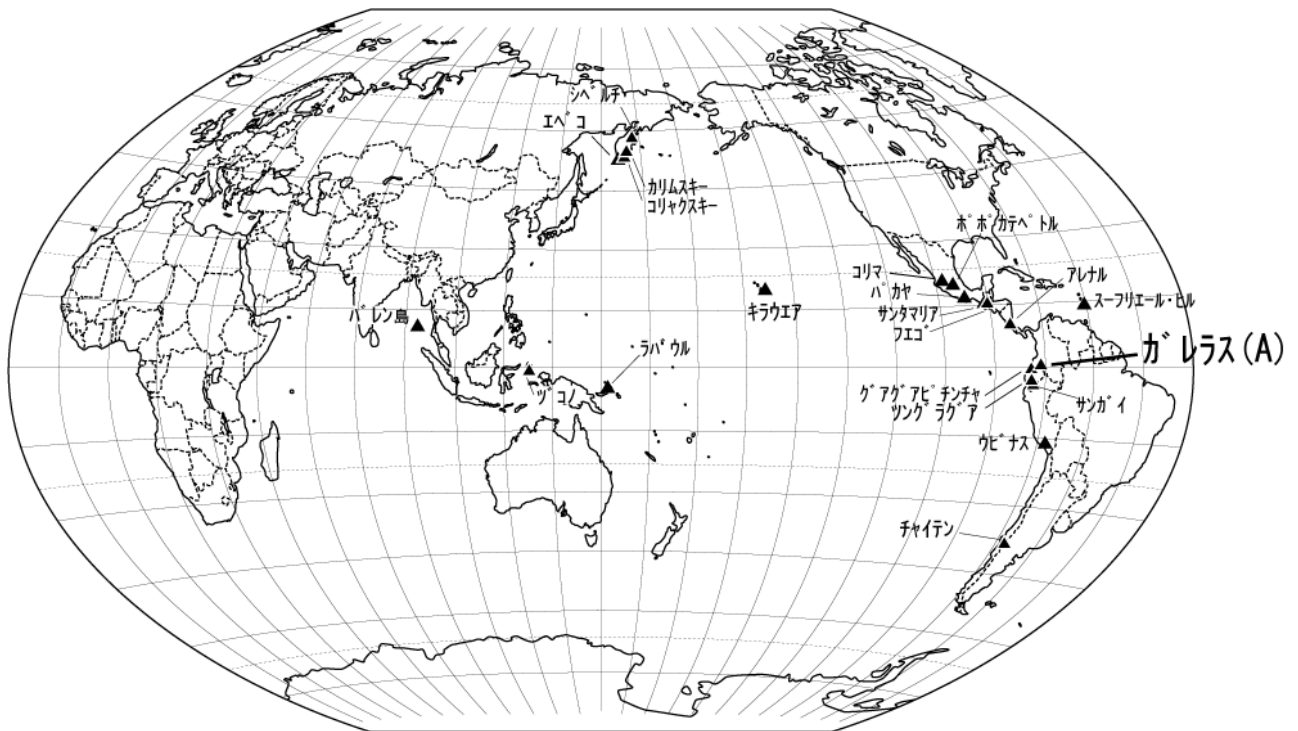
世界の主な火山活動

平成 21 年（2009 年）2 月に噴火したと報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。

ガレラス（コロンビア）(図中 A)

14 日 19 時 10 分に爆発的噴火が発生した。火山の周辺住民に対しては約 8,000 人に避難命令が出されている。

(以上、米国スミソニアン自然史博物館の G V P (Global Volcanism Program) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。)



付表 1 . 震度 1 以上を観測した地震の表

地震の震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」に掲載する。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12 月号の付録 1 参照）を記す。なお、*のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 06 51	茨城県沖 福島県	36° 43.0' N	141° 16.7' E	47km	M: 5.8
		4 田村市都路町 * = 4.0 葛尾村落合閣下 * = 3.9 二本松市針道 * = 3.5 南相馬市小高区 * = 3.5 3 玉川村小高 * = 3.4 田村市大越町 * = 3.4 本宮市糠沢 * = 3.4 白河市新白河 * = 3.3 相馬市中村 * = 3.3 川内村上川内早渡 * = 3.3 猪苗代町千代田 * = 3.3 榎葉町北田 * = 3.2 郡山市朝日 = 3.2 大熊町下野上 * = 3.2 浪江町幾世橋 = 3.2 郡山市開成 * = 3.2 須賀川市岩瀬支所 * = 3.2 天栄村下松本 * = 3.1 中島村滑津 * = 3.1 猪苗代町城南 = 3.1 葛尾村落合落合 * = 3.0 会津若松市古川町 * = 3.0 郡山市湖南町 * = 3.0 本宮市本宮 * = 3.0 二本松市郭内 * = 3.0 いわき市小名浜 = 3.0 いわき市錦町 * = 3.0 国見町藤田 * = 3.0 川内村下川内 = 3.0 川内村上川内小山平 * = 3.0 白河市表郷 * = 3.0 大熊町野上 * = 3.0 須賀川市八幡町 * = 3.0 田村市滝根町 * = 3.0 川俣町五百田 * = 2.9 双葉町新山 * = 2.9 福島市五老内町 * = 2.9 南相馬市原町区高見町 * = 2.9 南相馬市鹿島区 * = 2.9 須賀川市長沼支所 * = 2.9 二本松市油井 * = 2.9 富岡町本岡 * = 2.8 鏡石町不時沼 * = 2.8 田村市常葉町 * = 2.8 須賀川市八幡山 * = 2.8 西郷村熊倉 * = 2.8 浅川町浅川 * = 2.8 福島広野町下北迫大谷地原 * = 2.8 白河市東 * = 2.8 新地町谷地小屋 * = 2.7 田村市船引町 = 2.7 白河市郭内 = 2.7 古殿町松川 * = 2.7 平田村永田 * = 2.6 福島市松木町 = 2.6 小野町小野新町 * = 2.6 大玉村玉井 * = 2.6 飯館村伊丹沢 * = 2.6 いわき市三和町 = 2.6 いわき市平四ツ波 * = 2.6 福島伊達市前川原 * = 2.5 福島伊達市霊山町 * = 2.5 棚倉町棚倉中居野 = 2.5 二本松市金色 * = 2.5 南相馬市原町区三島町 = 2.5 桑折町東大隅 * = 2.5 小野町中通 * = 2.5 福島広野町下北迫苗代替 * = 2.5 白河市八幡小路 * = 2.5 会津坂下町市中三番甲 * = 2.5 会津美里町新鶴庁舎 * = 2.5 福島市桜木町 * = 2.5 2 白河市大信 * = 2.4 大玉村曲藤 = 2.4 矢吹町一本木 * = 2.4 福島伊達市梁川町 * = 2.4 福島伊達市保原町 * = 2.4 いわき市平梅本 * = 2.4 磐梯町磐梯 * = 2.4 南相馬市原町区本町 * = 2.3 喜多方市塩川町 * = 2.3 石川町下泉 * = 2.3 湯川村笈川 * = 2.3 福島市飯野町 * = 2.2 三春町大町 * = 2.2 矢祭町東館下上野内 * = 2.1 矢祭町東館館本 * = 2.1 福島伊達市月館町 * = 2.1 会津若松市東栄町 * = 2.1 西会津町登世島 * = 2.1 南会津町田島 = 2.0 塙町塙 * = 2.0 柳津町柳津 * = 1.9 会津美里町本郷庁舎 * = 1.9 喜多方市御清水 * = 1.9 喜多方市高郷町 * = 1.8 西会津町野沢 = 1.8 棚倉町棚倉館ヶ丘 * = 1.8 会津若松市材木町 = 1.7 会津若松市北会津町 * = 1.7 会津美里町高田庁舎 * = 1.7 下郷町高崎 * = 1.6 北塩原村北山 * = 1.6 鮫川村赤坂中野 * = 1.6 喜多方市松山町 * = 1.6 二本松市小浜 * = 1.6 喜多方市山都町 * = 1.6 会津若松市河東町 * = 1.5 下郷町塩生 * = 1.5 1 南会津町界 * = 1.2 南会津町古町 * = 1.2 喜多方市熱塩加納町 * = 1.1 檜枝岐村上河原 * = 1.1 南会津町滝原 * = 1.1 柳津町大成沢 = 0.7 福島金山町川口 * = 0.7 茨城県 4 鉾田市当間 * = 3.5 3 笠間市中央 * = 3.3 水戸市金町 = 3.2 日立市助川小学校 * = 3.2 茨城町小堤 * = 3.2 ひたちなか市南神敷台 * = 3.1 小美玉市堅倉 * = 3.1 土浦市常名 = 3.1 日立市役所 * = 3.1 つくば市谷田部 * = 3.0 常陸太田市金井町 * = 2.9 高萩市安良川 * = 2.9 土浦市下高津 * = 2.9 東海村東海 * = 2.8 常陸大宮市北町 * = 2.8 城里町石塚 * = 2.8 美浦村受領 * = 2.8 北茨城市磯原町 * = 2.8 つくば市天王台 * = 2.7 茨城鹿嶋市鉢形 = 2.7 水戸市千波町 * = 2.7 筑西市舟生 = 2.7 鉾田市鉾田 = 2.7 水戸市中央 * = 2.7 那珂市福田 * = 2.7 高萩市本町 * = 2.7 石岡市柿岡 = 2.7 常総市水海道諏訪町 * = 2.6 石岡市石岡 * = 2.6 かすみがうら市上土田 * = 2.6 茨城鹿嶋市宮中 * = 2.6 稲敷市役所 * = 2.5 つくばみらい市加藤 * = 2.5 ひたちなか市東石川 * = 2.5 大子町池田 * = 2.5 常陸大宮市中富町 = 2.5 取手市寺田 * = 2.5 取手市井野 * = 2.5 2 下妻市本城町 * = 2.4 坂東市馬立 * = 2.4 稲敷市江戸崎甲 * = 2.4 坂東市役所 * = 2.3 行方市麻生 * = 2.3 つくばみらい市福田 * = 2.3 結城市結城 * = 2.3 つくば市小笠 * = 2.3 潮来市辻 * = 2.3 阿見町中央 * = 2.3 守谷市大柏 * = 2.3 八千代町菅谷 * = 2.2 神栖市溝口 * = 2.2 大洗町磯浜町 * = 2.2 茨城古河市下大野 * = 2.1 河内町源清田 * = 2.1 五霞町小福田 * = 2.1 境町旭町 * = 2.1 利根町布川 = 2.1 坂東市岩井 = 2.1 常陸太田市町屋町 = 2.1 筑西市下山 * = 2.0 龍ヶ崎市寺後 * = 2.0 稲敷市須賀津 * = 1.9 牛久市中央 * = 1.9 宮城県 3 岩沼市桜 * = 3.2 亘理町下小路 * = 3.0 名取市増田 * = 2.9 蔵王町円田 * = 2.9 角田市角田 * = 2.9 石巻市桃生町 * = 2.9 山元町浅生原 * = 2.8 大河原町新南 * = 2.8 登米市迫町 * = 2.7 大崎市松山 * = 2.7 宮城川崎町前川 * = 2.6 仙台空港 = 2.6 涌谷町新町 = 2.5 仙台青葉区作並 * = 2.5 石巻市門脇 * = 2.5 宮城美里町木間塚 * = 2.5 塩竈市旭町 * = 2.5 東松島市矢本 * = 2.5 大崎市古川三日町 = 2.5 2 宮城加美町中新田 * = 2.4 色麻町四竈 * = 2.4 栗原市金成 * = 2.4 登米市米山町 * = 2.4 登米市南方町 * = 2.4 南三陸町志津川 = 2.4 大崎市田尻 * = 2.4 白石市亘理町 * = 2.4 村田町村田 * = 2.4 丸森町鳥屋 * = 2.4 仙台宮城野区五輪 = 2.3 利府町利府 * = 2.3 登米市中田町 = 2.3 仙台太白区山田 * = 2.2 仙台泉区将監 * = 2.2 大衡村大衡 * = 2.2 登米市登米町 * = 2.2 柴田町船岡 = 2.2 大崎市鹿島台 * = 2.2 仙台宮城野区苦竹 * = 2.2 石巻市相野谷 * = 2.1 石巻市前谷地 * = 2.1 仙台青葉区落合 * = 2.1 栗原市若柳 * = 2.1 大崎市古川北町 * = 2.1 仙台若林区遠見塚 * = 2.1 宮城美里町北浦 * = 2.0 大郷町柏川 * = 2.0 栗原市瀬峰 * = 2.0 仙台青葉区大倉 = 2.0 仙台青葉区雨宮 * = 2.0 七ヶ浜町東宮浜 * = 1.9 栗原市志波姫 * = 1.9 栗原市一迫 * = 1.9 東松島市小野 * = 1.9 石巻市北上町 * = 1.8 大和町吉岡 * = 1.8 栗原市築館 * = 1.8 大崎市三本木 * = 1.8 気仙沼市赤岩 = 1.7 富谷町富谷 * = 1.7 丸森町上滝 = 1.7 七ヶ宿町関 * = 1.7 松島町松島 = 1.6 宮城加美町小野田 * = 1.6 南三陸町歌津 * = 1.6 栗原市栗駒 = 1.6 石巻市泉町 = 1.5 大崎市鳴子 * = 1.5 気仙沼市笹が陣 * = 1.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
栃木県		1 宮城加美町宮崎 * =1.4 登米市東和町 * =1.4 大崎市岩出山 * =1.4 多賀城市中央 * =1.3 気仙沼市唐桑町 * =1.3 栗原市鶯沢 * =1.2 栗原市花山 * =1.2 登米市石越町 * =1.2 女川町女川浜 * =1.2 石巻市鮎川浜 * =1.1 登米市津山町 * =0.9 本吉町津谷 * =0.9 石巻市大瓜 * =0.9 石巻市雄勝町 * =0.9					
		3 宇都宮市白沢町 * =3.3 茂木町小井戸 * =3.2 栃木二宮町石島 * =3.1 大田原市湯津上 * =3.0 益子町益子 * =2.9 那須町寺子 * =2.8 市貝町市塙 * =2.8 高根沢町石末 * =2.8 栃木那珂川町小川 * =2.8 大田原市本町 * =2.6 那須烏山市中央 * =2.6 栃木那珂川町馬頭 * =2.6 那須塩原市あたご町 * =2.5 小山市神鳥谷 * =2.5 真岡市田町 * =2.5					
		2 那須塩原市鍋掛 * =2.4 宇都宮市明保野町 * =2.4 足利市大正町 * =2.4 真岡市荒町 * =2.4 茂木町茂木 * =2.4 芳賀町祖母井 * =2.4 宇都宮市中里町 * =2.3 鹿沼市晃望台 * =2.3 栃木さくら市氏家 * =2.3 那須烏山市大金 * =2.3 下野市小金井 * =2.3 岩舟町静 * =2.2 那須塩原市共壘社 * =2.2 佐野市高砂町 * =2.1 日光市今市本町 * =2.1 大田原市黒羽田町 * =2.1 那須塩原市塩原庁舎 * =2.1 鹿沼市今宮町 * =2.0 日光市中宮祠 * =2.0 野木町丸林 * =2.0 栃木藤岡町藤岡 * =2.0 日光市鬼怒川温泉大原 * =2.0 栃木さくら市喜連川 * =2.0 下野市田中 * =2.0 下野市石橋 * =2.0 小山市中央町 * =1.9 日光市中鉢石町 * =1.9 矢板市本町 * =1.9 那須塩原市臺沼 * =1.9 大平町富田 * =1.8 栃木市旭町 * =1.8 佐野市田沼町 * =1.8 那須烏山市役所 * =1.8 日光市瀬川 * =1.7 鹿沼市口栗野 * =1.7 上三川町しらすぎ * =1.7 那須塩原市中塩原 * =1.6 足利市名草上町 * =1.6 壬生町通町 * =1.6 塩谷町玉生 * =1.5 宇都宮市塙田 * =1.5 宇都宮市旭 * =1.5 日光市足尾町中才 * =1.5 日光市足尾町松原 * =1.5					
		1 栃木市入舟町 * =1.4 佐野市中町 * =1.3 日光市湯元 * =1.3 日光市日蔭 * =1.3 都賀町家中 * =1.2 日光市藤原 * =1.1					
		3 群馬千代田町赤岩 * =2.6 桐生市元宿町 * =2.5 渋川市赤城町 * =2.5 邑楽町中野 * =2.5					
		2 大泉町日の出 * =2.4 太田市西本町 * =2.3 太田市粕川町 * =2.2 沼田市白沢町 * =2.1 沼田市利根町 * =2.1 桐生市新里町 * =2.1 館林市城町 * =2.1 渋川市吹屋 * =2.1 富士見村田島 * =2.1 群馬明和町新里 * =2.1 渋川市北橋町 * =2.0 前橋市粕川町 * =2.0 高崎市栄町 * =2.0 高崎市高松町 * =2.0 桐生市織姫町 * =2.0 桐生市黒保根町 * =2.0 伊勢崎市今泉町 * =2.0 沼田市西倉内町 * =1.8 吉岡町下野田 * =1.8 前橋市駒形町 * =1.8 前橋市堀越町 * =1.8 太田市浜町 * =1.8 館林市美園町 * =1.8 伊勢崎市境 * =1.7 太田市新田金井町 * =1.7 六合村小雨 * =1.7 板倉町板倉 * =1.7 みどり市笠懸町 * =1.7 沼田市下久屋町 * =1.6 片品村東小川 * =1.6 太田市大原町 * =1.6 榛東村山子田 * =1.5 玉村町下新田 * =1.5					
		1 前橋市大手町 * =1.4 高崎市新町 * =1.4 渋川市八木原 * =1.4 渋川市伊香保町 * =1.4 藤岡市中栗須 * =1.4 みどり市大間々町 * =1.4 渋川市石原 * =1.3 片品村鎌田 * =1.2 川場村谷地 * =1.2 東吾妻町本宿 * =1.2 高崎市箕郷町 * =1.2 高崎市足門町 * =1.2 群馬吉井町吉井川 * =1.2 神流町生利 * =1.2 甘楽町小幡 * =1.1 みどり市東町 * =1.1 群馬昭和村条井 * =1.1 高崎山下室田 * =1.1 神流町神ヶ原 * =1.0 前橋市昭和町 * =1.0 富岡市妙義町 * =0.9 中之条町中之条町 * =0.9 長野原町長野原 * =0.9 草津町草津 * =0.9 六合村日影 * =0.9 群馬高山村中山 * =0.9 みなかみ町鹿野沢 * =0.9 安中市松井田町 * =0.8 群馬上野村川和 * =0.8 嬭恋村大前 * =0.8 富岡市七日市 * =0.8 みなかみ町後閑 * =0.8 高崎市倉渕町 * =0.7 藤岡市鬼石 * =0.7					
		3 熊谷市大里 * =2.5 大利根町北下新井 * =2.5 宮代町笠原 * =2.5					
		2 春日部市谷原新田 * =2.4 春日部市中央 * =2.3 久喜市下早見 * =2.2 行田市南河原 * =2.1 鴻巣市吹上富士見 * =2.1 深谷市川本 * =2.1 久喜市青葉 * =2.1 春日部市金崎 * =2.1 行田市本丸 * =2.0 加須市下三俣 * =2.0 羽生市東 * =2.0 吉見町下細谷 * =2.0 埼玉美里町木部 * =2.0 北川辺町麦倉 * =2.0 鷲宮町鷲宮 * =2.0 桐川市泉 * =2.0 幸手市東 * =2.0 川島町平沼 * =2.0 白岡町千駄野 * =2.0 杉戸町清地 * =2.0 さいたま中央区下落合 * =2.0 東松山市松葉町 * =1.9 鴻巣市中央 * =1.9 深谷市花園 * =1.9 騎西町騎西 * =1.9 栗橋町間鎌 * =1.9 草加市高砂 * =1.9 富士見市鶴馬 * =1.9 吉川市吉川 * =1.9 熊谷市妻沼 * =1.9 さいたま大宮区天沼町 * =1.9 葛蒲町新堀 * =1.8 川口市中青木分室 * =1.8 上尾市本町 * =1.8 熊谷市江南 * =1.8 戸田市上戸田 * =1.8 志木市中宗岡 * =1.8 八潮市中央 * =1.8 三郷市幸房 * =1.8 鴻巣市川里 * =1.8 さいたま岩槻区本町 * =1.8 松伏町松伏 * =1.7 新座市野火止 * =1.6 蓮田市黒浜 * =1.6 秩父市上町 * =1.6 秩父市近戸町 * =1.6 滑川町福田 * =1.6 嵐山町杉山 * =1.6 さいたま浦和区高砂 * =1.5 ときがわ町桃木 * =1.5 川越市新宿町 * =1.5 秩父市熊木町 * =1.5 秩父市吉田 * =1.5 皆野町皆野 * =1.5 長瀨町野上下郷 * =1.5 川口市青木 * =1.5 本庄市児玉町 * =1.5 越谷市越ヶ谷 * =1.5 蕨市中央 * =1.5 北本市本町 * =1.5 坂戸市千代田 * =1.5 鶴ヶ島市三ツ木 * =1.5 伊奈町小室 * =1.5 埼玉三芳町藤久保 * =1.5 毛呂山町岩井 * =1.5 熊谷市桜町 * =1.5 熊谷市宮町 * =1.5					
		1 東松山市市ノ川 * =1.4 深谷市仲町 * =1.4 狭山市入間川 * =1.4 鳩ヶ谷市三ツ和 * =1.4 朝霞市本町 * =1.4 横瀬町横瀬 * =1.4 上里町七本木 * =1.3 小鹿野町小鹿野 * =1.3 本庄市本庄 * =1.3 所沢市北有楽町 * =1.2 小鹿野町役場両神庁舎 * =1.2 小川町大塚 * =1.2 鳩山町大豆戸 * =1.2 埼玉神川町植竹 * =1.2 越生町越生 * =1.1 さいたま浦和区常盤 * =1.1 ふじみ野市福岡 * =1.1 長瀨町本野上 * =1.1 東秩父村御堂 * =1.1 川越市旭町 * =1.1 入間市豊岡 * =1.1 埼玉神川町下阿久原 * =1.0 寄居町寄居 * =1.0 日高市南平沢 * =0.9 ふじみ野市大井中央 * =0.9 飯能市名栗 * =0.8 小鹿野町両神薄 * =0.7 秩父市津川 * =0.6 所沢市並木 * =0.6 飯能市前ヶ貫 * =0.5					
3 印西市大森 * =2.7 香取市佐原下川岸 * =2.6 香取市役所 * =2.6							
2 旭市南堀之内 * =2.4 本埜村笠神 * =2.4 香取市羽根川 * =2.3 香取市仁良 * =2.3 野田市鶴奉 * =2.3 成田市花崎町 * =2.3 千葉中央区都町 * =2.2 成田国際空港 * =2.2 柏市旭町 * =2.2 多古町多古 * =2.1 香取市佐原諏訪台 * =2.1 印旛村瀬戸 * =2.1 東金市日吉台 * =2.0 千葉神崎町神崎本宿 * =2.0 千葉花見川区花島町 * =2.0 千葉若葉区小倉台 * =2.0 千葉美浜区真砂 * =2.0 野田市東宝珠花 * =2.0 成田市役所 * =2.0 成田市松子 * =2.0 白井市復 * =2.0 千葉栄町安食台 * =2.0 成田市中台 * =1.9 千葉佐倉市海隣寺町 * =1.9 柏市大島田 * =1.9 八千代市大和田新田 * =1.9 千葉中央区中央港 * =1.8 千葉中央区千葉市役所 * =1.8 千葉稲毛区園生町 * =1.8 千葉美浜区稲毛海岸 * =1.8 習志野市鶯沼 * =1.8 市原市姉崎 * =1.8 流山市平和台 * =1.8 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷 * =1.8 浦安市猫美 * =1.8 八街市八街 * =1.8 富里市七栄 * =1.8 芝山町小池 * =1.8 我孫子市我孫子 * =1.7 九十九里町片貝 * =1.7 匝瑳市八日市場 * =1.7 香取市岩部 * =1.7 山武市蓮沼八 * =1.7 木更津市貝淵 * =1.7 銚子市川口町 * =1.7 旭市二 * =1.7 旭市高生 * =1.7 旭市萩園 * =1.7 東庄町笹川 * =1.6 匝瑳市今泉 * =1.6 横芝光町宮川 * =1.6 船橋市湊町 * =1.6 銚子市若宮町 * =1.6 東金市東新宿 * =1.6 東金市東岩崎 * =1.6							

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		四街道市鹿渡 * =1.6 市川市八幡 * =1.5 千葉酒々井町中央台 * =1.5 白子町関 * =1.5 鎌南町下佐久間 * =1.5 1 睦沢町下之郷 * =1.4 横芝光町横芝 * =1.4 山武市殿台 * =1.4 いすみ市岬町長者 * =1.4 長生村本郷 * =1.3 山武市松尾町松尾 * =1.3 千葉緑区おゆみ野 * =1.3 松戸市根本 * =1.3 成田市猿山 * =1.3 君津市久留里市場 * =1.3 市原市国分寺台中央 * =1.2 いすみ市国府台 * =1.2 大網白里町大網 * =1.1 千葉一宮町一宮 * =1.1 鴨川市横渚 * =1.1 富津市下飯野 * =1.1 長柄町大津倉 * =1.0 館山市長須賀 * =1.0 君津市久保 * =1.0 茂原市道表 * =1.0 木更津市太田 * =0.9 大多喜町大多喜 * =0.9 銚子市天王台 * =0.8 青森県 2 階上町道仏 * =1.8 八戸市南郷区 * =1.6 1 東北町上北南 * =1.4 五戸町古館 * =1.4 おいらせ町中下田 * =1.4 東通村小田野沢 * =1.4 七戸町森ノ上 * =1.3 おいらせ町上明堂 * =1.2 六戸町犬落瀬 * =1.2 青森南部町苦米地 * =1.2 八戸市内丸 * =1.0 青森南部町平 * =1.0 十和田市西二番町 * =1.0 七戸町七戸 * =1.0 十和田市西十二番町 * =0.9 五戸町倉石中市 * =0.8 三沢市桜町 * =0.6 東北町塔ノ沢山 * =0.6 子子町子子 * =0.6 大間町大間 * =0.6 野辺地町野辺地 * =0.6 外ヶ浜町蟹田 * =0.5 岩手県 2 盛岡市玉山区薮川 * =2.4 北上市二子町 * =2.2 陸前高田市高田町 * =2.2 矢巾町南矢幅 * =2.1 一関市花泉町 * =2.1 大槌町新町 * =1.9 一関市室根町 * =1.9 野田村野田 * =1.9 一関市千蔵町 * =1.8 普代村銅屋 * =1.7 花巻市東和町 * =1.7 藤沢町藤沢 * =1.7 盛岡市山王町 * =1.6 奥州市江刺区 * =1.6 奥州市前沢区 * =1.6 奥州市胆沢区 * =1.6 遠野市松崎町 * =1.6 盛岡市玉山区洪民 * =1.6 二戸市福岡 * =1.6 久慈市川崎町 * =1.6 平泉町平泉 * =1.6 金ヶ崎町西根 * =1.5 釜石市中妻町 * =1.5 花巻市石鳥谷町 * =1.5 山田町大沢 * =1.5 八幡平市野駄 * =1.5 1 花巻市材木町 * =1.4 北上市柳原町 * =1.4 一関市山目 * =1.4 奥州市衣川区 * =1.4 大船渡市大船渡町 * =1.3 八幡平市田頭 * =1.3 奥州市水沢区佐倉河 * =1.3 滝沢村鶴飼 * =1.2 奥州市水沢区大鐘町 * =1.2 紫波町日詰 * =1.2 花巻市大迫町 * =1.1 八幡平市大更 * =1.1 宮古市五月町 * =1.0 久慈市長内町 * =1.0 遠野市宮守町 * =1.0 一関市舞川 * =1.0 住田町世田米 * =0.9 軽米町軽米 * =0.9 山田町八幡町 * =0.9 大船渡市盛町 * =0.8 一関市東山町 * =0.8 川井村川井 * =0.8 川井村田代 * =0.8 岩手洋野町種市 * =0.7 雫石町千刈田 * =0.7 釜石市只越町 * =0.7 大船渡市猪川町 * =0.6 一関市大東町 * =0.6 盛岡市馬場町 * =0.6 宮古市鎌ヶ崎 * =0.5 山形県 2 中山町長崎 * =2.1 米沢市林泉寺 * =2.1 高島町高島 * =2.0 白鷹町荒砥 * =2.0 上山市河崎 * =2.0 山辺町緑ヶ丘 * =1.9 南陽市三間通 * =1.9 天童市老野森 * =1.8 米沢市金池 * =1.7 村山市中央 * =1.7 東根市中央 * =1.7 米沢市駅前 * =1.6 山形川西町上小松 * =1.6 河北町谷地 * =1.5 河北町役場 * =1.5 1 西川町大井沢 * =1.4 尾花沢市若葉町 * =1.4 酒田市亀ヶ崎 * =1.2 山形朝日町宮宿 * =1.2 舟形町舟形 * =1.1 寒河江市中央 * =1.1 長井市ままの上 * =1.1 白鷹町黒鴨 * =1.1 酒田市本町 * =1.0 大蔵村折折 * =1.0 寒河江市寒河江 * =1.0 山形小国町岩井沢 * =1.0 新庄市堀端町 * =0.9 新庄市沖の町 * =0.9 山形市薬師町 * =0.9 鶴岡市温海川 * =0.9 飯豊町椿 * =0.9 遊佐町遊佐 * =0.9 新庄市東谷地田町 * =0.9 山形市緑町 * =0.8 飯豊町中津川 * =0.8 西川町海味 * =0.8 東京都 2 東京千代田区大手町 * =2.0 東京足立区神明南 * =2.0 調布市つつじヶ丘 * =2.0 東京荒川区東尾久 * =1.9 町田市中町 * =1.9 東京杉並区桃井 * =1.8 東京北区赤羽南 * =1.8 東京板橋区高島平 * =1.8 東京練馬区東大塚 * =1.8 東京足立区伊興 * =1.8 東京江戸川区船堀 * =1.8 東京港区南青山 * =1.7 東京文京区大塚 * =1.7 東京江東区枝川 * =1.7 東京中野区江古田 * =1.7 東京杉並区高井戸 * =1.7 東京葛飾区金町 * =1.7 東京江戸川区中央 * =1.7 武蔵野市吉祥寺東町 * =1.7 三鷹市野崎 * =1.7 東京新宿区上落合 * =1.6 東京文京区本郷 * =1.6 東京江東区森下 * =1.6 東京江東区亀戸 * =1.6 東京世田谷区三軒茶屋 * =1.6 東京中野区中野 * =1.6 東京北区西ヶ原 * =1.6 東京荒川区荒川 * =1.6 東京板橋区相生町 * =1.6 東京葛飾区立石 * =1.6 東京練馬区光が丘 * =1.5 東京足立区千住 * =1.5 東京江戸川区鹿骨 * =1.5 小平市小川町 * =1.5 東京千代田区麹町 * =1.5 東京中央区勝どき * =1.5 東京墨田区東向島 * =1.5 東京江東区東陽 * =1.5 東京品川区北品川 * =1.5 東京大田区本羽田 * =1.5 1 東京中央区日本橋兜町 * =1.4 東京新宿区百人町 * =1.4 東京国際空港 * =1.4 東京大田区多摩川 * =1.4 東京渋谷区宇田川町 * =1.4 武蔵野市緑町 * =1.4 町田市忠生 * =1.4 日野市神明 * =1.4 東京台東区千束 * =1.3 東京目黒区中央町 * =1.3 東京中野区中央 * =1.3 東京板橋区板橋 * =1.3 八王子市堀之内 * =1.3 八王子市石川町 * =1.3 国分寺市戸倉 * =1.3 清瀬市中里 * =1.3 多摩市関戸 * =1.3 立川市錦町 * =1.2 町田市役所 * =1.2 国分寺市本多 * =1.2 東京港区白金 * =1.2 東京墨田区吾妻橋 * =1.2 東京世田谷区世田谷 * =1.2 東京足立区中央本町 * =1.2 東京大田区大森東 * =1.1 東京世田谷区中町 * =1.1 狛江市和泉本町 * =1.1 青梅市日向和田 * =1.1 東京新宿区歌舞伎町 * =1.1 多摩市鶴牧 * =1.0 瑞穂町箱根ヶ崎 * =1.0 東京品川区広町 * =1.0 東京杉並区阿佐谷 * =1.0 東京港区芝公園 * =1.0 武蔵村山市本町 * =1.0 東京豊島区東池袋 * =0.9 立川市泉町 * =0.9 東京大田区蒲田 * =0.9 西東京市中町 * =0.8 清瀬市中清戸 * =0.8 羽村市緑ヶ丘 * =0.8 八王子市大横町 * =0.8 昭島市田中町 * =0.8 福生市福生 * =0.6 神奈川県 2 小田原市荻窪 * =2.0 伊勢原市下谷 * =2.0 横浜港北区日吉本町 * =1.9 神奈川二宮町中里 * =1.9 横浜神奈川区神大寺 * =1.8 横浜中区山吹町 * =1.8 川崎宮前区宮前平 * =1.8 横浜青葉区榎が丘 * =1.7 厚木市酒井 * =1.7 横浜中区山手町 * =1.6 横浜保土ヶ谷区上菅田町 * =1.6 横浜緑区白山 * =1.6 横浜緑区十日市場町 * =1.6 川崎宮前区野川 * =1.6 綾瀬市深谷 * =1.6 相模原市相原 * =1.6 神奈川大井町金子 * =1.6 横浜西区みなとみらい * =1.5 横浜西区浜松町 * =1.5 横浜中区山田町 * =1.5 横浜中区山下町 * =1.5 横浜南区別所 * =1.5 横浜瀬谷区三ツ境 * =1.5 川崎川崎区宮前町 * =1.5 川崎幸区戸手本町 * =1.5 寒川町宮山 * =1.5 厚木市中町 * =1.5 中井町比奈窪 * =1.5 1 横浜都筑区池辺町 * =1.4 川崎中原区小杉町 * =1.4 平塚市浅間町 * =1.4 相模原市城山町久保沢 * =1.4 相模原市相模大野 * =1.4 厚木市飯山 * =1.4 川崎川崎区千鳥町 * =1.3 海老名市大谷 * =1.3 座間市緑ヶ丘 * =1.3 相模原市田名 * =1.3 厚木市寿町 * =1.3 松田町松田惣領 * =1.3 横浜戸塚区戸塚町 * =1.2 横浜瀬谷区中屋敷 * =1.2 川崎中原区小杉陣屋町 * =1.2 厚木市長谷 * =1.2 清川村煤ヶ谷 * =1.2 川崎多摩区登戸 * =1.1 茅ヶ崎市茅ヶ崎 * =1.1 大和市下鶴間 * =1.1 相模原市津久井町中野 * =1.1 相模原市上溝 * =1.1 秦野市首屋 * =1.1 愛川町角田 * =1.1 横浜神奈川区白幡上町 * =1.1 横浜金沢区白帆 * =1.1 横浜旭区上白根町 * =1.1 横浜泉区岡津町 * =1.1 横浜磯子区洋光台 * =1.0 横浜旭区大池町 * =1.0 川崎高津区下作延 * =1.0 川崎麻生区万福寺 * =1.0 鎌倉市由比ガ浜 * =1.0 三浦市城山町 * =0.9 真鶴町真鶴 * =0.9 神奈川山北町山北 * =0.8 秦野市平沢 * =0.7 横須賀市光の丘 * =0.7 開成町延沢 * =0.7 大磯町東小磯 * =0.6 箱根町湯本 * =0.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		新潟県 2 阿賀町鹿瀬中学校 * =1.8 南魚沼市六日町 =1.5 村上市府屋 * =1.5 1 阿賀町鹿瀬支所 * =1.4 新潟秋葉区新津東町 * =1.3 阿賀町津川 * =1.2 見附市昭和町 * =1.1 阿賀野市岡山町 * =1.1 阿賀町豊川 * =1.0 新潟南区白根 * =0.9 長岡市寺泊敦ケ根 * =0.9 新発田市中央町 * =0.9 村上市片町 * =0.9 阿賀野市保田 * =0.8 新潟江南区泉町 * =0.7 十日町市松代 * =0.7				
		山梨県 2 忍野村忍草 * =2.0 中央市成島 * =1.8 笛吹市役所 * =1.7 山梨北杜市長坂町 * =1.7 市川三郷町岩間 * =1.7 南アルプス市寺部 * =1.6 笛吹市春日居町寺本 * =1.6 甲府市相生 * =1.5 南アルプス市鮎沢 * =1.5 山梨北杜市高根町 * =1.5 1 甲府市飯田 =1.4 甲州市塩山上於曾 * =1.4 中央市大島居 * =1.4 富士河口湖町長浜 * =1.4 昭和町押越 * =1.3 笛吹市境川町藤盛 * =1.3 山梨北杜市大泉町 * =1.3 甲州市塩山下於曾 =1.3 甲州市役所 * =1.3 甲斐市下今井 * =1.2 富士吉田市上吉田 * =1.2 増穂町天神中条 * =1.1 笛吹市八代町南 * =1.1 甲州市勝沼町勝沼 * =1.1 富士吉田市下吉田 * =1.1 甲府市役所 * =1.0 山梨北杜市健康ランド須玉 * =1.0 小菅村役場 * =1.0 富士河口湖町船津 =0.9 大月市御太刀 * =0.8 上野原市上野原 =0.8 南アルプス市小笠原 * =0.8				
		長野県 2 長野南牧村海ノ口 * =1.9 諏訪市湖岸通り =1.7 佐久市臼田 * =1.7 1 諏訪市高島 * =1.4 茅野市葛井公園 * =1.3 軽井沢町追分 =1.2 御代田町御代田 * =1.2 飯島町飯島 =1.2 飯田市高羽町 =1.1 長野高森町下市田 * =1.1 軽井沢町長倉 * =0.9 富士見町落合 * =0.9 木曾町開田高原西野 * =0.9 飯綱町芋川 * =0.8 松川町元大島 * =0.8 原村役場 * =0.7 佐久市甲 * =0.7 佐久市下小田切 =0.6 小海町豊里 * =0.6 立科町産田 * =0.6 阿智村駒場 * =0.5 泰阜村役場 * =0.5 伊那市長谷溝口 * =0.5				
		静岡県 2 松崎町宮内 * =1.7 1 御殿場市役所 * =1.4 伊豆の国市長岡 * =1.3 沼津市戸田 * =1.3 御殿場市萩原 =1.3 熱海市網代 =1.0 下田市東本郷 * =1.0 伊豆の国市四日町 * =1.0 西伊豆町宇久須 * =0.9 小山町藤曲 * =0.9 静岡葵区峰山 =0.9 牧之原市相良 * =0.8 静岡菊川市赤土 * =0.8 富士宮市野中 * =0.7 静岡清水町堂庭 * =0.7 牧之原市静波 * =0.7 沼津市御幸町 * =0.6 藤枝市岡部町岡部 * =0.6 静岡駿河区曲金 =0.6 静岡清水区旭町 * =0.6 袋井市浅名 * =0.6 函南町平井 * =0.5				
		秋田県 1 由利本荘市前郷 * =1.2 大仙市高梨 * =1.2 仙北市西木町上桧木内 * =1.0 羽後町西馬音内 * =1.0 大仙市刈和野 * =1.0 横手市大雄 * =0.9 由利本荘市西目町沼田 * =0.8 湯沢市沖鶴 =0.8 秋田市河辺和田 * =0.8 秋田美郷町土崎 * =0.7 秋田美郷町飯詰 * =0.7 にかほ市平沢 * =0.7 秋田市消防庁舎 * =0.7 仙北市田沢湖生保内宮ノ後 * =0.7 由利本荘市岩城内道川 * =0.6 大仙市北長野 * =0.6 秋田美郷町六郷 * =0.5 由利本荘市岩谷町 * =0.5 秋田美郷町六郷東根 =0.5 大仙市協和境野田 * =0.5 大仙市太田町太田 * =0.5				
		岐阜県 1 中津川市かやの木町 =1.1				
2	1 06 58	茨城県沖 福島県 1 葛尾村落合閣下 * =1.0 白河市新白河 * =0.5	36° 44.0' N	141° 15.1' E	45km	M: 3.6
3	1 14 43	千葉県南部 神奈川県 2 横浜港北区日吉本町 * =1.6 1 横浜港南区丸山台東部 * =1.3 川崎中原区小杉町 * =1.3 横浜保土ヶ谷区上菅田町 * =1.2 横浜瀬谷区中屋敷 * =1.2 横浜中区山手町 =1.2 横須賀市光の丘 =1.2 三浦市城山町 * =1.2 大和市下鶴間 * =1.2 川崎宮前区宮前平 * =1.1 横浜瀬谷区三ツ境 * =1.1 横浜磯子区磯子 * =1.1 川崎川崎区宮前町 * =1.0 横浜金沢区白帆 * =1.0 横浜金沢区寺前 * =1.0 横浜神奈川区白幡上町 * =1.0 横浜緑区十日市場町 * =0.9 茅ヶ崎市茅ヶ崎 =0.9 相模原市相模大野 * =0.9 横浜中区山下町 * =0.8 横浜南区別所 * =0.8 川崎幸区戸手本町 * =0.8 横浜西区浜松町 * =0.7 横浜旭区大池町 * =0.7 横浜旭区今宿東町 * =0.7 横浜中区山田町 * =0.7 相模原市上溝 * =0.7 川崎中原区小杉陣屋町 =0.6 寒川町宮山 * =0.6 鎌倉市由比力浜 * =0.6 川崎高津区下作延 * =0.5 相模原市津久井町中野 * =0.5 横須賀市坂本町 * =0.5	35° 24.8' N	140° 04.5' E	64km	M: 3.7
		埼玉県 1 川口市中青木分室 * =0.7 千葉県 1 市原市姉崎 * =1.3 木更津市貝淵 * =1.0 木更津市役所 * =0.8 君津市久留里市場 * =0.8 千葉中央区都町 * =0.7 千葉花見川区花島町 * =0.7 千葉緑区おゆみ野 * =0.7 勝浦市新宮 * =0.5 東京都 1 東京千代田区大手町 =1.4 東京北区西ヶ原 * =1.2 町田市中町 * =1.1 八王子市堀之内 * =1.0 東京大田区多摩川 * =1.0 東京大田区本羽田 * =0.9 東京中野区中野 * =0.9 東京江東区枝川 * =0.9 東京新宿区上落合 * =0.9 町田市忠生 * =0.8 三鷹市野崎 * =0.8 東京世田谷区三軒茶屋 * =0.7 東京中央区勝どき * =0.7 東京江戸川区船堀 * =0.6 東京文京区本郷 * =0.6 狛江市和泉本町 * =0.6 東京北区赤羽南 * =0.6 東京新宿区百人町 * =0.5 東京品川区北品川 * =0.5 町田市役所 * =0.5 東京渋谷区宇田川町 * =0.5 静岡県 1 東伊豆町奈良本 * =1.0 熱海市網代 =0.6				
4	1 16 08	沖縄本島近海 鹿児島県 沖繩県 1 天城町平土野 * =1.4 伊仙町伊仙 * =1.0 和泊町国頭 =0.8 与論町茶花 * =0.5 1 国頭村辺土名 * =0.8 国頭村奥 =0.7 伊平屋村役場 * =0.7	27° 11.7' N	128° 25.8' E	55km	M: 4.2
5	1 18 32	宮城県沖 岩手県 2 陸前高田市高田町 * =1.8 北上市二子町 * =1.5 1 盛岡市玉山区藪川 * =1.3 花巻市東和町 * =1.3 藤沢町藤沢 * =1.3 一関市千厩町 * =1.2 一関市室根町 * =1.2 矢巾町南矢幅 * =1.2 釜石市中妻町 * =1.2 大槌町新町 * =1.0 大船渡市大船渡町 =1.0 一関市花泉町 * =0.9 平泉町平泉 * =0.9 盛岡市山王町 =0.9 一関市山目 * =0.8 花巻市材木町 * =0.8 二戸市福岡 =0.8 北上市柳原町 =0.8 奥州市衣川区 * =0.7 花巻市石鳥谷町 * =0.7 遠野市松崎町 * =0.7 山田町大沢 * =0.5 一関市舞川 =0.5 花巻市大迫町 =0.5 宮城県 2 石巻市桃生町 * =2.2 涌谷町新町 =1.9 登米市迫町 * =1.8 岩沼市桜 * =1.7 登米市米山町 * =1.6 南三陸町歌津 * =1.6 登米市南方町 * =1.5 東松島市矢本 * =1.5 南三陸町志津川 =1.5 大崎市田尻 * =1.5 名取市増田 * =1.5 栗原市金成 * =1.5 石巻市門脇 * =1.5 石巻市前谷地 * =1.5	37° 52.2' N	142° 29.9' E	33km	M: 5.2

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>1 大崎市古川三日町=1.4 蔵王町円田 *=1.4 丸森町鳥屋 *=1.4 大崎市古川北町 *=1.3 宮城川崎町前川 *=1.3 登米市登米町 *=1.3 宮城美里町木間塚 *=1.2 大河原町新南 *=1.2 登米市中田町=1.2 亘理町下小路 *=1.2 山元町浅生原 *=1.2 石巻市北上町 *=1.2 宮城美里町北浦 *=1.2 宮城加美町中新田 *=1.1 東松島市小野 *=1.1 利府町利府 *=1.1 色麻町四電 *=1.1 栗原市若柳 *=1.1 栗原市瀬峰 *=1.1 気仙沼市赤岩=1.1 大崎市松山 *=1.1 仙台青葉区作並 *=1.1 仙台宮城野区五輪=1.1 仙台宮城野区苦竹 *=1.1 栗原市築館 *=1.0 登米市東和町 *=1.0 石巻市相野谷 *=1.0 大崎市鹿島台 *=1.0 大衡村大衡 *=1.0 栗原市一迫 *=1.0 石巻市泉町=0.9 栗原市栗駒=0.9 気仙沼市笹が陣 *=0.9 気仙沼市唐桑町 *=0.9 栗原市志波姫 *=0.9 宮城加美町小野田 *=0.9 村田町村田 *=0.8 仙台空港=0.8 大郷町粕川 *=0.8 大崎市鳴子 *=0.8 大崎市三本木 *=0.7 仙台青葉区大倉=0.7 白石市亘理町 *=0.7 七ヶ浜町東宮浜 *=0.6 大崎市岩出山 *=0.6 大和町吉岡 *=0.6 七ヶ宿町関 *=0.5 柴田町船岡=0.5 石巻市鮎川浜 *=0.5 2 国見町藤田 *=1.8 浪江町幾世橋=1.7 郡山市湖南町 *=1.6 川俣町五百田 *=1.6 玉川村小高 *=1.6 相馬市中村 *=1.6 葛尾村落合関下 *=1.6 二本松市油井 *=1.5 田村市都路町 *=1.5 いわき市三和町=1.5 楡葉町北田 *=1.5 双葉町新山 *=1.5 南相馬市小高区 *=1.5 猪苗代町千代田 *=1.5 3 福島市松木町=1.4 福島市五老内町 *=1.4 二本松市郭内 *=1.4 二本松市針道 *=1.4 桑折町東大隅 *=1.4 本宮市本宮 *=1.4 会津若松市古川町 *=1.4 郡山市朝日=1.3 田村市船引町=1.3 本宮市糠沢 *=1.3 川内村上川内早渡 *=1.3 郡山市開成 *=1.2 須賀川市八幡山 *=1.2 須賀川市八幡町 *=1.2 田村市滝根町 *=1.2 田村市大越町 *=1.2 大熊町下野上 *=1.2 新地町谷地小屋 *=1.2 南相馬市鹿島区 *=1.2 鏡石町不時沼 *=1.1 天栄村下松本 *=1.1 福島伊達市前川原 *=1.1 福島伊達市保原町 *=1.1 富岡町本岡 *=1.1 白河市新白河 *=1.1 南相馬市原町区高見町 *=1.1 須賀川市岩瀬支所 *=1.1 猪苗代町城南=1.1 福島市桜木町 *=1.0 いわき市小名浜=0.9 いわき市錦町 *=0.9 大玉村玉井 *=0.9 飯館村伊丹町 *=0.9 南相馬市原町区三島町=0.9 田村市常葉町 *=0.9 二本松市金色 *=0.9 福島広野町下北迫大谷地原 *=0.8 浅川町浅川 *=0.8 川内村上川内小山平 *=0.8 小野町小野新町 *=0.8 大熊町野上 *=0.8 福島伊達市梁川町 *=0.8 福島伊達市月館町 *=0.8 大玉村曲藤=0.8 白河市郭内=0.8 平田村永田 *=0.7 福島広野町下北迫苗代替 *=0.6 いわき市平四ツ波 *=0.6 棚倉町棚倉中居野=0.6</p> <p>秋田県 山形県 茨城県 栃木県</p> <p>1 由利本荘市西目町沼田 *=0.5 1 米沢市林泉寺 *=1.0 米沢市駅前=0.5 1 石岡市柿岡=0.8 1 那須町寺子 *=1.3 高根沢町石末 *=1.2 大田原市湯津上 *=1.1 茂木町小井戸 *=1.1 宇都宮市明保野町=0.5 那須烏山市中央=0.5</p>				
6	1 19 19	釧路沖 北海道	42° 18.7' N	144° 33.7' E	36km	M: 4.0
		1 釧路市音別町直別 *=0.9 釧路市黒金町 *=0.7 標茶町塘路 *=0.6 根室市落石東 *=0.6				
7	2 05 45	宮城県沖 岩手県	38° 56.3' N	141° 40.1' E	69km	M: 3.5
		1 一関市室根町 *=1.4 一関市千厩町 *=1.3 釜石市中妻町 *=1.0 藤沢町藤沢 *=0.9 大船渡市猪川町=0.9 北上市二子町 *=0.8 住田町世田米 *=0.7 大船渡市大船渡町=0.7 一関市大東町=0.6 陸前高田市高田町 *=0.6 一関市舞川=0.5				
		宮城県 1 南三陸町歌津 *=1.3 気仙沼市赤岩=0.9 気仙沼市笹が陣 *=0.9 南三陸町志津川=0.7 気仙沼市唐桑町 *=0.6 登米市東和町 *=0.6 栗原市栗駒=0.5 石巻市桃生町 *=0.5				
8	2 08 08	神奈川県西部	35° 13.1' N	139° 01.8' E	5km	M: 2.3
(注)	2 08 08	神奈川県西部	35° 13.2' N	139° 01.1' E	4km	M: 1.7
		神奈川県 1 箱根町湯本 *=0.5				
9	2 19 28	釧路沖 北海道	42° 35.6' N	144° 06.3' E	65km	M: 3.5
		2 釧路市音別町直別 *=1.7 1 十勝大樹町生花 *=0.9 幕別町忠類錦町 *=0.5				
10	2 19 54	宗谷支庁北部 北海道	45° 12.5' N	141° 51.3' E	0km	M: 1.9
		1 稚内市沼川 *=0.7				
11	3 01 03	釧路沖 北海道	42° 53.6' N	145° 28.7' E	44km	M: 3.8
		1 根室市厚床 *=1.1 根室市牧の内 *=1.0 根室市瑠瑠瑠 *=0.7 根室市落石東 *=0.5 浜中町霧多布 *=0.5				
12	3 15 30	日高支庁東部 北海道	42° 18.7' N	143° 01.1' E	52km	M: 3.3
		1 浦河町潮見=0.5				
13	4 00 22	三陸沖 宮城県	38° 26.6' N	143° 12.3' E	18km	M: 4.3
		1 石巻市桃生町 *=0.7				
14	4 02 01	北海道南西沖 北海道	41° 32.8' N	139° 57.3' E	10km	M: 3.9
		3 上ノ国町小砂子 *=2.5 2 渡島松前町福山=1.7 福島町福島 *=1.6 函館市泊町 *=1.5 1 知内町重内 *=1.4 渡島森町上台町 *=1.1 八雲町熊石雲石町 *=1.1 檜山江差町中歌町 *=1.0 乙部町緑町 *=1.0 奥尻町青苗 *=1.0 檜山江差町姥神=1.0 上ノ国町大留 *=0.9 厚沢部町木間内 *=0.7 渡島森町御幸町=0.7 知内町小谷石=0.7 上ノ国町湯ノ岱 *=0.6 函館市日ノ浜町 *=0.6				
		青森県 1 佐井村長後 *=1.1 東通村小田野沢 *=0.8 外ヶ浜町三厩 *=0.8				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
15	4 07 14	北海道南西沖 北海道 2 上ノ国町小砂子 *=2.2 1 渡島松前町福山=1.3 福島町福島 *=1.0 渡島森町上台町 *=0.8 乙部町緑町 *=0.7 檜山江差町中歌町 *=0.6 奥尻町青苗 *=0.6 八雲町熊石雲石町 *=0.5	41° 32.8' N	139° 57.2' E	10km	M: 3.6
16	4 12 54	根室半島南東沖 北海道 1 根室市落石東 *=0.8 根室市瑠瑠瑠 *=0.8 根室市牧の内 *=0.5	43° 12.7' N	145° 43.9' E	59km	M: 3.2
17	5 02 55	宮城県北部 宮城県 1 栗原市鶯沢 *=0.5	38° 53.4' N	140° 52.2' E	8km	M: 2.5
18	5 05 41	和歌山県南方沖 和歌山県 2 日高川町土生 *=1.6 1 古座川町峯=1.2 御坊町藤=1.1 上富田町朝来 *=1.0 和歌山印南町印南 *=1.0 白浜町湯崎=0.8 すさみ町周参見 *=0.8 串本町潮岬=0.8 白浜町日置 *=0.8 串本町串本 *=0.6 紀美野町下佐々 *=0.6 有田市初島町 *=0.6 みなべ町谷口 *=0.5 由良町里 *=0.5 田辺市中辺路町栗栖川 *=0.5 田辺市鮎川 *=0.5 田辺市中屋敷町 *=0.5 新宮市新宮=0.5 古座川町高池 *=0.5 海南市下津 *=0.5 徳島県 1 阿南市山口町 *=0.8 美波町西の地 *=0.5	33° 12.0' N	135° 20.6' E	32km	M: 4.2
19	6 05 57	和歌山県北部 和歌山県 2 紀の川市桃山町元 *=2.0 紀の川市粉河=1.7 1 紀美野町下佐々 *=1.0 紀の川市西大井 *=0.9 岩出市西野 *=0.9 紀の川市那賀支所 *=0.8 和歌山市一番丁 *=0.7 和歌山市男野芝丁=0.6 かつらぎ町丁ノ町 *=0.5 紀の川市那賀総合センター *=0.5 大阪府 1 岸和田市土生町 *=0.6 大阪岬町深日 *=0.5	34° 13.0' N	135° 18.7' E	6km	M: 3.4
20	6 11 43	山梨県中・西部 埼玉県 1 秩父市中津川 *=0.8	35° 53.6' N	138° 44.6' E	10km	M: 2.2
21	6 12 10	沖縄本島近海 沖縄県 2 渡名喜村渡名喜 *=2.1	26° 20.6' N	127° 05.8' E	9km	M: 3.3
22	6 14 38	宗谷支庁北部 北海道 2 稚内市沼川 *=2.1 1 天塩町川口 *=0.8 幌延町宮園町 *=0.8	45° 12.5' N	141° 50.6' E	0km	M: 3.0
23	7 00 19	愛知県西部 愛知県 2 愛西市石田町 *=1.5 1 犬山市五郎丸 *=1.2 蟹江町蟹江本町 *=1.2 愛知津島市埋田町 *=1.0 一宮市西五城 *=0.9 愛西市江西町 *=0.9 甚目寺町甚目寺二伴田 *=0.8 長久手町岩作 *=0.7 名古屋千種区日和田=0.7 愛西市諏訪町 *=0.7 豊山町豊場 *=0.6 七宝町桂 *=0.6 名古屋緑区有松町 *=0.6 愛知江南市赤童子町 *=0.6 大府市中央町 *=0.6 一宮市緑 *=0.6 稲沢市稲府町 *=0.5 瀬戸市苗場町 *=0.5 名古屋中区泉庁 *=0.5	35° 11.6' N	136° 45.9' E	15km	M: 3.1
24	7 12 03	北海道東方沖 北海道 1 根室市落石東 *=0.6	43° 54.9' N	147° 28.7' E	13km	M: 4.8
25	7 13 43	宮城県中部 宮城県 1 東松島市小野 *=1.1	38° 23.1' N	141° 07.6' E	12km	M: 2.6
26	7 19 47	和歌山県北部 和歌山県 1 有田市初島町 *=0.6	34° 06.2' N	135° 09.5' E	6km	M: 1.9
27	8 01 43	瀬戸内海中部 徳島県 1 徳島三好市池田総合体育館=0.5 高知県 1 土佐町土居 *=0.6 大川村小松 *=0.6 いの町脇ノ山 *=0.5	34° 01.8' N	133° 28.9' E	12km	M: 3.2
28	8 09 26	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 名護市港 *=1.0 本部町役場 *=1.0 久米島町謝名堂=1.0 久米島町比嘉 *=1.0	27° 11.2' N	126° 46.2' E	11km	M: 4.9
29	8 09 56	宮城県沖 岩手県 1 陸前高田市高田町 *=0.6	38° 47.5' N	141° 38.3' E	64km	M: 3.1
30	9 02 27	青森県東方沖 青森県 1 東通村砂子又 *=0.8 東通村小田野沢 *=0.5 六ヶ所村尾駈=0.5	41° 28.9' N	141° 58.9' E	62km	M: 3.4
31	9 03 29	岩手県内陸南部 岩手県 1 西和賀町川尻 *=0.6	39° 15.1' N	140° 54.8' E	8km	M: 3.2
32	9 11 59	熊本県熊本地方 熊本県 3 宇城市松橋町=2.5 宇城市豊野町 *=2.5 2 宇城市不知火町 *=2.4 熊本氷川町島地 *=2.1 宇城市小川町 *=2.0 宇土市浦田町 *=1.5 1 八代市松江町 *=1.2 八代市鏡町 *=1.2 熊本美里町馬場 *=1.2 熊本市富合町 *=1.1	32° 36.8' N	130° 42.3' E	6km	M: 3.3

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		上天草市大矢野町=1.1 熊本氷川町宮原*=1.0 城南町宮地*=1.0 甲佐町豊内*=0.9 熊本市京町=0.9 益城町宮園*=0.9 八代市千丁町*=0.8 八代市平山新町=0.8 八代市東陽町*=0.8 上天草市松島町*=0.8 山都町浜町*=0.6 熊本美里町永富*=0.6 八代市坂本町*=0.6 宇城市三角町*=0.6 長崎県 1 雲仙市小浜町雲仙=0.9				
33	9 12 02	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市豊野町*=0.9	32° 37.0' N	130° 42.0' E	5km	M: 1.7
34	10 01 37	駿河湾 静岡県 1 南伊豆町下賀茂*=1.1 南伊豆町入間*=1.0 南伊豆町石廊崎=0.7	34° 36.0' N	138° 50.8' E	8km	M: 2.4
35	10 02 23	宮崎県北部平野部 宮崎県 2 宮崎都農町役場*=2.2 1 西都市上の宮*=1.4 日向市東郷町山陰*=1.2 高鍋町上江*=1.2 西都市聖陵町*=0.9 宮崎美郷町田代*=0.8 門川町本町*=0.6 椎葉村下福良*=0.6 川南町川南*=0.6 国富町本庄*=0.6 木城町高城*=0.5	32° 13.2' N	131° 32.8' E	17km	M: 3.3
36	10 16 28	岩手県内陸北部 岩手県 1 二戸市浄法寺町*=0.8	40° 07.7' N	141° 09.7' E	7km	M: 2.6
37	10 20 52	茨城県南部 茨城県 1 鉾田市当間*=1.0	35° 58.8' N	140° 13.5' E	41km	M: 3.0
38	11 05 33	兵庫県南西部 兵庫県 1 市川町西川辺*=1.1 多可町八千代区*=0.7 加西市下万願寺町=0.7	34° 58.2' N	134° 36.8' E	14km	M: 3.2
39	11 14 52	千島列島 北海道 1 根室市落石東*=1.0	44° 51.0' N	150° 01.1' E	118km	M: 4.9
40	11 15 04	茨城県南部 茨城県 1 取手市寺田*=1.2 つくば市小荊*=0.9 土浦市常名=0.9 つくばみらい市福田*=0.7 笠間市下郷*=0.6 石岡市柿岡=0.5 土浦市下高津*=0.5 牛久市中央*=0.5 栃木県 1 茂木町小井戸*=1.4 宇都宮市明保野町=0.5 群馬県 1 桐生市元宿町*=0.6 桐生市新里町*=0.6 伊勢崎市西久保町*=0.6 埼玉県 1 久喜市下早見=0.6	36° 00.8' N	139° 56.9' E	43km	M: 3.3
41	11 16 36	宮崎県北部平野部 宮崎県 1 宮崎都農町役場*=0.7 西都市上の宮*=0.5	32° 13.3' N	131° 32.9' E	17km	M: 2.7
42	11 19 07	福島県沖 福島県 2 檜葉町北田*=2.2 川内村上川内早渡*=2.1 いわき市平四ツ波*=2.0 葛尾村落合関下*=1.9 福島広野町下北迫大谷地原*=1.8 川内村下川内=1.8 浪江町幾世橋=1.6 富岡町本岡*=1.6 古殿町松川*=1.5 大熊町下野上*=1.5 南相馬市原町区高見町*=1.5 南相馬市小高区*=1.5 1 白河市表郷*=1.4 田村市都路町*=1.4 いわき市三和町=1.4 いわき市平梅本*=1.4 相馬市中村*=1.4 いわき市錦町*=1.3 白河市新白河*=1.3 平田村永田*=1.3 川内村上川内小山平*=1.3 葛尾村落合落合*=1.3 新地町谷地小屋*=1.3 福島広野町下北迫苗代替*=1.2 石川町下泉*=1.2 大熊町野上*=1.2 玉川村小高*=1.2 棚倉町棚倉中居野=1.2 飯館村伊丹沢*=1.2 浅川町浅川*=1.2 小野町小野新町*=1.2 田村市船引町=1.0 田村市常葉町*=1.0 いわき市小名浜=1.0 田村市滝根町*=1.0 田村市大越町*=1.0 二本松市針道*=0.9 小野町中通*=0.8 川俣町五百田*=0.8 南相馬市原町区三島町=0.8 南相馬市鹿島区*=0.7 二本松市郭内*=0.6 郡山市開成*=0.6 白河市郭内=0.6 郡山市朝日=0.5 須賀川市八幡町*=0.5 宮城県 1 山元町浅生原*=0.9 岩沼市桜*=0.8 亶理町下小路*=0.5 茨城県 1 日立市助川小学校*=1.3 高萩市安良川*=1.3 日立市役所*=1.2 北茨城市磯原町*=1.2 高萩市本町*=1.1 日立市十王町友部*=1.1 大子町池田*=1.1 常陸太田市町屋町=1.0 常陸大宮市北町*=1.0 鉾田市当間*=1.0 常陸太田市高柿町*=0.9 常陸大宮市上小瀬*=0.7 ひたちなか市南神敷台*=0.7 土浦市常名=0.6 常陸大宮市山方*=0.5 常陸大宮市野口*=0.5 栃木県 1 茂木町小井戸*=1.0	37° 06.0' N	141° 06.9' E	51km	M: 4.1
43	12 00 59	相模湾 山梨県 静岡県 1 大月市御太刀*=0.5 1 東伊豆町奈良本*=0.9	35° 10.1' N	139° 33.1' E	46km	M: 3.1
44	12 01 48	三重県北部 三重県 2 四日市市新浜町*=2.0 四日市市諏訪町*=1.9 川越町豊田一色*=1.8 1 三重朝日町小向*=1.3 桑名市中央町*=0.9 四日市市日永=0.8	34° 59.6' N	136° 39.8' E	11km	M: 2.9
45	12 08 48	北海道東方沖 北海道 1 根室市落石東*=0.6	43° 46.3' N	147° 39.8' E	0km	M: 4.9
46	13 01 00	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 陸前高田市高田町*=0.8 一関市室根町*=0.7 藤沢町藤沢*=0.6 1 南三陸町歌津*=1.0 気仙沼市唐桑町*=0.8 石巻市北上町*=0.7 石巻市泉町=0.6 涌谷町新町=0.5	38° 47.4' N	141° 35.0' E	75km	M: 3.4

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
47	13 15 32	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.8	34° 20.8' N	139° 08.5' E	0km	M: 1.6
48	13 19 22	薩摩半島西方沖 鹿児島県 1 枕崎市高見町=0.5	31° 16.4' N	130° 11.0' E	2km	M: 2.7
49	13 23 16	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=0.6	34° 14.2' N	135° 09.1' E	7km	M: 2.1
50	15 01 41	愛知県東部 静岡県 1 浜松天竜区春野町*=0.9	35° 12.6' N	137° 42.0' E	46km	M: 3.0
51 (注)	15 15 03 15 15 03	千葉県東方沖 千葉県東方沖 千葉県 1 銚子市若宮町*=1.0 銚子市川口町=0.9 香取市仁良*=0.8 旭市萩園*=0.5	35° 41.3' N 35° 41.0' N	140° 48.6' E 140° 49.7' E	25km 27km	M: 3.3 M: 3.0
52	15 18 24	岩手県沖 青森県	40° 15.0' N	142° 25.4' E	36km	M: 5.9
		4 青森南部町平*=3.5 3 東通村小田野沢*=3.2 八戸市南郷区*=3.0 五戸町古館=3.0 八戸市湊町=2.8 七戸町森ノ上*=2.8 八戸市内丸*=2.8 青森南部町苫米地*=2.8 おいらせ町中下田*=2.8 階上町道仏*=2.7 六戸町大落瀬*=2.6 東北町上北南*=2.6 青森南部町沖田面*=2.5 七戸町七戸*=2.5 青森市花園=2.5 おいらせ町上明堂*=2.5 十和田市西十二番町*=2.5 野辺地町田狭沢*=2.5 野辺地町野辺地*=2.5 2 十和田市西二番町*=2.4 東通村砂子又*=2.3 青森市中央*=2.3 五戸町倉石中市*=2.3 三沢市桜町*=2.2 平内町小湊=2.2 田子町田子*=2.2 むつ市金曲=2.2 藤崎町水木*=2.2 外ヶ浜町蟹田*=2.1 むつ市金谷*=2.1 つがる市稲垣町*=2.1 むつ市大畑町中島*=2.0 東北町塔ノ沢山*=2.0 三戸町在府小路*=2.0 十和田市奥瀬*=2.0 六ヶ所村尾駈=1.9 新郷村戸来*=1.9 蓬田村蓬田*=1.8 むつ市川内町*=1.8 横浜町林ノ脇*=1.8 平川市猿賀*=1.8 青森市浪岡*=1.8 横浜町寺下*=1.7 中泊町小泊*=1.7 田舎館村田舎館*=1.7 板柳町板柳*=1.6 つがる市柏*=1.6 大間町大間*=1.6 五所川原市敷島町*=1.6 平内町東田沢*=1.6 藤崎町西豊田*=1.5 むつ市脇野沢*=1.5 八戸市島守=1.5 青森鶴田町鶴田*=1.5 つがる市木造*=1.5 1 つがる市車力町*=1.4 中泊町中里*=1.4 五所川原市金木町*=1.3 弘前市賀田*=1.3 平川市柏木町*=1.3 今別町今別*=1.2 佐井村長後*=1.1 つがる市森田町*=1.1 外ヶ浜町平館*=1.1 平川市碓ヶ関*=1.1 東通村尻屋*=1.1 弘前市和田町=1.0 弘前市五所*=1.0 鱒ヶ沢町舞野町*=1.0 西目屋村田代*=1.0 五所川原市太田=1.0 七戸町天間館=1.0 外ヶ浜町三厩*=0.9 鱒ヶ沢町本町=0.9 深浦町長慶=0.8 深浦町岩崎*=0.7 大鰐町大鰐*=0.6 むつ市大畑町=0.6 風間浦村易国間*=0.6 岩手県 3 盛岡市玉山区藪川*=3.4 盛岡市玉山区洪民*=3.0 普代村銅屋*=2.9 八幡平市田頭*=2.8 矢巾町南矢幅*=2.8 軽米町軽米*=2.7 大槌町新町*=2.7 北上市二子町*=2.7 野田村野田*=2.6 八幡平市野駄*=2.6 久慈市川崎町=2.6 二戸市福岡=2.6 二戸市浄法寺町*=2.6 奥州市胆沢区*=2.5 2 釜石市中妻町*=2.4 滝沢村鶴飼*=2.4 八幡平市吹田*=2.4 金ヶ崎町西根*=2.4 八幡平市大更=2.3 紫波町日詰*=2.3 花巻市市島谷町*=2.3 花巻市東和町*=2.3 陸前高田市高田町*=2.3 平泉町平泉*=2.3 二戸市石切所*=2.3 花巻市材木町*=2.2 岩手町五日市*=2.2 宮古市五月町*=2.2 山田町大沢*=2.2 奥州市前沢区*=2.1 盛岡市山王町=2.1 遠野市松崎町*=2.1 一関市千厩町*=2.1 花巻市大迫町=2.1 奥州市江刺区*=2.1 奥州市水沢区大鐘町=2.0 奥州市水沢区佐倉河*=2.0 川井村田代*=2.0 奥州市衣川区*=2.0 宮古市田老*=2.0 雫石町千刈田=2.0 久慈市長内町*=2.0 遠野市宮守町*=2.0 一関市室根町*=2.0 一戸町高善寺*=2.0 川井村川井*=2.0 岩手洋野町種市=1.9 岩手洋野町大野*=1.9 大船渡市大船渡町=1.9 田野畑村役場*=1.9 北上市柳原町=1.9 盛岡市馬場町*=1.9 一関市花泉町*=1.9 九戸村伊保内*=1.9 山田町八幡町=1.8 宮古市鉾ヶ崎=1.8 花巻市大迫総合支所*=1.8 釜石市只越町=1.7 岩泉町岩泉*=1.7 田野畑村田野畑=1.7 葛巻町葛巻元木=1.7 宮古市茂市*=1.7 一関市山目*=1.6 藤沢町藤沢*=1.6 葛巻町消防分署*=1.5 葛巻町役場*=1.5 住田町世田米*=1.5 1 久慈市山形町*=1.4 西和賀町沢内川舟*=1.4 一関市舞川=1.2 西和賀町川尻*=1.2 西和賀町沢内太田*=1.2 大船渡市猪川町=1.1 大船渡市盛町*=1.1 一関市大東町=1.1 一関市東山町*=0.9 一関市川崎町*=0.9 宮城県 3 登米市迫町*=2.9 栗原市金成*=2.7 登米市米山町*=2.5 2 涌谷町新町=2.4 登米市登米町*=2.4 丸森町鳥屋*=2.4 栗原市若柳*=2.3 登米市南方町*=2.3 石巻市門脇*=2.3 登米市中田町=2.2 石巻市桃生町*=2.2 宮城美里町木間塚*=2.1 栗原市志波姫*=2.0 石巻市前谷地*=2.0 大崎市古川北町*=1.9 栗原市一迫*=1.9 大崎市古川三日町=1.8 大崎市田尻*=1.8 大河原町新南*=1.8 気仙沼市赤岩=1.8 気仙沼市唐桑町*=1.8 栗原市栗駒=1.8 栗原市築館*=1.8 大崎市松山*=1.7 栗原市高清水*=1.7 東松島市矢本*=1.7 気仙沼市笹が陣*=1.7 大崎市鳴子*=1.7 栗原市花山*=1.6 南三陸町志津川=1.6 栗原市篤沢*=1.5 大崎市鹿島台*=1.5 大崎市岩山*=1.5 岩沼市桜*=1.5 宮城川崎町前川*=1.5 宮城加美町中新田*=1.5 栗原市瀬峰*=1.5 1 宮城美里町北浦*=1.4 名取市増田*=1.4 色麻町四竈*=1.3 蔵王町円田*=1.3 山元町浅生原*=1.3 仙台青葉区作並*=1.3 利府町利府*=1.3 宮城加美町小野田*=1.3 大衡村大衡*=1.2 登米市東和町*=1.2 南三陸町歌津*=1.2 大崎市三本木*=1.2 仙台北港=1.2 亶理町下小路*=1.2 仙台北宮城野区苦竹*=1.2 石巻市相野谷*=1.2 石巻市泉町=1.1 石巻市北上町*=1.1 登米市石越町*=1.1 東松島市小野*=1.0 富谷町富谷*=1.0 大和町吉岡*=0.9 大郷町粕川*=0.9 宮城加美町宮崎*=0.9 仙台北宮城野区五輪=0.9 村田町村田*=0.7 七ヶ浜町東宮浜*=0.7 仙台北宮城野区大倉=0.6 本吉町津谷*=0.6 北海道 2 函館市新浜町*=2.2 函館市泊町*=1.8 様似町栄町*=1.7 浦幌町桜町*=1.7 上ノ国町大留*=1.7 函館市日ノ浜町*=1.6 新篠津村第4 7線*=1.6 新冠町北星町*=1.6 1 函館市大森町*=1.4 渡島北斗市中央*=1.4 南幌町栄町*=1.4 長沼町中央*=1.4 安平町早来北進*=1.4 浦河町朝見=1.4 帯広市東 6 条*=1.3 十勝大樹町東本通*=1.3				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>鉦路町別保 *≒1.3 室蘭市寿町 *≒1.3 千歳市北栄=1.3 新ひだか町静内山手町=1.3 千歳市若草 *≒1.3 十勝清水町南 4 条=1.2 苫小牧市末広町=1.2 苫小牧市旭町 *≒1.2 知内町重内 *≒1.2 函館市美原=1.2 新ひだか町静内御幸町 *≒1.2 新千歳空港=1.2 恵庭市京町 *≒1.2 鹿追町東町 *≒1.1 白糠町西 1 条 *≒1.1 標津町北 2 条 *≒1.1 帯広市東 4 条=1.1 新ひだか町三石旭町 *≒1.1 音更町元町 *≒1.1 日高支庁日高町門別 *≒1.1 浦河町築地 *≒1.1 釧路市音別町直別 *≒1.1 釧路市黒金町 *≒1.0 岩見沢市栗沢町東本町 *≒1.0 平取町振内 *≒1.0 浦河町野深=1.0 洞爺湖町洞爺町 *≒1.0 幕別町忠類錦町 *≒1.0 更別村更別 *≒1.0 渡島森町砂原 *≒1.0 新得町 2 条 *≒0.9 江別市緑町 *≒0.9 白老町大町=0.9 中富良野町市街地 *≒0.9 土幌町土幌 *≒0.9 胆振伊達市梅本=0.9 芽室町東 2 条 *≒0.9 北広島市共栄 *≒0.8 別海町常盤=0.8 函館市川汲町 *≒0.8 壮瞥町滝之町 *≒0.8 七飯町本町 *≒0.8 別海町本別海 *≒0.7 七飯町桜町=0.7 安平町追分柏が丘 *≒0.7 函館市尾札部町=0.7 釧路市幸町=0.6 福島町福島 *≒0.6 登別市桜木町 *≒0.6 三笠市幸町 *≒0.6 根室市瑛瑠瑠 *≒0.6 千歳市支笏湖温泉 *≒0.5 広尾町並木通=0.5</p> <p>秋田県</p> <p>2 三種町豊岡 *≒2.0 秋田市雄和妙法 *≒1.9 鹿角市花輪 *≒1.9 井川町北川尻 *≒1.8 北秋田市新田目 *≒1.8 にかほ市平沢 *≒1.7 大館市桜町 *≒1.7 大館市中城 *≒1.7 大館市早口 *≒1.7 北秋田市花園町=1.7 横手市大雄 *≒1.7 大仙市高梨 *≒1.7 大館市比内町扇田 *≒1.6 小坂町小坂砂森 *≒1.6 由利本荘市前郷 *≒1.5 秋田美郷町飯詰 *≒1.5 藤里町藤琴 *≒1.5</p> <p>1 能代市上町 *≒1.4 秋田市河辺和田 *≒1.4 由利本荘市西目町沼田 *≒1.4 横手市平鹿町浅舞 *≒1.4 秋田美郷町六郷 *≒1.4 大仙市大曲花園町 *≒1.4 大仙市刈和野 *≒1.4 大仙市太田町太田 *≒1.4 能代市緑町=1.3 能代市二ツ井町上台 *≒1.3 八峰町八森中浜 *≒1.3 秋田市消防庁舎 *≒1.3 北秋田市米内沢 *≒1.3 羽後町西馬音内 *≒1.3 潟上市天王 *≒1.2 三種町鶴川 *≒1.2 由利本荘市矢島町矢島町 *≒1.2 大館市比内町味噌内=1.2 小坂町小坂鉱山 *≒1.2 横手市中央町 *≒1.2 横手市大森町 *≒1.2 湯沢市川連町 *≒1.2 秋田美郷町土崎 *≒1.2 大仙市北長野 *≒1.2 仙北市田沢湖生保内宮ノ後 *≒1.2 由利本荘市鳥海町伏見 *≒1.1 横手市雄物川町今宿=1.1 秋田美郷町六郷東根=1.1 大仙市神宮寺 *≒1.1 潟上市昭和久保 *≒1.1 横手市十文字町 *≒1.0 湯沢市沖鶴=1.0 秋田市雄和女米木=1.0 大仙市協和境野田 *≒1.0 大仙市南外 *≒1.0 仙北市角館町東勝菜丁=1.0 上小阿仁村小沢田 *≒1.0 北秋田市阿仁銀山 *≒1.0 横手市安田柳堤地内 *≒1.0 横手市増田町増田 *≒1.0 湯沢市横堀 *≒0.9 由利本荘市尾崎 *≒0.9 東成瀬村榑川 *≒0.9 東成瀬村田子内 *≒0.9 由利本荘市岩谷町 *≒0.9 にかほ市金浦 *≒0.9 にかほ市象潟町浜ノ田 *≒0.9 仙北市西木町上桧木内 *≒0.9 仙北市田沢湖生保内上清水 *≒0.9 仙北市角館町小勝田 *≒0.9 八郎潟町大道 *≒0.9 秋田市山王=0.9 横手市山内土淵 *≒0.9 五城目町西磯ノ目=0.8 由利本荘市石脇=0.8 潟上市飯田川下虻川 *≒0.8 湯沢市寺沢 *≒0.8 仙北市西木町上荒井 *≒0.8 三種町鹿渡 *≒0.7 由利本荘市岩城内道川 *≒0.7 由利本荘市東由利老方 *≒0.7 湯沢市佐竹町 *≒0.6 男鹿市船川 *≒0.6</p> <p>山形県</p> <p>2 中山町長崎 *≒2.1 酒田市飛鳥 *≒1.7 酒田市山田 *≒1.6</p> <p>1 酒田市亀ヶ崎=1.3 遊佐町遊佐=1.3 河北町谷地=1.2 鶴岡市道田町 *≒1.1 米沢市林泉寺 *≒1.1 鶴岡市温海川=0.7</p> <p>福島県</p> <p>2 国見町藤田 *≒1.8 桑折町東大隅 *≒1.6</p> <p>1 南相馬市小高区 *≒1.4 郡山市湖南町 *≒1.3 福島市松木町=1.1 川俣町五百田 *≒0.9 浪江町幾世橋=0.9 須賀川市八幡山 *≒0.7</p> <p>埼玉県</p> <p>1 春日部市谷原新田 *≒1.2</p> <p>千葉県</p> <p>1 千葉中央区都町 *≒0.5</p>				
53	15 18 36	<p>渡島支庁東部 北海道</p> <p>1 函館市川汲町 *≒1.4 函館市尾札部町=0.6</p>	41° 54.7' N	140° 59.9' E	10km	M: 2.6
54	15 21 54	<p>福島県沖 宮城県</p> <p>1 石巻市桃生町 *≒1.0 涌谷町新町=0.6 南三陸町歌津 *≒0.5</p>	37° 42.1' N	142° 08.3' E	33km	M: 4.5
55	16 00 46	<p>岩手県沖 青森県</p> <p>2 青森南部町平 *≒1.5</p> <p>1 階上町道仏 *≒1.1 八戸市内丸 *≒1.0 八戸市湊町=0.9 青森南部町苦米地 *≒0.8 三沢市桜町 *≒0.6</p> <p>岩手県</p> <p>1 二戸市福岡=1.1 九戸村伊保内 *≒0.8 二戸市石切所 *≒0.7</p>	40° 18.3' N	141° 57.5' E	72km	M: 3.7
56	16 03 06	<p>千葉県南東沖 東京都</p> <p>2 伊豆大島町岡田 *≒1.6</p> <p>1 伊豆大島町波浮港 *≒1.0</p> <p>千葉県</p> <p>1 館山市長須賀=0.9 南房総市岩糸 *≒0.7 南房総市白浜町白浜 *≒0.6 鴨川市横渚 *≒0.5</p> <p>静岡県</p> <p>1 東伊豆町奈良本 *≒1.0</p>	34° 51.9' N	139° 51.6' E	48km	M: 3.5
57	16 07 39	<p>宮城県沖 宮城県</p> <p>2 石巻市桃生町 *≒1.5</p> <p>1 南三陸町歌津 *≒1.2 涌谷町新町=1.0 石巻市門脇 *≒1.0 石巻市北上町 *≒1.0 石巻市鮎川浜 *≒1.0 女川町女川浜 *≒1.0 石巻市泉町=0.9 大崎市鹿島台 *≒0.7 塩竈市旭町 *≒0.7 気仙沼市唐桑町 *≒0.7 栗原市築館 *≒0.6 東松島市小野 *≒0.6 気仙沼市笹が陣 *≒0.6 宮城川崎町前川 *≒0.5 南三陸町志津川=0.5</p> <p>岩手県</p> <p>1 一関市千蔵町 *≒0.9 藤沢町藤沢 *≒0.8 一関市舞川=0.6</p>	38° 11.0' N	141° 41.4' E	50km	M: 4.0
58	16 17 31	<p>岐阜県美濃中西部 岐阜県</p> <p>1 揖斐川町東杉原 *≒1.3 揖斐川町東津汲 *≒1.2 揖斐川町西横山 *≒0.8</p>	35° 34.3' N	136° 23.7' E	12km	M: 2.7
59	16 22 59	<p>山梨県中・西部 静岡県</p> <p>3 富士宮市弓沢町=2.5</p> <p>2 富士宮市野中 *≒1.7</p>	35° 24.7' N	138° 32.8' E	20km	M: 3.8

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
60	17 04 54	山梨県	35°16.5' N	140°13.6' E	31km	M: 4.6	1 小山町藤曲 *≒1.2 富士宮市猪之頭 *≒1.1 静岡葵区梅ヶ島 *≒1.0 裾野市石脇 *≒0.8 伊豆の国市長岡 *≒0.7 熱海市中央町 *≒0.6 富士市岩淵 *≒0.6
		2 鯉沢町鯉沢小学校 *≒1.9 中央市大鳥居 *≒1.9 富士河口湖町船津=1.9 富士河口湖町長浜 *≒1.9 山中湖村山中 *≒1.8 甲州市役所 *≒1.6 身延町梅平 *≒1.6 笛吹市八代町南 *≒1.6					
		1 甲州市塩山上於曾 *≒1.4 甲州市勝沼町勝沼 *≒1.3 身延町役場 *≒1.2 身延町常葉 *≒1.2 増穂町天神中条 *≒1.2 甲府市古閑町 *≒1.1 笛吹市境川町藤袋 *≒1.1 市川三郷町岩間 *≒1.1 鳴沢村役場 *≒1.0 市川三郷町役場 *≒1.0 上野原市役所 *≒1.0 中央市成島 *≒0.9 富士吉田市上吉田 *≒0.9 大月市御太刀 *≒0.9 市川三郷町上野 *≒0.9 甲州市塩山下於曾=0.8 富士河口湖町本栖 *≒0.8 富士河口湖町役場 *≒0.8 丹波山村丹波 *≒0.8 南アルプス市寺部 *≒0.8 笛吹市役所 *≒0.8 甲州市大和町初鹿野 *≒0.8 山梨市牧丘町窪平 *≒0.7 早川町保 *≒0.7 昭和町押越 *≒0.7 甲府市相生 *≒0.6 富士吉田市下吉田 *≒0.6 甲府市下向山町 *≒0.6 小菅村役場 *≒0.6 山梨南部町栄小学校 *≒0.6 山梨南部町内船 *≒0.5 山梨南部町富士 *≒0.5 甲府市役所 *≒0.5 道志村役場 *≒0.5					
		埼玉県					1 秩父市中津川 *≒1.2
		千葉県南部					
		千葉県					4 大多喜町大多喜 *≒3.8 君津市久留里市場 *≒3.5 3 市原市姉崎 *≒3.3 富津市下飯野 *≒3.2 勝浦市墨名=3.1 木更津市太田=3.1 木更津市貝淵 *≒3.0 木更津市役所 *≒3.0 いすみ市国府台 *≒3.0 睦沢町下之郷 *≒2.9 勝浦市新宮 *≒2.9 千葉一宮町一宮=2.9 浦安市猫実 *≒2.9 いすみ市岬町長者 *≒2.7 大網白里町大網 *≒2.5 袖ヶ浦市坂戸市場 *≒2.5 2 市原市国分寺台中央 *≒2.4 鴨川市八色=2.4 南房総市岩糸 *≒2.4 千葉中央区都町 *≒2.3 茂原市道表 *≒2.3 長生村本郷 *≒2.3 鴨川市横渚 *≒2.3 君津市久保 *≒2.3 鋸南町下佐久間 *≒2.3 南房総市谷向 *≒2.3 南房総市白浜町白浜 *≒2.3 長南町長南 *≒2.3 千葉花見川区花島町 *≒2.1 白子町関 *≒2.1 館山市長須賀=2.1 長柄町桜谷 *≒2.1 千葉美浜区真砂 *≒2.0 南房総市富浦町青木 *≒2.0 東金市日吉台 *≒2.0 館山市北条 *≒1.9 千葉若葉区小倉台 *≒1.9 いすみ市大原 *≒1.9 九十九里町片貝 *≒1.9 千葉稲毛区園生町 *≒1.8 印西市大森 *≒1.8 長柄町大津倉=1.8 千葉緑区おゆみ野 *≒1.8 千葉中央区千葉市役所 *≒1.8 千葉佐倉市海隣寺町 *≒1.8 鴨川市天津 *≒1.7 四街道市鹿渡 *≒1.7 千葉美浜区稲毛海岸 *≒1.7 印旛村瀬戸 *≒1.7 南房総市上堀=1.7 本埜村笠神 *≒1.7 東金市東岩崎 *≒1.7 南房総市千倉町瀬戸 *≒1.7 習志野市鷺沼 *≒1.7 千葉中央区中央港=1.7 成田市花崎町=1.6 東金市東新宿=1.6 御宿町須賀 *≒1.6 船橋市湊町 *≒1.6 1 山武市埴谷 *≒1.4 南房総市和田町仁我浦 *≒1.4 市川市八幡 *≒1.3 成田市役所 *≒1.3 柏市旭町=1.3 八街市八街 *≒1.3 流山市平和台 *≒1.2 白井市復 *≒1.2 千葉栄町安食台 *≒1.2 山武市殿台 *≒1.2 柏市大島田 *≒1.2 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷 *≒1.1 成田国際空港=1.1 富里市七栄 *≒1.0 南房総市久枝 *≒1.0 山武市松尾町松尾 *≒1.0 我孫子市我孫子 *≒1.0 千葉神崎町神崎本宿 *≒1.0 千葉酒々井町中央台 *≒1.0 成田市中台 *≒1.0 芝山町小池 *≒1.0 多古町多古=0.9 香取市仁良 *≒0.9 山武市蓮沼八 *≒0.9 横芝光町横芝 *≒0.8 香取市佐原諏訪台 *≒0.5
		埼玉県					2 草加市高砂 *≒1.7 春日部市中央 *≒1.5 1 春日部市谷原新田 *≒1.3 富士見市鶴馬 *≒1.2 さいたま浦和区高砂=1.1 春日部市金崎 *≒1.1 入間市豊岡 *≒1.1 さいたま大宮区天沼町 *≒1.1 鳩ヶ谷市三ツ和 *≒1.0 越谷市越ヶ谷 *≒0.9 所沢市北有楽町 *≒0.9 さいたま浦和区常盤 *≒0.7 戸田市上戸田 *≒0.7 埼玉三芳町藤久保 *≒0.7 久喜市下早見=0.7 久喜市青葉 *≒0.6
		東京都					2 東京江戸川区船堀 *≒2.2 伊豆大島町岡田 *≒2.0 東京江東区枝川 *≒2.0 東京国際空港=2.0 東京江戸川区中央=1.9 東京千代田区大手町=1.9 町田市中町 *≒1.8 小金井市本町 *≒1.7 東京文京区本郷 *≒1.6 東京江東区東陽 *≒1.6 東京品川区北品川 *≒1.6 東京世田谷区三軒茶屋 *≒1.6 東京渋谷区宇田川町 *≒1.6 調布市つつじヶ丘 *≒1.6 東京港区白金 *≒1.6 東京足立区神明南 *≒1.5 東京中央区勝どき *≒1.5 東京墨田区東向島 *≒1.5 1 東京台東区千束 *≒1.4 東京大田区多摩川 *≒1.4 東京大田区本羽田 *≒1.4 東京杉並区桃井 *≒1.4 東京荒川区荒川 *≒1.4 東京江戸川区鹿骨 *≒1.4 東京荒川区東尾久 *≒1.3 東京練馬区東大泉 *≒1.3 東京足立区千住 *≒1.3 東京足立区伊興 *≒1.3 小平市小川町 *≒1.3 国分寺市本多 *≒1.3 伊豆大島町波浮港 *≒1.3 東京新宿区上落合 *≒1.3 東京江東区森下 *≒1.3 東京品川区広町 *≒1.3 東京中野区中野 *≒1.3 東京文京区大塚 *≒1.2 東京板橋区相生町 *≒1.2 東京江東区亀戸 *≒1.2 東京大田区大森東 *≒1.2 三鷹市野崎 *≒1.2 伊豆大島町差木地=1.2 東京世田谷区世田谷 *≒1.2 東京千代田区九段南 *≒1.2 東京北区西ヶ原 *≒1.2 東京葛飾区立石 *≒1.1 東京葛飾区金町 *≒1.1 八王子市石川町 *≒1.1 町田市忠生 *≒1.1 東京中野区中央 *≒1.1 東京杉並区高井戸 *≒1.1 東京墨田区吾妻橋 *≒1.1 東京世田谷区中町 *≒1.0 八王子市堀之内 *≒1.0 東京中央区日本橋兜町 *≒1.0 東京港区南青山 *≒1.0 国分寺市戸倉=1.0 伊豆大島町元町=1.0 東京利島村=1.0 東京板橋区高島平 *≒1.0 東大和市中央 *≒0.9 清瀬市中里 *≒0.9 東京千代田区麹町 *≒0.9 東京港区芝公園 *≒0.9 三宅村神着=0.9 東京新宿区百人町 *≒0.9 武蔵野市吉祥寺東町 *≒0.9 東京北区赤羽南 *≒0.9 町田市役所 *≒0.9 東京目黒区中央町 *≒0.9 東京新宿区歌舞伎町 *≒0.8 狛江市和泉本町 *≒0.8 東京足立区中央本町 *≒0.7 東京中野区江古田 *≒0.7 東京杉並区阿佐谷=0.7 東京板橋区板橋 *≒0.7 立川市錦町 *≒0.7 多摩市関戸 *≒0.6 東京練馬区光が丘 *≒0.5 清瀬市中清戸 *≒0.5
		神奈川県					2 横須賀市光の丘=2.2 横浜神奈川区神大寺 *≒2.1 横浜中区山手町=2.1 横浜中区山田町 *≒2.1 横浜磯子区洋光台 *≒2.1 横浜南区別所 *≒2.0 横浜金沢区白帆 *≒2.0 横浜緑区白山 *≒2.0 横浜中区山下町 *≒1.9 横浜磯子区磯子 *≒1.9 横浜港北区日吉本町 *≒1.9 川崎川崎市宮前町 *≒1.9 三浦市城山町 *≒1.9 横浜保土ヶ谷区上菅田町 *≒1.8 横浜西区浜松町 *≒1.8 横浜戸塚区平戸町 *≒1.8 横浜港南区丸山台東部 *≒1.8 横浜緑区十日市場町 *≒1.8 横浜栄区小菅ヶ谷 *≒1.7 横浜中区山吹町 *≒1.7 横浜港南区丸山台北部 *≒1.6 横浜旭区今宿東町 *≒1.6 横浜瀬谷区三ツ境 *≒1.6 横浜都筑区池辺町 *≒1.6 川崎中原区小杉町 *≒1.6 鎌倉市由比力浜 *≒1.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.6 伊勢原市下谷 *≒1.6 横浜金沢区寺前 *≒1.5 相模原市相模大野 *≒1.5 川崎中原区小杉陣屋町=1.5 1 横浜鶴見区鶴見 *≒1.4 横浜神奈川区白幡上町 *≒1.4 横浜保土ヶ谷区神戸町 *≒1.4

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
61	17 09 12	横浜旭区大池町 *1.4 横浜泉区和泉町 *1.4 横浜青葉区榎が丘 *1.4 横須賀市坂本町 *1.4 逗子市桜山 *1.4 厚木市中町 *1.4 横浜西区みなとみらい *1.3 横浜戸塚区戸塚町 *1.3 横浜旭区上白根町 *1.3 横浜栄区桂台南 *1.3 横浜泉区岡津町 *1.3 横浜青葉区市ヶ尾町 *1.3 川崎宮前区野川 *1.3 大和市下鶴間 *1.3 中井町比奈窪 *1.3 横浜港北区太尾町 *1.2 愛川町角田 *1.2 綾瀬市深谷 *1.1 相模原市上溝 *1.1 厚木市飯山 *1.1 横浜都筑区茅ヶ崎 *1.0 鎌倉市御成町 *1.0 座間市緑ヶ丘 *1.0 葉山町堀内 *1.0 厚木市長谷 *1.0 横浜南区六ツ川 *1.0 清川村煤ヶ谷 *1.0 寒川町宮山 *0.9 神奈川大井町金子 *0.9 松田町松田惣領 *0.9 相模原市相原 *0.8 真鶴町真鶴 *0.6 相模原市城山町久保沢 *0.6 秦野市曽屋=0.6 相模原市津久井町中野 *0.5 静岡県 2 東伊豆町奈良本 *1.6 1 河津町田中 *1.0 熱海市網代=0.8 東伊豆町稲取 *0.7 富士宮市野中 *0.6 茨城県 1 稲敷市役所 *1.4 取手市井野 *1.3 取手市寺田 *1.1 稲敷市結佐 *1.1 土浦市下高津 *1.1 利根町布川=1.1 筑西市舟生=1.0 稲敷市柴崎 *1.0 潮来市辻 *0.9 石岡市柿岡=0.9 坂東市岩井=0.9 稲敷市江戸崎甲 *0.9 つくば市小笠 *0.8 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 土浦市常名=0.7 栃木県 1 茂木町小井戸 *0.6 山梨県 1 大月市御太刀 *0.5 富士河口湖町船津=0.5					
		福島県沖 福島県 4 葛尾村落合閣下 *3.9 相馬市中村 *3.6 3 田村市都路町 *3.4 浪江町幾世橋=3.3 葛尾村落合落合 *3.3 新地町谷地小屋 *3.3 南相馬市原町区三島町=3.2 南相馬市原町区高見町 *3.2 双葉町新山 *3.1 二本松市郭内 *3.1 本宮市糠沢 *3.1 福島市飯野町 *3.0 二本松市油井 *3.0 田村市滝根町 *3.0 南相馬市小高区 *3.0 二本松市針道 *2.9 南相馬市原町区本町 *2.9 福島伊達市月館町 *2.9 田村市大越町 *2.8 川俣町五百田 *2.8 小野町小野新町 *2.8 二本松市金色 *2.8 須賀川市岩瀬支所 *2.7 田村市常葉町 *2.7 福島伊達市梁川町 *2.7 白河市表郷 *2.7 飯館村伊丹沢 *2.7 本宮市本宮 *2.7 天栄村下松本 *2.7 檜葉町北田 *2.7 大熊町下野上 *2.7 郡山市湖南町 *2.6 白河市新白河 *2.6 田村市船引町=2.6 いわき市平梅本 *2.6 富岡町本岡 *2.6 川内村下川内=2.6 大熊町野上 *2.6 福島伊達市霊山町 *2.6 玉川村小高 *2.5 須賀川市八幡山 *2.5 鏡石町不時沼 *2.5 いわき市三和町=2.5 2 郡山市朝日=2.4 大玉村玉井 *2.4 中島村滑津 *2.4 福島広野町下北迫大谷地原 *2.4 南相馬市鹿島区 *2.4 福島市桜木町 *2.3 浅川町浅川 *2.3 川内村上川内早渡 *2.3 国見町藤田 *2.3 平田村永田 *2.2 桑折町東大隅 *2.2 小野町中通 *2.2 郡山市開成 *2.2 白河市東 *2.1 いわき市平四ツ波 *2.1 須賀川市八幡町 *2.1 須賀川市長沼支所 *2.1 三春町大町 *2.1 白河市大信 *2.0 福島市五老内町 *2.0 福島伊達市前川原 *2.0 福島伊達市保原町 *2.0 白河市郭内=2.0 川内村上川内小山平 *2.0 棚倉町棚倉中居野=2.0 福島市松木町=1.9 矢吹町一本木 *1.9 大玉村曲藤=1.9 会津若松市古川町 *1.9 古殿町松川 *1.8 福島広野町下北迫苗代替 *1.8 西郷村熊倉 *1.8 石川町下泉 *1.8 泉崎村泉崎 *1.8 いわき市錦町 *1.8 猪苗代町千代田 *1.7 二本松市小浜 *1.6 1 白河市八幡小路 *1.4 矢祭町東館館本 *1.4 いわき市小名浜=1.4 塙町塙 *1.2 猪苗代町城南=1.2 棚倉町棚倉館ヶ丘 *1.2 鮫川村赤坂中野 *1.1 下郷町高陸 *1.1 磐梯町磐梯 *1.0 喜多方市塩川町 *0.9 会津美里町新鶴庁舎 *0.9 会津美里町本郷庁舎 *0.8 矢祭町東館下上野内 *0.8 下郷町塩生 *0.7 会津若松市材木町=0.6 西会津町野沢=0.5 3 角田市角田 *3.0 岩沼市桜 *2.8 丸森町上滝=2.8 山元町浅生原 *2.6 石巻市桃生町 *2.5 2 亘理町下小路 *2.4 柴田町船岡=2.3 宮城川崎町前川 *2.3 丸森町鳥屋 *2.2 名取市増田 *2.2 大崎市松山 *2.0 蔵王町円田 *2.0 仙台空港=2.0 塩竈市旭町 *2.0 白石市亘理町 *1.9 利府町利府 *1.9 仙台若林区遠見塚 *1.8 大崎市田尻 *1.8 大崎市鹿島台 *1.7 栗原市瀬峰 *1.7 大河原町新南 *1.7 仙台青葉区作並 *1.7 仙台宮城野区五輪=1.7 村田町村田 *1.7 石巻市門脇 *1.7 東松島市小野 *1.6 仙台青葉区大倉=1.6 大衡村大衡 *1.6 仙台北白区山田 *1.6 大崎市古川三日町=1.6 登米市中田町=1.6 宮城加美町中新田 *1.5 仙台泉区将監 *1.5 色麻町四電 *1.5 石巻市相野谷 *1.5 仙台宮城野区苦竹 *1.5 東松島市矢本 *1.5 宮城美里町木間塚 *1.5 七ヶ浜町東宮浜 *1.5 1 涌谷町新町=1.4 栗原市金成 *1.4 登米市迫町 *1.4 七ヶ宿町関 *1.4 大郷町粕川 *1.4 登米市南方町 *1.3 宮城美里町北浦 *1.3 栗原市志波姫 *1.3 栗原市築館 *1.3 登米市米山町 *1.2 南三陸町志津川=1.2 南三陸町歌津 *1.2 栗原市高清水 *1.2 大崎市古川北町 *1.2 仙台青葉区雨宮 *1.2 富谷町富谷 *1.2 栗原市栗駒=1.2 登米市登米町 *1.2 石巻市前谷地 *1.1 気仙沼市赤岩=1.1 石巻市北上町 *1.1 松島町松島=1.0 大和町吉岡 *1.0 栗原市一迫 *1.0 石巻市泉町=1.0 気仙沼市笹が陣 *1.0 登米市東和町 *0.9 栗原市若柳 *0.9 大崎市三本木 *0.8 多賀城市中央 *0.8 宮城加美町小野田 *0.8 石巻市鮎川浜 *0.7 気仙沼市唐桑町 *0.7 女川町女川浜 *0.6 大崎市岩出山 *0.6 大崎市鳴子 *0.6 宮城加美町宮崎 *0.5 栗原市花山 *0.5 2 北上市二子町 *1.7 1 一関市室根町 *1.4 一関市千厩町 *1.3 陸前高田市高田町 *1.2 藤沢町藤沢 *1.2 普代村銅屋 *1.2 奥州市胆沢区 *1.1 一関市花泉町 *1.1 盛岡市玉山区藪川 *1.0 矢巾町南矢幅 *0.9 花巻市東和町 *0.9 大槌町新町 *0.9 釜石市中妻町 *0.9 大船渡市大船渡町=0.8 奥州市前沢区 *0.8 山田町大沢 *0.8 奥州市衣川区 *0.7 一関市山目 *0.6 一関市舞川=0.6 二戸市福岡=0.5 北上市柳原町=0.5 花巻市石島谷町 *0.5 茨城県 2 常陸大宮市野口 *1.9 日立市役所 *1.8 常陸太田市高柿町 *1.7 鉾田市当間 *1.7 日立市助川小学校 *1.6 北茨城市磯原町 *1.5 大子町池田 *1.5 1 常陸太田市金井町 *1.4 笠間市中央 *1.4 高萩市安良川 *1.3 笠間市石井 *1.3 つたちなか市南神敷台 *1.3 城里町石塚 *1.3 城里町阿波山 *1.3 土浦市常名=1.3 つくば市谷田部 *1.3 水戸市金町=1.2 日立市十王町友部 *1.2 常陸大宮市土方 *1.2 那珂市福田 *1.2 那珂市瓜連 *1.2 石岡市柿岡=1.2 水戸市中央 *1.1 水戸市内原町 *1.1 土浦市下高津 *1.1 石岡市八郷 *1.1 筑西市舟生=1.1 常陸大宮市北町 *1.1 小美玉市小川 *1.0	37° 31.1' N	141° 27.5' E	48km	M: 4.9	

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		小美玉市堅倉 * = 1.0 小美玉市上玉里 * = 1.0 高萩市本町 * = 1.0 笠間市下郷 * = 1.0 ひたちなか市東石川 * = 1.0 筑西市門井 * = 1.0 桜川市岩瀬 * = 1.0 桜川市羽田 * = 1.0 茨城町小堤 * = 1.0 水戸市千波町 * = 1.0 かすみがうら市上土田 * = 0.9 桜川市真壁 * = 0.9 鉾田市汲上 * = 0.9 常陸太田市町屋町 * = 0.9 東海村東海 * = 0.9 常陸太田市大中町 * = 0.9 つくば天王台 * = 0.9 常陸大宮市上小瀬 * = 0.9 つくば市小荳 * = 0.9 鉾田市鉾田 * = 0.8 土浦市藤沢 * = 0.8 常陸大宮市中富町 * = 0.8 常陸太田市町田町 * = 0.8 茨城鹿嶋市鉢形 * = 0.8 阿見町中央 * = 0.8 坂東市山 * = 0.8 稲敷市江戸崎甲 * = 0.8 鉾田市造谷 * = 0.7 常総市水海道諏訪町 * = 0.7 茨城鹿嶋市宮中 * = 0.7 美浦村受領 * = 0.7 かすみがうら市大和田 * = 0.6 常陸大宮市高部 * = 0.6 那須町寺子 * = 1.9 大田原市湯津上 * = 1.7 茂木町小井戸 * = 1.7 栃木那珂川町小川 * = 1.6 宇都宮市明保野町 * = 1.5 1 高根沢町石末 * = 1.3 那須烏山市中央 * = 1.3 大田原市本町 * = 1.2 市貝町市埜 * = 1.2 栃木那珂川町馬頭 * = 1.2 日光市今市本町 * = 1.1 益子町益子 * = 1.1 那須塩原市鍋掛 * = 1.0 那須塩原市共墾社 * = 1.0 宇都宮市中里町 * = 1.0 栃木さくら市喜連川 * = 1.0 大田原市黒羽田町 * = 0.9 栃木二宮町石島 * = 0.9 下野市小金井 * = 0.9 真岡市田町 * = 0.7 茂木町茂木 * = 0.7 芳賀町祖母井 * = 0.7 那須烏山市大金 * = 0.7 那須塩原市塩原庁舎 * = 0.7 鹿沼市今宮町 * = 0.7 小山市神鳥谷 * = 0.7 日光市中宮祠 * = 0.6 日光市中鉢石町 * = 0.6 那須塩原市中塩原 * = 0.5 栃木市旭町 * = 0.5 山形県 1 米沢市林泉寺 * = 1.4 上山市河崎 * = 1.1 河北町谷地 * = 1.0 東根市中央 * = 0.8 米沢市駅前 * = 0.8 大蔵村肘折 * = 0.8 尾花沢市若葉町 * = 0.7 山形市緑町 * = 0.5 白鷹町黒鴨 * = 0.5 飯豊町椿 * = 0.5 群馬県 1 邑楽町中野 * = 1.0 富士見村田島 * = 0.9 桐生市黒保根町 * = 0.8 伊勢崎市西久保町 * = 0.6 群馬千代田町赤岩 * = 0.6 埼玉県 1 久喜市下早見 * = 0.8 東松山市松葉町 * = 0.6 熊谷市大里 * = 0.5 川島町平沼 * = 0.5 さいたま大宮区天沼町 * = 0.5 東京都 1 東京千代田区大手町 * = 0.6				
62	17 19 26	十勝支庁中部 北海道 1 本別町向陽町 * = 0.6	42° 54.7' N	143° 44.4' E	112km	M: 3.6
63	18 01 44	山梨県中・西部 山梨県 2 鯉沢町鯉沢小学校 * = 1.7 身延町梅平 * = 1.5 1 身延町役場 * = 1.4 中央市大鳥居 * = 1.4 富士河口湖町長浜 * = 1.2 増穂町天神中条 * = 1.0 市川三郷町岩間 * = 0.9 山中湖村山中 * = 0.9 富士河口湖町船津 * = 0.9 甲州市勝沼町勝沼 * = 0.9 甲府市古閑町 * = 0.8 甲州市役所 * = 0.8 身延町常葉 * = 0.8 笛吹市八代町南 * = 0.8 甲州市塩山上於曽 * = 0.7 丹波山村丹波 * = 0.7 市川三郷町役場 * = 0.7 市川三郷町上野 * = 0.6 笛吹市境川町藤袋 * = 0.6 富士河口湖町本栖 * = 0.6 鳴沢村役場 * = 0.5 静岡県 2 富士宮市弓沢町 * = 1.9 富士宮市野中 * = 1.5 1 静岡葵区梅ヶ島 * = 0.9	35° 25.0' N	138° 32.7' E	19km	M: 3.5
64	18 06 47	岐阜県美濃中西部 岐阜県 4 揖斐川町東杉原 * = 4.1 揖斐川町西横山 * = 3.5 揖斐川町坂内 * = 3.5 3 本巣市根尾 * = 3.1 養老町高田 * = 3.0 揖斐川町東津汲 * = 3.0 岐阜山県市谷合 * = 3.0 郡上市八幡町島谷 * = 2.9 揖斐川町三輪 * = 2.9 大垣市墨俣町 * = 2.8 北方町北方 * = 2.8 海津市平田町 * = 2.7 瑞穂市別府 * = 2.7 輪之内町四郷 * = 2.6 安八町水取 * = 2.6 垂井町役場 * = 2.6 揖斐川町春日 * = 2.6 郡上市八幡町旭 * = 2.6 関ヶ原町関ヶ原 * = 2.6 大野町大野 * = 2.6 神戸町神戸 * = 2.6 揖斐川町谷汲 * = 2.5 海津市海津町 * = 2.5 大垣市丸の内 * = 2.5 2 中津川市加子母 * = 2.4 瑞穂市宮田 * = 2.4 岐阜池田町六之井 * = 2.3 郡上市大和町 * = 2.3 関市板取 * = 2.3 岐阜山県市高木 * = 2.2 下呂市金山町 * = 2.2 恵那市上矢作町 * = 2.2 羽島市竹鼻町 * = 2.2 岐南町八剣 * = 2.1 岐阜市柳津町 * = 2.1 本巣市下真桑 * = 2.1 関市洞戸市場 * = 2.1 岐阜川辺町中川辺 * = 2.0 岐阜山県市神崎 * = 2.0 本巣市文殊 * = 2.0 大垣市上石津町 * = 2.0 郡上市白鳥町長滝 * = 2.0 郡上市高鷲町 * = 2.0 郡上市美並町 * = 2.0 郡上市和良町 * = 2.0 海津市南濃町 * = 2.0 笠松町司町 * = 1.9 下呂市馬瀬 * = 1.9 中津川市かやの木町 * = 1.9 郡上市白鳥町白鳥 * = 1.9 岐阜山県市大門 * = 1.8 富加町滝田 * = 1.8 岐阜市京町 * = 1.8 関市武芸川町 * = 1.8 関市中之保 * = 1.8 各務原市川島河田町 * = 1.8 中津川市付知町 * = 1.8 瑞浪市上平町 * = 1.8 恵那市山岡町 * = 1.8 本巣市三橋 * = 1.7 恵那市明智町 * = 1.7 関市上之保 * = 1.7 美濃市役所 * = 1.7 美濃加茂市太田町 * = 1.7 土岐市肥田 * = 1.7 可児市広見 * = 1.7 中津川市本町 * = 1.7 中津川市坂下 * = 1.7 下呂市下呂小学校 * = 1.6 下呂市萩原町 * = 1.6 土岐市泉町 * = 1.6 中津川市川上 * = 1.6 中津川市福岡 * = 1.6 中津川市山口 * = 1.6 下呂市森 * = 1.5 郡上市明宝 * = 1.5 八百津町八百津 * = 1.5 岐阜市加納二之丸 * = 1.5 1 白川町河岐 * = 1.4 関市若草通り * = 1.4 各務原市那加桜町 * = 1.4 東白川村神土 * = 1.3 高山市一之宮町 * = 1.3 高山市荘川町 * = 1.3 多治見市笠原町 * = 1.3 恵那市岩村町 * = 1.3 恵那市長島町 * = 1.2 美濃加茂市西町 * = 1.2 高山市奥飛騨温泉郷柘尾 * = 1.2 高山市上宝町本郷 * = 1.2 飛騨市古川町 * = 1.2 恵那市長島小学校 * = 1.2 御高町御高 * = 1.1 高山市国府町 * = 1.1 下呂市小坂町 * = 1.0 恵那市串原 * = 1.0 可児市兼山 * = 1.0 坂祝町取組 * = 1.0 高山市消防署 * = 1.0 高山市久々野町 * = 1.0 中津川市蛭川 * = 0.9 高山市朝日町 * = 0.9 高山市丹生川町坊方 * = 0.9 白川町黒川 * = 0.9 飛騨市河合町元田 * = 0.8 高山市桐生町 * = 0.8 飛騨市神岡町殿 * = 0.8 多治見市三笠町 * = 0.7 七宗町上麻生 * = 0.7 飛騨市河合町角川 * = 0.6 飛騨市神岡町東町 * = 0.5 3 南越前町今庄 * = 3.4 越前市粟田部 * = 3.4 敦賀市松栄町 * = 3.4 福井池田町福荷 * = 3.3 越前町西田中 * = 3.3 大野市朝日 * = 3.1 鯖江市水落町 * = 3.1 福井市豊島 * = 3.0 敦賀市中央 * = 2.9 福井市板垣 * = 2.9 福井市大手 * = 2.9 越前町織田 * = 2.9 南越前町東大道 * = 2.7 福井坂井市春江町随心寺 * = 2.7 越前市村国 * = 2.7 福井若狭町中央 * = 2.5 福井坂井市坂井町下新庄 * = 2.5 越前市高瀬 * = 2.5 大野市川合 * = 2.5 2 あわら市市姫 * = 2.4 福井坂井市三国町中央 * = 2.4 大野市天神町 * = 2.3 小浜市四谷町 * = 2.3 高浜町宮崎 * = 2.3 あわら市国影 * = 2.3 永平寺町粟住波 * = 2.2 永平寺町松岡春日 * = 2.2 福井坂井市丸岡町西里丸岡 * = 2.2 越前町江波 * = 2.1 福井美浜町新庄 * = 2.1 小浜市大手町 * = 2.0	35° 39.7' N	136° 18.8' E	9km	M: 5.2

地震番号	震源時日 時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		長野県				福井おおい町本郷 * =2.0 福井坂井市三国町錦 * =1.9 福井美浜町郷市 * =1.9 福井若狭町市場 * =1.9 福井市小羽町 * =1.9 福井市美山町 * =1.8 福井おおい町名田庄久坂 * =1.8 越前町道口 * =1.8 南越前町河野 * =1.8 勝山市旭町 =1.6 永平寺町東古市 * =1.5 3 泰阜村役場 * =2.8 長野高森町下市田 * =2.7 飯田市上郷黒田 * =2.5 2 飯田市高羽町 =2.3 清内路村役場 * =2.3 木曾町日義 * =2.2 王滝村役場 * =2.1 大桑村長野 * =2.1 飯島町飯島 =2.0 松川町元大島 * =2.0 南木曾町役場 * =2.0 諏訪市湖岸通り =2.0 王滝村鈴ヶ沢 * =1.9 木曾町新開 * =1.9 諏訪市高島 * =1.9 下條村睦沢 * =1.9 平谷村役場 * =1.8 木曾町開田高原西野 * =1.8 木曾町三岳 * =1.8 喬木村役場 * =1.8 茅野市葛井公園 * =1.7 阿智村駒場 * =1.7 中川村大草 * =1.7 阿南町東条 * =1.7 大鹿村大河原 * =1.7 南木曾町読書小学校 * =1.7 天龍村天龍小学校 * =1.6 木曾町福島 * =1.6 伊那市長谷溝口 * =1.6 下諏訪町役場 * =1.5 上松町駅前通り * =1.5 1 駒ヶ根市赤須町 * =1.4 泰阜村梨久保 =1.4 長野南牧村海ノ口 * =1.2 山形村役場 * =1.2 辰野町中央 =1.2 阿智村浪合 * =1.1 塩尻市榎川保育園 * =1.1 立科町芦田 * =1.1 波田町役場 * =1.1 伊那市下新田 * =1.1 箕輪町中箕輪 * =1.1 飯田市上村 * =1.0 伊那市高遠町荊口 =1.0 松本市丸の内 * =1.0 原村役場 * =1.0 根羽村役場 * =0.9 富士見町落合 * =0.9 南箕輪村役場 * =0.9 松本市安曇 * =0.8 木祖村藪原 * =0.8 青木村田沢青木 * =0.8 岡谷市幸町 * =0.6 塩尻市木曾平沢 * =0.6 伊那市高遠町西高遠 * =0.5 御代田町御代田 * =0.5 塩尻市広丘高出 * =0.5 長野朝日村小野沢 * =0.5 佐久市白田 * =0.5
		愛知県				3 稲沢市平和町 * =2.5 七宝町桂 * =2.5 2 稲沢市祖父江町 * =2.4 知多市緑町 * =2.4 名古屋中川区東春田 * =2.3 豊田市小原町 * =2.3 愛西市石田町 * =2.3 愛西市江西町 * =2.3 愛西市諏訪町 * =2.2 弥富市前ヶ須町 * =2.2 名古屋港区春田野 * =2.2 名古屋南区鳴尾 * =2.2 半田市東洋町 * =2.2 西尾市矢曾根町 * =2.2 甚目寺町甚目寺二伴田 * =2.2 蟹江町蟹江本町 * =2.2 飛島村竹之郷 * =2.2 名古屋港区善進本町 * =2.1 愛知津島市埋田町 * =2.1 知多市八幡 * =2.1 春日町落合 * =2.1 美和町木田 * =2.1 名古屋中村区大宮町 * =2.1 大治町馬島 * =2.1 名古屋港区金城ふ頭 * =2.1 愛知美浜町河和 * =2.1 愛西市稲葉町 =2.1 名古屋西区八筋町 * =2.0 名古屋瑞穂区塩入町 * =2.0 一色町一色 =2.0 清須市須ヶ口 * =2.0 一宮市西五城 * =2.0 一宮市木曾川町 * =2.0 刈谷市寿町 * =2.0 豊田市小渡町 * =2.0 大府市中央町 * =2.0 高浜市稗田町 * =2.0 新城市作手高里 * =2.0 碧南市松本町 * =1.9 豊田市小坂町 * =1.9 安城市和泉町 * =1.9 田原市福江町 =1.9 東浦町緒川 * =1.9 名古屋緑区有松町 * =1.8 阿久比町卯坂 * =1.8 幸田町菱池 * =1.8 愛知三好町三好 * =1.8 清須市清洲 * =1.8 安城市横山町 * =1.8 常滑市新開町 =1.8 稲沢市稲府町 * =1.8 名古屋昭和区阿由知通 * =1.8 名古屋熱田区一番 * =1.8 東郷町春木 * =1.8 北名古屋市西之保 * =1.7 知立市弘法 * =1.7 名古屋守山区下志段味 * =1.7 豊橋市向山 =1.7 豊川市諏訪 * =1.7 蒲郡市御幸町 * =1.7 豊田市長興寺 * =1.7 豊田市足助町 * =1.7 名古屋北区萩野通 * =1.7 名古屋天白区島田 * =1.6 岡崎市若宮町 =1.6 一宮市緑 * =1.6 小坂井町小坂井 * =1.6 名古屋東区筒井 * =1.6 豊明市沓掛町 * =1.6 日進市蟹甲町 * =1.6 豊田市小坂本町 =1.6 南知多町豊浜 =1.6 幡豆町西幡豆 * =1.6 豊川市赤坂町 * =1.5 長久手町岩作 * =1.5 田原市赤羽根町 * =1.5 名古屋千種区日和町 =1.5 犬山市五郎丸 * =1.5 東海市中央町 * =1.5 豊田市大洞町 =1.5 1 豊橋市東松山町 * =1.4 豊根村富山 * =1.4 名古屋中市区役所 * =1.4 名古屋中区県庁 * =1.4 名古屋守山区西新 * =1.4 小牧市安田町 * =1.4 岩倉市川井町 * =1.4 豊山町豊場 * =1.4 名古屋名東区名東本町 * =1.3 中部国際空港 =1.3 愛知江南市赤童子町 * =1.3 尾張旭市東大道町 * =1.3 武豊町長尾山 * =1.3 田原市田原町 * =1.3 大口町下小口 * =1.2 扶桑町高雄 * =1.2 豊川市御津町 * =1.2 蒲郡市神ノ郷町 * =1.2 春日井市鳥居松町 * =1.2 豊田市大沼町 * =1.2 豊田市東入船 * =1.1 瀬戸市苗場町 * =1.1 豊田市稲武町 * =1.1 北名古屋市熊之庄 * =1.1 岡崎市櫻山町 * =0.7 豊田市藤岡飯野町 * =0.7 新城市長篠 * =0.6 豊根村下黒川 * =0.6 設楽町田口 * =0.5 田原市古田町 * =0.5 新城市乗本 =0.5
		三重県				3 鈴鹿市神戸 * =2.8 亀山市西丸町 * =2.8 いなべ市藤原町市場 * =2.5 2 鈴鹿市西条 =2.4 四日市市新浜町 * =2.3 四日市市楠町北五味塚 * =2.3 桑名市多度町多度 * =2.3 東員町山田 * =2.3 三重朝日町小向 * =2.3 津市安濃町東観音寺 * =2.3 四日市市諏訪町 * =2.2 いなべ市員弁町笠田新田 * =2.2 いなべ市北勢町阿下喜 * =2.2 亀山市本丸町 * =2.2 津市島崎町 =2.2 津市久居東鷹跡町 * =2.2 津市河芸町浜田 * =2.2 多気町相可 * =2.2 桑名市中央町 * =2.0 菟野町潤田 * =2.0 いなべ市大安町大井田 * =2.0 津市西丸之内 * =2.0 津市一志町田尻 * =1.9 伊賀市馬場 * =1.9 桑名市長島町松ヶ島 * =1.9 木曾岬町西对海地 * =1.9 伊賀市平田 * =1.8 伊勢市二見町茶屋 * =1.8 伊勢市御園長屋 * =1.8 四日市市日永 =1.8 川越町豊田一色 * =1.8 津市香良洲町 * =1.7 松阪市高町 =1.7 伊賀市小田町 * =1.6 伊賀市上野丸之内 * =1.6 伊勢市楠部町 * =1.6 伊勢市岩淵 * =1.6 伊勢市小俣元町 * =1.6 玉城町田丸 * =1.6 津市芸濃町椋本 * =1.5 松阪市魚町 * =1.5 松阪市曾原町 * =1.5 伊賀市下柘植 * =1.5 1 松阪市鷺町 * =1.4 伊賀市緑ヶ丘本町 =1.4 名張市鴻之台 * =1.2 伊賀市阿保 * =1.2 亀山市関町木崎 * =1.1 津市片田薬王寺町 =1.1 津市美里町三郷 * =1.1 松阪市嬉野町 * =1.1 三重明和町馬之上 * =1.1 津市白山町川口 * =1.0 津市美杉町八知 * =1.0 三重紀北町長島 * =1.0 三重紀北町相賀 * =1.0 志摩市布施田 * =0.5
		滋賀県				3 余呉町中之郷 * =3.4 木之本町木之本 * =3.1 西浅井町大浦 * =3.1 米原市下多良 * =3.0 米原市春照 * =2.8 虎姫町五村 * =2.7 高島市勝野 * =2.7 長浜市高田町 * =2.6 長浜市公園町 * =2.5 長浜市内保町 * =2.5 長浜市落合町 * =2.5 高月町渡岸寺 * =2.5 高島市朽木市場 * =2.5 米原市長岡 * =2.5 2 湖北町速水 * =2.4 彦根市元町 * =2.3 高島市朽木柏 * =2.3 米原市顔戸 * =2.2 守山市吉身 * =2.2 東近江市跡光寺町 * =2.2 彦根市城町 =2.1 多賀町多賀 * =2.1 高島市今津町日置前 * =2.1 高島市マキノ町 * =2.1 近江八幡市出町 * =2.1 竜王町小口 * =2.1 東近江市君ヶ畑 =2.1 近江八幡市桜宮町 =2.0 豊郷町石畑 * =1.9 大津市木戸市民センター =1.9 滋賀日野町河原 * =1.9 野洲市西河原 * =1.9 東近江市市子川原町 * =1.9 高島市今津町弘川 * =1.8 大津市南郷 * =1.8 東近江市上二俣町 * =1.8 東近江市五個荘竜田町 * =1.8 東近江市下中野町 * =1.8 東近江市池庄町 * =1.8 東近江市山上町 * =1.7 大津市国分 * =1.7 湖南省石部中央西庁舎 * =1.7 甲賀市甲賀町大久保 * =1.7 愛荘町愛知川 * =1.6 湖南省中央森北公園 * =1.6 甲賀市信楽町 * =1.6 甲良町在土 * =1.5 高島市安曇川町 * =1.5 大津市真野 * =1.5 栗東市安養寺 * =1.5 湖南省中央東庁舎 * =1.5

地震番号	震源時日 時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>甲賀市土山町 * = 1.5 甲賀市甲賀町相模 * = 1.5</p> <p>1 彦根市西今町 * = 1.4 大津市御陵町 = 1.4 大津市木戸消防分団 * = 1.4 草津市草津 * = 1.4 高島市新旭町 * = 1.3 甲賀市水口町 = 1.2 甲賀市甲南町 * = 1.1 東近江市八日市緑町 * = 1.1 安土町小中 * = 1.0 野洲市小篠原 * = 0.8</p> <p>3 西脇市黒田庄町喜多 * = 2.9 篠山市北新町 = 2.6 篠山市杉 * = 2.6 神戸灘区神ノ木 = 2.5</p> <p>2 朝来市和田山町枚田 = 2.3 加古川市志方町 * = 2.3 加西市北条町 * = 2.3 篠山市宮田 * = 2.3 豊岡市桜町 = 2.2 三田市下里 * = 2.2 多可町加美区 * = 2.2 丹波市春日町 * = 2.1 加東市天神 * = 2.1 朝来市山東町 * = 2.0 神戸中央区脇浜 = 2.0 神戸西区神出町 = 2.0 明石市中崎 = 2.0 加古川市加古川町 = 2.0 三木市細川町 = 2.0 加東市社 = 2.0 姫路市豊富 * = 2.0 朝来市和田山町柳原 * = 1.9 丹波市青垣町 * = 1.9 多可町中区 * = 1.9 上郡町大持 * = 1.9 たつの市御津町 * = 1.9 豊岡市中央町 * = 1.8 養父市広谷 * = 1.8 高砂市荒井町 * = 1.8 三田市下深田 = 1.8 兵庫稲美町国岡 * = 1.8 丹波市市島町 * = 1.8 姫路市安田 * = 1.8 宍粟市山崎町鹿沢 = 1.8 豊岡市日高町 * = 1.7 神戸長田区神楽町 = 1.7 明石市相生 * = 1.7 三木市福井 * = 1.7 丹波市氷上町 * = 1.7 丹波市山南町 * = 1.7 加東市下滝野 * = 1.7 姫路市夢前町前之庄 * = 1.7 姫路市本町 * = 1.7 姫路市白浜 * = 1.7 福崎町南田原 * = 1.7 加西市下万願寺町 = 1.6 姫路市香寺町中屋 * = 1.6 相生市旭 = 1.6 丹波市柏原町 * = 1.5 姫路市網干 * = 1.5 宍粟市山崎町船元 * = 1.5 豊岡市石出町 * = 1.5 神戸東灘区魚崎北町 = 1.5 尼崎市昭和通 * = 1.5 西宮市平木 * = 1.5</p> <p>1 豊岡市城崎町 * = 1.4 豊岡市竹野町 * = 1.4 神戸兵庫区烏原町 * = 1.4 西宮市宮前町 = 1.4 西脇市上比延町 * = 1.4 多可町八千代区 * = 1.4 姫路市安富町安志 * = 1.4 市川町西川辺 * = 1.4 たつの市新宮町 * = 1.4 淡路市富島 = 1.4 淡路市久留麻 * = 1.4 朝来市生野町 * = 1.3 塚塚市東洋町 * = 1.3 小野市王子町 * = 1.3 赤穂市加里屋 * = 1.3 淡路市志筑 * = 1.3 淡路市岩屋 * = 1.3 養父市八鹿町 * = 1.2 養父市関宮 * = 1.2 神戸垂水区日向 = 1.2 西宮市名塩 * = 1.2 芦屋市精道町 * = 1.2 播磨町東本荘 * = 1.2 篠山市今田町 * = 1.2 兵庫太子町鶴 * = 1.2 兵庫神河町寺前 * = 1.2 川西市中央町 * = 1.1 淡路市郡家 * = 1.1 宍粟市波賀町 * = 1.0 兵庫香美町香住区香住 * = 1.0 兵庫香美町小代区 * = 1.0 朝来市新井 * = 1.0 伊丹市千僧 * = 1.0 猪名川町紫合 * = 0.9 たつの市龍野町 * = 0.9 養父市大屋町 * = 0.8 姫路市林田 * = 0.8 神戸兵庫区荒田町 = 0.8 宍粟市一宮町 * = 0.8 たつの市揖保川町 * = 0.7 南あわじ市広田 * = 0.7 新温泉町湯 * = 0.7 豊岡市但東町 * = 0.7 佐用町三日月 * = 0.7 宍粟市千種町 * = 0.6 姫路市今宿 = 0.6 佐用町下徳久 * = 0.6 佐用町上月 * = 0.5 南あわじ市福良 = 0.5 兵庫香美町香住区三川 = 0.5 兵庫香美町村岡区神坂 * = 0.5</p>				
		<p>富山県</p> <p>2 舟橋村仏生寺 * = 1.6</p> <p>1 氷見市加納 * = 1.3 立山町米沢 * = 1.1 小矢部市泉町 = 1.0 南砺市蛇喰 * = 1.0 富山市花崎 * = 1.0 立山町吉峰 = 1.0 南砺市利賀村利賀 * = 0.9 上市町稗田 * = 0.8 富山市八尾町福島 = 0.7 富山市石坂 = 0.7 南砺市荒木 * = 0.6 立山町芦峯寺 * = 0.5</p>				
		<p>石川県</p> <p>2 小松市小馬出町 = 1.9 加賀市大聖寺南町 * = 1.9 能美市寺井町 * = 1.8 輪島市門前町走出 * = 1.6 かほく市浜北 * = 1.6 白山市河内町口直海 * = 1.5 加賀市直下町 = 1.5</p> <p>1 輪島市鳳至町 = 1.4 宝達志水町小川 * = 1.4 津幡町加賀爪 = 1.4 白山市美川浜町 * = 1.4 穴水町大町 * = 1.3 白山市白峰 * = 1.3 かほく市高松 * = 1.2 宝達志水町子浦 * = 1.2 金沢市西念 = 1.2 能美市来丸町 * = 1.2 志賀町富来領家町 = 1.2 内灘町大学 * = 1.2 かほく市宇野気 * = 1.2 加賀市山中温泉湯の出町 * = 1.1 羽咋市旭町 * = 1.1 七尾市本府中町 = 1.1 中能登町能登部下 * = 1.1 白山市鶴来本町 * = 1.0 白山市別宮町 * = 1.0 金沢市弥生 * = 0.7 志賀町香能 * = 0.7</p>				
		<p>山梨県</p> <p>2 山梨北杜市長坂町 * = 2.2 甲斐市下今井 * = 1.9 山梨北杜市小淵沢町 * = 1.7 山梨北杜市高根町 * = 1.6 昭和町押越 * = 1.5 市川三郷町岩間 * = 1.5</p> <p>1 山梨北杜市須玉支所 * = 1.4 山梨北杜市白州町 * = 1.4 南アルプス市寺部 * = 1.3 南アルプス市鮎沢 * = 1.3 甲府市飯田 = 1.3 身延町役場 * = 1.3 山梨北杜市健康ランド須玉 * = 1.2 山梨北杜市大泉町 * = 1.2 中央市成島 * = 1.2 富士河口湖町長浜 * = 1.2 南アルプス市野牛島 * = 1.2 山梨北杜市明野町 * = 1.1 甲府市相生 * = 1.1 甲府市役所 * = 1.0 甲斐市篠原 * = 1.0 笛吹市役所 * = 1.0 南アルプス市小笠原 * = 0.9 韮崎市水神 * = 0.9 甲州市塩山上於曾 * = 0.8 甲州市役所 * = 0.7 南アルプス市飯野 * = 0.7 小菅村役場 * = 0.7 早川町保 * = 0.7 甲州市塩山下於曾 = 0.6 上野原市上野原 = 0.6 大月市御太刀 * = 0.5</p>				
		<p>静岡県</p> <p>2 湖西市吉美 * = 1.9 浜松北区三ヶ日町 = 1.8 袋井市浅名 * = 1.5 浜松天竜区佐久間町 * = 1.5</p> <p>1 牧之原市静波 * = 1.4 新居町浜名 * = 1.4 静岡菊川市赤土 * = 1.4 浜松北区細江町 * = 1.4 静岡清水区庵原町 * = 1.3 牧之原市相良 * = 1.2 浜松中区中央一丁目 * = 1.2 浜松西区舞阪町 * = 1.2 袋井市新屋 = 1.1 浜松中区元城町 * = 1.1 浜松中区三組町 = 1.0 磐田市岡 * = 1.0 浜松浜北区西美園 * = 0.9 静岡森町森 * = 0.9 磐田市森岡 * = 0.8 磐田市下野部 * = 0.8 掛川市長谷 * = 0.7 富士宮市野中 * = 0.7 焼津市東小川 * = 0.7 焼津市宗高 * = 0.7 吉田町住吉 * = 0.7 静岡葵区峰山 = 0.7 浜松北区引佐町 * = 0.7 静岡葵区梅ヶ島 * = 0.7 静岡清水区旭町 * = 0.7 牧之原市鬼女新田 = 0.7 藤枝市岡部町岡部 * = 0.6 掛川市三保 * = 0.6 浜松天竜区春野町 * = 0.6 浜松天竜区二俣町鹿島 * = 0.6 掛川市西大淵 * = 0.5 川根本町東藤川 * = 0.5 島田市金谷河原 * = 0.5</p>				
		<p>京都府</p> <p>2 与謝野町加悦 * = 2.4 城陽市寺田 * = 2.4 京丹後市久美浜町広瀬 * = 2.2 宮津市柳縄手 * = 2.1 京丹後市峰山町 * = 2.1 京丹後市網野町 * = 2.1 福知山市三和町千束 * = 2.0 京丹後市久美浜市民局 * = 2.0 亀岡市安町 = 2.0 京丹後市弥栄町溝谷 * = 1.9 与謝野町四辻 * = 1.9 宇治田原町荒木 * = 1.9 与謝野町岩滝 * = 1.8 南山城村北大河原 * = 1.8 福知山市大江町河守 * = 1.8 伊根町日出 * = 1.7 京都右京区京北周山町 * = 1.7 亀岡市余部町 * = 1.7 八幡市八幡 * = 1.7 久御山町田井 * = 1.7 南丹市園部町小桜町 * = 1.7 宇治市宇治琵琶 = 1.6 精華町南福八妻 * = 1.6 福知山市長田野町 * = 1.6 京丹後市大宮町 * = 1.6 木津川市加茂町里 * = 1.5 舞鶴市下福井 = 1.5 舞鶴市北吸 * = 1.5 京都中京区西ノ京 = 1.5 宇治市折居台 * = 1.5 京田辺市田辺 * = 1.5</p> <p>1 伊根町亀島 * = 1.4 京都上京区藪ノ内町 * = 1.4 向日市寺戸町 * = 1.4 大山崎町円明寺 * = 1.4 井手町井手 * = 1.4 京丹波町蒲生 * = 1.4 南丹市八木町八木 * = 1.3 木津川市山城町上狛 * = 1.3 木津川市木津 * = 1.3 長岡京市開田 * = 1.3 京都山科区安朱川向町 * = 1.2 笠置町笠置 * = 1.1 和束町釜塚 * = 1.1 福知山市夜久野町額田 * = 1.0 綾部市若竹町 * = 1.0 京丹後市弥栄町吉沢 = 1.0 京都左京区広河原能見町 * = 1.0 京丹波町橋爪 * = 1.0 福知山市内記 = 0.9 京丹波町本庄 * = 0.9 南丹市美山町島 * = 0.8 南丹市日吉町保野田 * = 0.7</p>				
		<p>大阪府</p> <p>2 四條畷市中野 * = 2.2 島本町若山台 * = 2.2 大阪堺市堺区山本町 * = 2.0 能勢町今西 * = 1.9 交野市私部 * = 1.8 能勢町役場 * = 1.8 寝屋川市役所 * = 1.7 松原市阿保 * = 1.7 吹田市内本町 * = 1.6</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		高槻市桃園町=1.6 箕面市箕面=1.6 富田林市高辺台 *=1.6 豊中市曾根南町 *=1.5 高槻市消防本部 *=1.5 八尾市本町 *=1.5 門真市中町 *=1.5 大阪堺市中区深井清水町=1.5 1 大阪東淀川区柴島 *=1.4 高槻市立第2中学校 *=1.4 守口市京阪本通 *=1.4 東大阪市荒本北 *=1.4 高石市加茂 *=1.4 大阪堺市堺区大浜南町 *=1.4 大阪西淀川区千舟 *=1.3 大阪中央区大手前=1.3 大阪国際空港=1.3 豊中市役所 *=1.3 箕面市粟生外院 *=1.3 柏原市安堂町 *=1.3 岸和田市土生町 *=1.3 泉大津市東雲町 *=1.3 藤井寺市岡 *=1.3 大阪太子町山田 *=1.3 枚方市大垣内 *=1.2 大東市新町 *=1.2 摂津市三島 *=1.2 豊能町余野 *=1.2 忠岡町忠岡東 *=1.2 茨木市東中条町 *=1.1 大阪和泉市府中町 *=1.1 羽曳野市誉田 *=1.1 熊取町野田 *=1.1 大阪堺市美原区黒山 *=1.1 岸和田市役所 *=1.0 河内長野市役所 *=1.0 千早赤阪村水分 *=1.0 大阪此花区春日出北 *=1.0 池田市城南 *=1.0 大阪堺市堺区市役所 *=0.9 大阪狭山市狭山 *=0.9 富田林市本町=0.8 泉南市男里 *=0.8 大阪岬町深日 *=0.8 河南町白木 *=0.8 岸和田市岸城町=0.8 泉佐野市市場 *=0.7 泉佐野市りんくう往来 *=0.6 田尻町嘉祥寺 *=0.5 貝塚市島中 *=0.5 2 奈良市針町 *=2.0 生駒市東新町 *=2.0 奈良川西町結崎 *=2.0 広陵町南郷 *=2.0 奈良市半田開町=1.9 天理市川原城町 *=1.9 生駒市上町 *=1.9 大和郡山市北郡山町 *=1.8 三郷町勢野西 *=1.8 斑鳩町法隆寺西 *=1.8 田原本町役場 *=1.8 奈良市南紀寺町 *=1.7 奈良市二条大路南 *=1.7 高取町観音寺 *=1.7 上牧町上牧 *=1.7 奈良市月ヶ瀬尾山 *=1.6 橿原市八木町 *=1.6 平群町吉新 *=1.6 御所市役所 *=1.5 香芝市本町 *=1.5 宇陀市榛原区消防学校 *=1.5 1 安堵町東安堵 *=1.4 宇陀市大宇陀区迫間 *=1.4 大和高田市野口 *=1.2 桜井市粟殿 *=1.2 王寺町王寺 *=1.2 河合町池部 *=1.2 葛城市柿本 *=1.2 宇陀市菟田野区松井 *=1.2 大和高田市大中 *=1.1 葛城市長尾 *=1.1 宇陀市榛原区下井足 *=1.1 山添村大西 *=1.0 奈良川上村迫 *=1.0 宇陀市室生区大野 *=1.0 五條市二見 *=0.9 平群町鳴川=0.9 首爾村今井 *=0.9 桜井市池之内=0.8 五條市大塔町簾 *=0.8 御杖村菅野 *=0.7 黒滝村寺戸 *=0.7 明日香村岡 *=0.6 吉野町上市 *=0.5 天川村沢谷 *=0.5 十津川村平谷 *=0.5 2 鏡野町上齋原 *=1.7 和気町矢田 *=1.6 和気町尺所 *=1.5 赤磐市上市=1.5 1 岡山市御津金川 *=1.3 備前市東片上 *=1.3 真庭市蒜山下和 *=1.2 岡山市大供 *=1.2 瀬戸市内市長船町 *=1.2 美作市江見 *=1.1 赤磐市松木 *=1.1 津山市阿波 *=1.0 西粟倉村影石 *=1.0 岡山市瀬戸町 *=1.0 岡山市西大寺上 *=1.0 倉敷市真備町 *=1.0 矢掛町矢掛 *=1.0 津山市新野東 *=0.9 美作市太田 *=0.9 玉野市宇野 *=0.9 真庭市久世 *=0.8 真庭市蒜山下福田 *=0.8 笠岡市笠岡 *=0.8 津山市加茂町 *=0.7 真庭市西河内=0.7 真庭市下方 *=0.7 岡山市浦安南町 *=0.7 里庄町里見 *=0.6 津山市林田=0.6 瀬戸内市邑久町 *=0.6 赤磐市周匝 *=0.6 真庭市落合垂水 *=0.5 岡山市桑田町=0.5 岡山市建部町 *=0.5 倉敷市新田=0.5 鏡野町竹田 *=0.5 2 小豆島町安田 *=1.7 小豆島町馬木 *=1.6 小豆島町池田 *=1.6 1 土庄町甲=1.3 土庄町大部 *=0.8 東かがわ市三本松=0.7 埼玉県 1 秩父市近戸町 *=0.6 和歌山県 1 新宮市新宮=1.0 橋本市東家 *=0.7 新宮市熊野川町日足 *=0.6 かつらぎ町丁ノ町 *=0.5 鳥取県 1 鳥取市鹿野町鹿野 *=1.4 鳥取市用瀬町用瀬 *=1.3 鳥取市鹿野町鹿野小学校 *=1.2 湯梨浜町龍島 *=1.2 鳥取市吉成 *=1.1 鳥取市吉方=1.0 北栄町土下 *=1.0 鳥取市河原町渡一木 *=0.9 智頭町智頭=0.9 八頭町北山 *=0.9 岩美町浦富=0.8 日吉津村日吉津 *=0.8 鳥取市国府町町屋 *=0.7 湯梨浜町久留 *=0.6 八頭町郡家 *=0.5 徳島県 1 鳴門市鳴門町 *=0.6 65 18 21 45 宮城県沖 38° 17.4' N 141° 51.3' E 47km M: 4.1 宮城県 2 南三陸町歌津 *=1.5 1 石巻市北上町 *=1.3 気仙沼市笹が陣 *=1.2 石巻市鮎川浜 *=1.1 石巻市泉町=0.9 気仙沼市赤岩=0.8 気仙沼市唐桑町 *=0.8 登米市東和町 *=0.7 石巻市門脇 *=0.6 石巻市桃生町 *=0.6 女川町女川浜 *=0.5 岩手県 1 一関市千蔵町 *=1.3 一関市室根町 *=1.3 陸前高田市高田町 *=0.8 大船渡市大船渡町=0.7 藤沢町藤沢 *=0.7 釜石市只越町=0.7 大船渡市猪川町=0.7 釜石市中妻町 *=0.6 一関市舞川=0.5 66 18 22 56 岐阜県美濃中西部 35° 39.9' N 136° 19.9' E 10km M: 2.6 岐阜県 1 揖斐川町西横山 *=0.6 67 18 23 35 岩手県内陸南部 39° 00.1' N 140° 54.0' E 7km M: 3.4 岩手県 1 平泉町平泉 *=0.9 奥州市衣川区 *=0.9 奥州市前沢区 *=0.6 一関市室根町 *=0.6 一関市花泉町 *=0.6 一関市舞川=0.5 宮城県 1 栗原市栗駒=1.4 栗原市鶯沢 *=0.9 栗原市築館 *=0.7 秋田県 1 湯沢市横堀 *=1.0 68 19 06 04 茨城県北部 36° 21.4' N 140° 33.2' E 62km M: 3.8 茨城県 3 鉾田市当間 *=2.6 2 ひたちなか市南神敷台 *=1.5 鉾田市汲上 *=1.5 1 土浦市常名=1.4 潮来市辻 *=1.4 小美玉市堅倉 *=1.3 ひたちなか市東石川 *=1.1 日立市助川小学校 *=1.1 行方市麻生 *=1.1 茨城鹿嶋市宮中 *=1.0 日立市十王町友部 *=1.0 かすみがうら市上土田 *=1.0 小美玉市小川 *=1.0 鉾田市鉾田=1.0 鉾田市造谷 *=1.0 日立市役所 *=0.9 東海村東海 *=0.9 常陸太田市町屋町=0.8 北茨城市磯原町 *=0.8 稲敷市江戸崎甲 *=0.7 小美玉市上玉里 *=0.7 那珂市福田 *=0.7 水戸市金町=0.6 高萩市安良川 *=0.6 土浦市下高津 *=0.6 つくば市谷田部 *=0.5 常陸大宮市北町 *=0.5 常陸大宮市山方 *=0.5 かすみがうら市大和田 *=0.5 水戸市中央 *=0.5 石岡市柿岡=0.5 福島県 1 いわき市錦町 *=0.9 玉川村小高 *=0.5 栃木県 1 茂木町小井戸 *=0.9 栃木二宮町石島 *=0.7 足利市大正町 *=0.6 宇都宮市明保野町=0.5 群馬県 1 桐生市元宿町 *=0.6 沼田市利根町 *=0.5 千葉県 1 野田市東宝珠花 *=0.6				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
69 (注)	19 13 07	相模湾	35° 08.4' N	139° 08.1' E	0km	M: 2.1
	19 13 07	相模湾 神奈川県 静岡県	35° 08.6' N	139° 08.8' E	2km	M: 2.1
70	19 14 15	和歌山県北部 和歌山県	33° 58.3' N	135° 11.1' E	9km	M: 2.8
71	19 18 11	北海道西方沖 北海道	44° 08.1' N	141° 39.2' E	0km	M: 2.3
72	19 21 53	淡路島付近 兵庫県	34° 25.7' N	134° 49.4' E	15km	M: 2.5
73	19 22 02	栃木県北部 栃木県	36° 38.6' N	139° 29.3' E	9km	M: 2.6
74	19 23 26	千葉県南部 千葉県	35° 15.9' N	140° 11.6' E	36km	M: 3.1
75	20 00 13	紀伊水道 和歌山県	33° 50.0' N	134° 59.6' E	13km	M: 3.4
76	20 04 00	三陸沖 青森県 岩手県	40° 25.3' N	143° 47.9' E	27km	M: 4.8
77	20 18 17	茨城県南部 茨城県	35° 59.2' N	140° 05.6' E	64km	M: 4.4
		3 つくば市小笠 * = 2.8 土浦市常名 = 2.5 筑西市門井 * = 2.5 取手市寺田 * = 2.5 2 筑西市舟生 = 2.3 下妻市本城町 * = 2.3 つくばみらい市福田 * = 2.1 つくば市谷田部 * = 2.1 土浦市下高津 * = 2.1 かすみがうら市上土田 * = 2.0 桜川市岩瀬 * = 2.0 鉾田市当間 * = 2.0 坂東市馬立 * = 1.9 稲敷市江戸崎甲 * = 1.9 石岡市柿岡 = 1.9 石岡市八郷 * = 1.9 小美玉市小川 * = 1.9 常陸大宮市野口 * = 1.9 桜川市真壁 * = 1.8 小美玉市堅倉 * = 1.8 常総市水海道諏訪町 * = 1.8 土浦市藤沢 * = 1.8 茨城古河市下大野 * = 1.8 茨城町小堤 * = 1.7 境町旭町 * = 1.7 下妻市鬼怒 * = 1.7 牛久市中央 * = 1.7 小美玉市上玉里 * = 1.6 常総市新石下 * = 1.6 筑西市海老ヶ島 * = 1.6 つくばみらい市加藤 * = 1.6 城里町石塚 * = 1.6 取手市井野 * = 1.6 城里町阿波山 * = 1.6 稲敷市役所 * = 1.6 坂東市役所 * = 1.5 桜川市羽田 * = 1.5 笠間市下郷 * = 1.5 つくば市天王台 * = 1.5 笠間市石井 * = 1.5 茨城古河市仁連 * = 1.5 坂東市岩井 = 1.5 笠間市中央 * = 1.5 1 水戸市内原町 * = 1.4 石岡市石岡 * = 1.4 取手市藤代 * = 1.4 常陸大宮市山方 * = 1.3 常陸大宮市上小瀬 * = 1.3 水戸市金町 = 1.3 常陸大宮市北町 * = 1.3 美浦村受領 * = 1.3 守谷市大柏 * = 1.3 坂東市山 * = 1.3 稲敷市柴崎 * = 1.3 かすみがうら市大和田 * = 1.3 五霞町小福田 * = 1.2 阿見町中央 * = 1.2 河内町源清田 * = 1.2 八千代町菅谷 * = 1.2 稲敷市結佐 * = 1.2 結城市結城 * = 1.1 行方市玉造 * = 1.1 ひたちなか市南神敷台 * = 1.0 行方市麻生 * = 1.0 大子町池田 * = 1.0 鉾田市鉾田 = 1.0 水戸市中央 * = 1.0 日立市十王町友部 * = 1.0 城里町徳蔵 * = 1.0 利根町布川 = 0.9 筑西市下山 * = 0.9 鉾田市汲上 * = 0.8 龍ヶ崎寺後 * = 0.8 水戸市千波町 * = 0.8 ひたちなか市東石川 * = 0.8 行方市山田 * = 0.8 稲敷市須賀津 * = 0.8 常陸太田市町屋町 = 0.8 鉾田市造谷 * = 0.7 那珂市福田 * = 0.7 茨城鹿嶋市鉢形 = 0.7 常陸大宮市高部 * = 0.7 日立市助川小学校 * = 0.7 茨城鹿嶋市宮中 * = 0.6 潮来市辻 * = 0.6 高萩市安良川 * = 0.6 常陸大宮市中富町 = 0.5 栃木県 3 栃木二宮町石島 * = 2.6 2 栃木市旭町 = 2.4 茂木町小井戸 * = 2.3 宇都宮市明保野町 = 2.0 鹿沼市晃望台 * = 2.0 茂木町茂木 * = 2.0 鹿沼市口栗野 * = 1.9 益子町益子 = 1.8 日光市中宮祠 = 1.8 大平町富田 * = 1.7 鹿沼市今宮町 * = 1.7 真岡市田町 * = 1.6 岩舟町静 * = 1.6 足利市大正町 * = 1.6 日光市足尾町中才 * = 1.5 市貝町市塙 * = 1.5 宇都宮市中里町 * = 1.5 足利市名草上町 = 1.5 佐野市高砂町 * = 1.5 1 日光市鬼怒川温泉大原 * = 1.4 日光市中鉢石町 * = 1.4 小山市神鳥谷 * = 1.4 真岡市荒町 * = 1.4 栃木藤岡町藤岡 * = 1.4 高根沢町石末 * = 1.4 下野市石橋 * = 1.4 下野市小金井 * = 1.4 日光市今市本町 * = 1.3 西方町本城 * = 1.2 壬生町通町 * = 1.2 日光市足尾町松原 * = 1.2 日光市日蔭 * = 1.2 小山市中央町 * = 1.2 下野市田中 * = 1.1 大田原市湯津上 * = 1.0 矢板市本町 * = 1.0 塩谷町玉生 * = 1.0 宇都宮市旭 * = 1.0 栃木市入舟町 * = 1.0 佐野市葛生東 * = 1.0 日光市湯元 * = 1.0 上三川町しらすぎ * = 0.9 佐野市田沼町 * = 0.9 日光市瀬川 = 0.9 都賀町家中 * = 0.9 日光市藤原 * = 0.9 栃木さくら市豊連川 * = 0.8 佐野市中町 * = 0.8 那須塩原市塩原庁舎 * = 0.7 那須烏山市中央 = 0.7 栃木那珂川町馬頭 * = 0.7 宇都宮市塙田 * = 0.7 芳賀町祖母井 * = 0.7 群馬県 2 邑楽町中野 * = 1.8 群馬千代田町赤岩 * = 1.5 1 片品村東小川 = 1.4 館林市美園町 * = 1.4 大泉町日の出 * = 1.4 沼田市利根町 * = 1.2 桐生市黒保根町 * = 1.2 太田市西本町 * = 1.2 板倉町板倉 = 1.2 群馬明和町新里 * = 1.1 館林市城町 * = 1.1 片品村鎌田 * = 1.0 桐生市元宿町 * = 1.0 桐生市新里町 * = 0.9 川場村谷地 * = 0.8 伊勢崎市西久保町 * = 0.8 太田市浜町 * = 0.7 沼田市下久屋町 * = 0.7 前橋市粕川町 * = 0.7 富士見村田島 * = 0.6 みどり市東町 * = 0.6 みどり市大間々町 * = 0.6 埼玉県 2 宮代町笠原 * = 1.9 騎西町騎西 * = 1.7 春日部市金崎 * = 1.6 上尾市本町 * = 1.6 蕨市中央 * = 1.6 幸手市東 * = 1.6 春日部市中央 * = 1.5 1 行田市南河原 * = 1.4 久喜市下早見 = 1.4 草加市高砂 * = 1.4 桶川市泉 * = 1.4 吉川市吉川 * = 1.4 戸田市上戸田 * = 1.3 三郷市幸房 * = 1.3 熊谷市妻沼 * = 1.2 東松山市松葉町 * = 1.2				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		春日部市谷原新田 * =1.2 さいたま浦和区高砂=1.2 久喜市青葉 * =1.1 川口市青木分室 * =1.1 行田市本丸 * =1.1 埼玉三芳町藤久保 * =0.9 さいたま大宮区天沼町 * =0.9 さいたま岩槻区本町 * =0.9 滑川町福田 * =0.9 越谷市越ヶ谷 * =0.8 熊谷市桜町=0.8 加須市下三俣 * =0.7 長瀬町野上下郷 * =0.7 鳩ヶ谷市三ツ和 * =0.7 熊谷市宮町 * =0.7 東松山市市ノ川 * =0.6 さいたま浦和区常盤 * =0.6 嵐山町杉山 * =0.6 埼玉美里町木部 * =0.5 川島町平沼 * =0.5 所沢市北有楽町 * =0.5 吉見町下細谷 * =0.5 千葉県 2 成田市花崎町=1.5 1 千葉佐倉市海隣寺町 * =1.4 柏市旭町=1.4 野田市鶴奉 * =1.3 野田市東宝珠花 * =1.3 香取市佐原下川岸=1.2 千葉花見川区花鳥町 * =1.2 成田市中台 * =1.2 柏市大島田 * =1.2 千葉栄町安食台 * =1.2 流山市平和台 * =1.1 八千代市大和田新田 * =1.1 印西市大森 * =1.1 千葉美浜区真砂 * =1.1 印旛村瀬戸 * =1.0 千葉中央区都町 * =1.0 我孫子市我孫子 * =0.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷 * =0.9 成田市松子 * =0.8 香取市佐原諏訪台 * =0.8 千葉神崎町神崎本宿 * =0.7 香取市仁良 * =0.7 千葉美浜区稲毛海岸 * =0.7 成田国際空港=0.7 柏市柏 * =0.7 芝山町小池 * =0.6 東金市日吉台 * =0.5 千葉酒々井町中央台 * =0.5 君津市久留里市場 * =0.5 東京都 2 東京千代田区大手町=1.6 1 東京江戸川区中央=1.4 東京足立区伊興 * =1.3 東京文京区本郷 * =1.2 東京世田谷区三軒茶屋 * =1.2 東京新宿区上落合 * =1.1 東京杉並区高井戸 * =1.1 東京北区西ヶ原 * =1.1 東京北区赤羽南 * =1.1 東京足立区神明南 * =1.1 小平市小川町 * =1.1 東京千代田区九段南 * =1.0 東京渋谷区宇田川町 * =1.0 東京中野区江古田 * =1.0 東京荒川区東尾久 * =1.0 東京江戸川区鹿骨 * =1.0 東京文京区大塚 * =0.9 東京江東区東陽 * =0.9 東京江東区森下 * =0.9 東京国際空港=0.9 東京中野区中野 * =0.9 東京杉並区桃井 * =0.9 東京板橋区高島平 * =0.9 東京練馬区東大泉 * =0.9 東京足立区千住 * =0.9 東京葛飾区立石 * =0.9 東京葛飾区金町 * =0.9 東京江戸川区船堀 * =0.9 武蔵野市吉祥寺東町 * =0.9 東京中央区勝どき * =0.9 東京港区南青山 * =0.9 東京墨田区東向島 * =0.8 東京大田区本羽田 * =0.8 東京世田谷区中町 * =0.8 三鷹市野崎 * =0.8 町田市中町 * =0.8 東大和市中央 * =0.8 東京練馬区光が丘 * =0.7 東京新宿区百人町 * =0.7 東京墨田区吾妻橋 * =0.7 清瀬市中里 * =0.7 東京荒川区荒川 * =0.6 東京品川区北品川 * =0.6 国分寺市本多 * =0.6 東京千代田区麹町 * =0.6 東京台東区千束 * =0.6 東京中央区日本橋兜町 * =0.5 東京大田区多摩川 * =0.5 東京世田谷区世田谷 * =0.5 福島県 1 葛尾村落合閣下 * =1.0 玉川村小高 * =0.7 白河市新白河 * =0.5 神奈川県 1 横浜港北区日吉本町 * =1.3 横浜緑区白山 * =1.2 横浜保土ヶ谷区上菅田町 * =0.9 三浦市城山町 * =0.9 横浜神奈川区白幡上町 * =0.8 川崎川崎区千鳥町 * =0.8 川崎中原区小杉町 * =0.8 川崎宮前区宮前平 * =0.8 川崎川崎区宮前町 * =0.7 大和市下鶴間 * =0.6 横浜区山中手町=0.5 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.5				
78	21 07 17	岐阜県美濃中西部 岐阜県 2 揖斐川町東杉原 * =1.7 1 揖斐川町東津汲 * =1.0 揖斐川町西横山 * =1.0 揖斐川町三輪=0.7 揖斐川町坂内 * =0.7 岐阜山県市谷合 * =0.6 揖斐川町春日 * =0.5 福井県 1 大野市朝日 * =0.9 福井池田町稲荷 * =0.6 敦賀市松栄町=0.6 越前市村国 * =0.5 滋賀県 1 余呉町中之郷 * =0.6	35° 39.5' N	136° 18.3' E	10km	M: 3.6
79	21 07 29	宮城県沖 岩手県 1 住田町世田米 * =0.9 陸前高田市高田町 * =0.7 釜石市中妻町 * =0.7 大船渡市大船渡町=0.7 大船渡市猪川町=0.7 釜石市只越町=0.5 宮城県 1 気仙沼市笹が陣 * =1.2 気仙沼市唐桑町 * =0.7 南三陸町歌津 * =0.7	38° 54.4' N	142° 07.8' E	44km	M: 3.7
80	21 07 34	岐阜県美濃中西部 岐阜県 1 揖斐川町東津汲 * =0.5 滋賀県 1 余呉町中之郷 * =0.5	35° 39.4' N	136° 18.3' E	10km	M: 2.9
81	21 09 12	奄美大島北東沖 鹿児島県 1 屋久島町宮之浦 * =1.4 鹿児島十島村悪石島 * =1.3 奄美市名瀬港町=1.2 鹿児島十島村諏訪の瀬島 * =1.1 奄美市笠利町里 * =1.1 奄美市名瀬幸町 * =1.1 屋久島町尾之間 * =0.9 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.9 喜界町滝川=0.8 錦江町田代支所 * =0.7 大崎町飯宿 * =0.7 鹿屋市新栄町=0.6 中種子町野間 * =0.6 南種子町西之 * =0.6	28° 52.6' N	130° 53.4' E	73km	M: 5.2
82	21 13 30	青森県東方沖 青森県 1 八戸市湊町=0.9 八戸市内丸 * =0.7	40° 53.9' N	142° 07.6' E	51km	M: 3.6
83	21 18 22	茨城県沖 茨城県 2 ひたちなか市南神敷台 * =1.6 1 日立市助川小学校 * =0.8 茨城鹿嶋市宮中 * =0.6 水戸市金町=0.5 栃木県 1 茂木町小井戸 * =0.6	36° 10.5' N	140° 55.6' E	43km	M: 3.5
84	21 19 43	三宅島近海 東京都 1 三宅村神着=0.5	34° 05.1' N	139° 32.0' E	2km	M: 1.7
85	21 23 38	兵庫県南西部 兵庫県 1 兵庫神戸町寺前 * =0.7 朝来市生野町 * =0.6	34° 59.2' N	134° 43.9' E	14km	M: 2.9
86	22 11 03	岐阜県美濃東部 長野県 1 王滝村役場 * =0.5 岐阜県 1 中津川市加子母 * =0.5	35° 47.8' N	137° 22.9' E	9km	M: 2.7

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
87	22 12 40	岐阜県美濃中西部 岐阜県 3 揖斐川町東津汲 * = 2.9 揖斐川町東杉原 * = 2.7 2 揖斐川町西横山 * = 2.4 本巣市根尾 * = 2.4 揖斐川町谷汲 * = 1.8 1 大野町大野 * = 1.4 揖斐川町坂内 * = 1.2 岐阜山県市谷合 * = 1.2 揖斐川町三輪 = 1.1 揖斐川町春日 * = 1.1 北方町北方 * = 1.0 瑞穂市別府 * = 0.9 瑞穂市宮田 * = 0.9 関市洞戸市場 * = 0.8 岐阜池田町六之井 * = 0.8 関市板取 * = 0.7 大垣市墨俣町 * = 0.7 本巣市文殊 * = 0.5 本巣市下真桑 * = 0.5 本巣市三橋 * = 0.5 郡上市八幡町旭 * = 0.5 神戸町神戸 * = 0.5 岐阜山県市大門 * = 0.5 滋賀県 2 木之本町木之本 * = 1.5 1 高月町渡岸寺 * = 1.2 長浜市落合町 * = 1.1 余呉町中之郷 * = 1.1 湖北町速水 * = 1.0 虎姫町五村 * = 0.9 長浜市公園町 * = 0.9 彦根市元町 * = 0.7 長浜市高田町 * = 0.6 高島市勝野 * = 0.6 彦根市城町 = 0.5 西浅井町大浦 * = 0.5 高島市朽木柏 * = 0.5 米原市顔戸 * = 0.5 福井県 1 福井池田町稲荷 * = 1.2 大野市天神町 * = 1.0 大野市朝日 * = 0.9 南越前町今庄 * = 0.7 越前市村国 * = 0.7	35° 34.4' N	136° 23.7' E	13km	M: 3.7
88	22 18 40	宮城県北部 宮城県 1 栗原市花山 * = 0.7	38° 49.4' N	140° 48.4' E	5km	M: 2.6
89	22 23 24	十勝沖 北海道 2 浦幌町桜町 * = 2.3 釧路市音別町直別 * = 2.2 十勝大樹町東本通 * = 1.9 白糠町西 1 条 * = 1.9 幕別町忠類錦町 * = 1.8 釧路市黒金町 * = 1.7 新冠町北星町 * = 1.7 広尾町西 4 条 * = 1.7 様似町栄町 * = 1.6 釧路町別保 * = 1.5 幕別町本町 * = 1.5 1 浦河町潮見 = 1.4 十勝池田町西 1 条 * = 1.4 十勝大樹町生花 * = 1.4 釧路市幸町 = 1.4 釧路市阿寒町中央 * = 1.4 音更町元町 * = 1.3 広尾町並木通 = 1.3 新ひだか町静内山手町 = 1.3 釧路市音別町尺別 = 1.3 更別村更別 * = 1.3 浦河町築地 * = 1.2 えりも町えりも岬 * = 1.2 鹿追町東町 * = 1.2 新得町 2 条 * = 1.2 帯広市東 4 条 = 1.2 帯広市東 6 条 * = 1.2 新ひだか町静内御幸町 * = 1.2 標茶町塘路 * = 1.2 豊頃町茂岩本町 * = 1.1 安平町早来北進 * = 1.1 十勝清水町南 4 条 = 1.1 浦河町野深 = 1.1 厚岸町真栄町 * = 1.0 芽室町東 2 条 * = 1.0 標津町北 2 条 * = 1.0 足寄町南 1 条 * = 0.9 本別町北 2 丁目 = 0.8 中札内村東 2 条 * = 0.8 土幌町土幌 * = 0.8 幕別町忠類明和 = 0.8 足寄町上螺湾 = 0.7 厚岸町尾幌 = 0.7 えりも町目黒 * = 0.7 えりも町本町 = 0.6 別海町常盤 = 0.6 弟子屈町弟子屈 * = 0.6 青森県 1 東通村小田野沢 * = 0.9	41° 42.8' N	144° 13.0' E	34km	M: 5.4
90	23 00 00	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町 * = 1.0	41° 56.6' N	140° 59.3' E	10km	M: 2.7
91	23 03 43	和歌山県北部 和歌山県 1 日高川町高津尾 * = 0.9	33° 59.1' N	135° 13.8' E	7km	M: 2.5
92	23 03 57	西表島付近 沖縄県 1 竹富町大原 = 0.8	24° 09.4' N	123° 51.9' E	16km	M: 3.1
93	23 04 49	奄美大島近海 鹿児島県 2 伊仙町伊仙 * = 1.7	28° 00.8' N	128° 47.2' E	39km	M: 3.2
94	23 05 21	宮城県北部 宮城県 1 栗原市栗駒 = 0.7 栗原市鶯沢 * = 0.5	38° 52.2' N	140° 51.7' E	6km	M: 2.4
95	23 17 15	兵庫県南西部 兵庫県 1 市川町西川辺 * = 0.6	34° 58.2' N	134° 36.8' E	14km	M: 3.0
96	24 11 52	新潟県中越地方 新潟県 4 出雲崎町米田 = 3.6 3 出雲崎町川西 * = 2.9 長岡市小島谷 * = 2.6 2 長岡市与板町与板 * = 2.4 長岡市上岩井 * = 2.2 長岡市幸町 = 2.1 長岡市千手 * = 1.9 柏崎市西山町池浦 * = 1.9 長岡市寺泊敦ケ曾根 * = 1.5 1 長岡市中之島 * = 1.3 長岡市浦 * = 1.3 三条市新堀 * = 0.9 小千谷市城内 = 0.9 小千谷市旭町 * = 0.9 見附市昭和町 * = 0.7 燕市分水桜町 * = 0.7	37° 31.7' N	138° 42.4' E	11km	M: 3.4
97	24 15 50	兵庫県南西部 兵庫県 2 たつの市龍野町 * = 1.6 1 姫路市林田 * = 1.3 たつの市揖保川町 * = 1.3 佐用町下徳久 * = 1.1 上郡町大持 * = 1.1 たつの市新宮町 * = 1.0 兵庫太子町鶴 * = 0.7 たつの市御津町 * = 0.7	34° 50.7' N	134° 29.6' E	8km	M: 3.2
98	25 16 11	青森県東方沖 青森県 1 東通村砂子又 * = 1.4 東通村小田野沢 * = 0.9	41° 32.9' N	142° 04.4' E	64km	M: 3.7
99	25 17 02	新潟県中越地方 新潟県 2 十日町市松代 * = 1.8	37° 07.9' N	138° 43.0' E	10km	M: 2.4
100	26 05 52	茨城県沖 茨城県 2 高萩市安良川 * = 1.9 常陸大宮市野口 * = 1.5 日立市助川小学校 * = 1.5 1 常陸太田市高柿町 * = 1.4 高萩市本町 * = 1.4 北茨城市磯原町 * = 1.4 水戸市金町 = 1.2 日立市役所 * = 1.2 水戸市内原町 * = 1.1 ひたちなか市南神敷台 * = 1.0 鉾田市当間 * = 1.0 茨城町小堤 * = 0.9 大子町池田 * = 0.9 常陸大宮市北町 * = 0.9 城里町阿波山 * = 0.9 水戸市中央 * = 0.9	36° 24.3' N	141° 00.3' E	47km	M: 4.2

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		常陸太田市町屋町=0.9 水戸市千波町*=0.8 桜川市岩瀬*=0.8 ひたちなか市東石川*=0.8 土浦市常名=0.7 日立市十王町友部*=0.7 常陸大宮市上小瀬*=0.7 常陸大宮市山方*=0.5 栃木県 2 茂木町小井戸*=1.9 福島県 1 益子町益子=1.0 市貝町市塙*=0.9 栃木二宮町石島*=0.8 茂木町茂木*=0.8 真岡市田町*=0.5 1 白河市表郷*=1.2 天栄村下松本*=1.1 平田村永田*=1.0 棚倉町棚倉中居野=0.8 白河市新白河*=0.8 葛尾村落合閣下*=0.8 いわき市三和町=0.7 二本松市針道*=0.7 玉川村小高*=0.7 二本松市油井*=0.7 田村市船引町=0.7 本宮市糠沢*=0.6 いわき市小名浜=0.6 浅川町浅川*=0.6 小野町中通*=0.6 郡山市開成*=0.6 田村市都路町*=0.6 田村市常葉町*=0.6 郡山市湖南町*=0.5 二本松市郭内*=0.5				
101	26 12 27	網走支庁網走地方 北海道 1 清里町羽衣町*=0.5	43° 42.0' N	144° 43.9' E	0km	M: 2.8
102	26 17 35	渡島支庁東部 北海道 1 函館市川汲町*=1.4	41° 54.9' N	140° 59.8' E	10km	M: 2.4
103	26 18 35	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町*=0.7	41° 54.9' N	141° 00.2' E	11km	M: 2.0
104	27 18 23	福島県沖 宮城県 福島県 1 山元町浅生原*=0.5 岩沼市桜*=0.5 1 いわき市小名浜=0.6 楡葉町北田*=0.5	37° 21.1' N	141° 15.7' E	54km	M: 3.6
105	27 19 33	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=0.8	34° 15.2' N	135° 12.1' E	6km	M: 2.3
106	28 02 30	茨城県北部 福島県 2 矢祭町東館館本*=1.6 1 玉川村小高*=1.4 浅川町浅川*=1.1 白河市東*=1.0 いわき市錦町*=0.9 泉崎村泉崎*=0.8 白河市新白河*=0.7 平田村永田*=0.7 棚倉町棚倉中居野=0.7 小野町中通*=0.7 田村市都路町*=0.7 葛尾村落合閣下*=0.6 鏡石町不時沼*=0.5 矢祭町東館下上野内*=0.5 茨城県 2 日立市役所*=2.3 常陸大宮市北町*=2.0 水戸市金町=1.9 ひたちなか市南神敷台*=1.8 東海村東海*=1.8 日立市助川小学校*=1.8 鉾田市当間*=1.8 常陸太田市金井町*=1.7 常陸大宮市上小瀬*=1.7 土浦市常名=1.7 常陸太田市高柿町*=1.7 水戸市千波町*=1.6 常陸大宮市野口*=1.5 鉾田市汲上*=1.5 日立市十王町友部*=1.5 水戸市中央*=1.5 1 ひたちなか市東石川*=1.4 那珂市瓜連*=1.4 常陸太田市町屋町=1.3 常陸大宮市山方*=1.3 常陸太田市大中町*=1.3 城里町石塚*=1.3 城里町阿波山*=1.3 土浦市下高津*=1.3 石岡市柿岡=1.3 桜川市岩瀬*=1.3 桜川市羽田*=1.3 つくば市谷田部*=1.2 筑西市海老ヶ島*=1.2 小美玉市小川*=1.2 小美玉市上玉里*=1.2 茨城鹿嶋市鉢形=1.1 笠間市石井*=1.1 高萩市安良川*=1.1 鉾田市造谷*=1.1 石岡市八郷*=1.1 那珂市福田*=1.1 かすみがうら市大和田*=1.0 かすみがうら市上土田*=1.0 茨城町小堤*=1.0 桜川市真壁*=1.0 大子町池田*=1.0 常陸大宮市中富町=1.0 水戸市内原町*=1.0 小美玉市堅倉*=1.0 茨城鹿嶋市宮中*=1.0 稲敷市江戸崎甲*=1.0 行方市麻生*=0.9 取手市寺田*=0.9 高萩市本町*=0.9 北茨城市磯原町*=0.9 鉾田市鉾田=0.9 笠間市中央*=0.8 笠間市下郷*=0.8 阿見町中央*=0.7 土浦市藤沢*=0.7 筑西市門井*=0.7 つくば市天王台*=0.7 行方市玉造*=0.7 常陸太田市町田町*=0.7 美浦村受領*=0.7 常陸大宮市高部*=0.6 大洗町磯浜町*=0.6 栃木県 2 茂木町小井戸*=1.7 市貝町市塙*=1.6 1 真岡市田町*=1.2 栃木那珂川町小川*=1.2 益子町益子=1.1 茂木町茂木*=1.1 栃木二宮町石島*=1.0 大田原市湯津上*=0.9 那須烏山市中央=0.9 宇都宮市中里町*=0.8 栃木那珂川町馬頭*=0.8 真岡市荒町*=0.8 那須烏山市役所*=0.5 千葉県 1 香取市佐原下川岸=0.8 香取市佐原諏訪台*=0.5 成田市松子*=0.5	36° 27.2' N	140° 35.6' E	55km	M: 4.2
107	28 06 51	宮城県北部 岩手県 1 陸前高田市高田町*=0.5	38° 37.1' N	141° 27.7' E	73km	M: 3.1
108	28 09 35	日高支庁西部 北海道 4 南幌町栄町*=3.8 むかわ町松風*=3.8 千歳市若草*=3.5 3 苫小牧市末広町=3.3 苫小牧市旭町*=3.2 千歳市北栄=3.1 安平町早来北進*=3.1 日高支庁日高町門別*=3.1 新千歳空港=3.0 函館市新浜町*=3.0 むかわ町穂別*=3.0 江別市緑町*=3.0 新冠町北星町*=3.0 千歳市支笏湖温泉*=2.9 新篠津村第4 7線*=2.9 岩見沢市栗沢町東本町*=2.9 北広島市共栄*=2.8 平取町本町*=2.8 平取町振内*=2.8 長沼町中央*=2.8 新ひだか町静内山手町=2.8 石狩市花畔*=2.7 美唄市西5条=2.7 石狩市花川=2.7 安平町追分柏が丘*=2.7 江別市高砂町=2.6 美唄市西3条*=2.6 岩見沢市5条=2.6 岩見沢市北村赤川*=2.6 札幌北区太平*=2.6 三笠市幸町*=2.5 恵庭市京町*=2.5 2 岩見沢市鳩が丘*=2.4 栗山町松風*=2.4 登別市桜木町*=2.4 白老町大町=2.4 厚真町京町*=2.4 浦河町潮見=2.4 帯広市東4条=2.4 白糠町西1条*=2.4 新ひだか町静内御幸町*=2.3 室蘭市寿町*=2.3 函館市泊町*=2.2 登別市鉾山=2.2 帯広市東6条*=2.2 本別町北2丁目=2.2 浦幌町桜町*=2.2 中富良野町市街地*=2.2 新ひだか町三石旭町*=2.2 当別町白樺*=2.1 本別町向陽町*=2.1 胆振伊達市梅本=2.0 由仁町新光*=2.0 釧路市音別町直別*=2.0 鹿部町宮浜*=2.0 新得町2条*=2.0 富良野市若松町=2.0 富良野市末広町*=2.0 幕別町忠類錦町*=2.0 十勝池田町西1条*=2.0 函館市川汲町*=2.0 広尾町西4条*=1.9 胆振伊達市末永町*=1.9 胆振伊達市大滝区本町*=1.9 浦河町野深=1.9 浦河町築地*=1.9 十勝大樹町生花*=1.8 音更町元町*=1.8 十勝清水町南4条=1.8 小樽市勝納町=1.8 鹿追町東町*=1.8	42° 35.0' N	142° 11.3' E	113km	M: 5.3

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		夕張市若菜=1.8 上富良野町大町=1.8 夕張市清水沢宮前町*=1.8 芦別市旭町=1.7 上砂川町上砂川*=1.7 足寄町南1条*=1.7 函館市尾札部町=1.7 月形町円山公園*=1.7 余市町浜中町*=1.7 土幌町土幌*=1.7 白老町緑丘*=1.7 上土幌町上土幌*=1.6 剣淵町市街地本町*=1.6 赤平市泉町*=1.6 平取町仁世宇=1.6 更別村更別*=1.6 十勝大樹町東本通*=1.6 壮瞥町滝之町*=1.6 広尾町並木通=1.6 砂川市西6条*=1.6 釧路市黒金町*=1.6 釧路市阿寒町中央*=1.6 函館市美原=1.6 浦臼町ウラウスナイ*=1.6 函館市日ノ浜町*=1.6 様似町栄町*=1.6 滝川市大町=1.5 滝川市新町*=1.5 洞爺湖町栄町*=1.5 洞爺湖町洞爺町*=1.5 中札内村東2条*=1.5 札幌白石区本郷通*=1.5 奈井江町奈井江*=1.5 渡島森町御幸町=1.5 妹背牛町妹背牛*=1.5 新十津川町中央*=1.5 北竜町竜=1.5 日高支庁日高町日高*=1.5 南富良野町役場*=1.5 標茶町塘路*=1.5 渡島森町砂原*=1.5 根室市厚床*=1.5 芽室町東2条*=1.5 幕別町本町*=1.5 厚沢部町新町*=1.5 1 石狩市厚田*=1.4 札幌中央区北2条=1.4 函館市大森町*=1.4 七飯町本町*=1.4 渡島森町上台町*=1.4 余市町朝日町=1.4 秩父別町役場*=1.4 北竜町和*=1.4 占冠町中央*=1.4 増毛町岩尾*=1.4 新ひだか町静内農屋*=1.4 えりも町目黒*=1.4 豊頃町茂岩本町*=1.4 別海町西春別*=1.4 南富良野町幾寅=1.3 別海町常盤=1.3 室蘭市山手町=1.3 別海町本別海*=1.3 深川市1条*=1.3 留萌市幸町*=1.3 足寄町上螺湾=1.3 石狩市浜益*=1.2 せたな町北檜山区徳島*=1.2 芦別市北2条*=1.2 歌志内市本町*=1.2 上土幌町清水谷*=1.2 雨竜町フシコウリウ*=1.2 七飯町桜町=1.2 鶴居村鶴居東*=1.2 赤井川村赤井川*=1.2 長万部町平里*=1.2 増毛町見晴町*=1.2 幕別町忠類明和=1.1 小樽市花園町*=1.1 釧路市幸町=1.1 釧路市音別町尺別=1.1 標茶町川上*=1.1 渡島北斗市中央*=1.1 恵庭市漁平=1.1 当麻町3条*=1.1 比布町北町*=1.1 根室市落石東*=1.1 陸別町陸別*=1.1 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*=1.0 上ノ国町大留*=1.0 愛別町南町*=1.0 標津町北2条*=1.0 えりも町えりも岬*=1.0 弟子屈町美里=1.0 弟子屈町弟子屈*=1.0 幌加内町平和*=1.0 真狩村真狩*=1.0 仁木町西町*=0.9 知内町重内*=0.9 美瑛町忠別*=0.9 喜茂別町喜茂別*=0.9 釧路町別保*=0.9 根室市瑤瑤瑠*=0.9 東神楽町南1条*=0.9 倶知安町南1条=0.9 中標津町丸山*=0.9 厚岸町尾幌=0.8 厚岸町真栄町*=0.8 美瑛町本町*=0.8 渡島北斗市本町*=0.8 津別町幸町*=0.8 岩内町清住=0.8 二七町中央通*=0.8 旭川市7条*=0.8 新得町トムラウシ*=0.7 訓子府町東町*=0.7 旭川市宮前通東=0.7 厚沢部町木間内*=0.7 檜山江差町姥神=0.6 積丹町美国町*=0.6 中標津町養老牛=0.6 札幌南区定山溪温泉*=0.6 小平町達布*=0.6 豊浦町大岸*=0.5 浜中町霧多布*=0.5 上川支庁上川町花園町*=0.5 置戸町拓殖*=0.5 3 階上町道仏*=2.8 東通村小田野沢*=2.8 2 東通村砂子又*=2.3 野辺地町田狭沢*=2.2 青森南部町平*=2.2 むつ市大畑町中島*=2.2 八戸市湊町=2.1 八戸市内丸*=2.1 平内町小湊=2.0 野辺地町野辺地*=2.0 東北町上北南*=2.0 五戸町古館=2.0 大間町大間*=2.0 五戸町倉石中市*=1.9 七戸町森ノ上*=1.8 八戸市南郷区*=1.8 三沢市桜町*=1.7 横浜町林ノ脇*=1.6 東北町塔ノ沢山*=1.6 おいらせ町中下田*=1.6 むつ市金曲=1.6 十和田市西十二番町*=1.5 七戸町七戸*=1.5 六ヶ所村尾駈=1.5 青森南部町苦米地*=1.5 1 外ヶ浜町蟹田*=1.4 六戸町犬落瀬*=1.4 青森市花園=1.3 おいらせ町上明堂*=1.3 むつ市川内町*=1.3 風間浦村易国間*=1.3 佐井村長後*=1.3 田舎館村田舎館*=1.2 十和田市西二番町*=1.2 十和田市奥瀬*=1.2 横浜町寺下*=1.2 青森南部町沖田面*=1.2 むつ市大畑町=1.2 三戸町在府小路*=1.1 東通村尻屋*=1.1 青森市浪岡*=1.0 五所川原市金木町*=1.0 平内町東田沢*=0.9 むつ市脇野沢*=0.9 中泊町中里*=0.9 藤崎町西豊田*=0.8 平川市猿賀*=0.8 八戸市島守=0.8 田子町田子*=0.8 今別町今別*=0.8 蓬田村蓬田*=0.8 外ヶ浜町平館*=0.8 つがる市木造*=0.7 つがる市森田町*=0.7 つがる市柏*=0.7 外ヶ浜町三厩*=0.6 つがる市車力町*=0.6 新郷村戸来*=0.6 平川市柏木町*=0.5 七戸町天間館=0.5 2 軽米町軽米*=2.0 盛岡市玉山区薮川*=1.8 二戸市浄法寺町*=1.6 岩手洋野町種子=1.5 二戸市福岡=1.5 1 二戸市石切所*=1.4 山田町大沢*=1.3 一戸町高善寺*=1.3 八幡平市田頭*=1.3 久慈市川崎町=1.2 久慈市長内町*=1.2 野田村野田*=1.2 釜石市中妻町*=1.2 盛岡市山王町=1.2 九戸村伊保内*=1.2 矢巾町南矢幅*=1.2 北上市二子町*=1.2 普代村銅屋*=1.1 岩手洋野町大野*=1.1 陸前高田市高田町*=1.1 大槌町新町*=1.1 遠野市松崎町*=1.1 岩手町五日市*=1.0 八幡平市野駄*=1.0 葛巻町葛巻元木=0.9 宮古市田老*=0.9 花巻市東和町*=0.9 川井村川井*=0.9 川井村田代*=0.9 一関市室根町*=0.9 宮古市五月町*=0.8 滝沢村鶴飼*=0.8 花巻市大迫町=0.8 大船渡市大船渡町=0.8 八幡平市叭田*=0.7 宮古市鎌ヶ崎=0.7 葛巻町消防分署*=0.7 葛巻町役場*=0.7 遠野市宮守町*=0.7 宮古市茂市*=0.7 花巻市石鳥谷町*=0.6 釜石市只越町=0.5 八幡平市大更=0.5 宮城県 1 涌谷町新町=1.0 石巻市桃生町*=1.0 登米市迫町*=0.9 気仙沼市赤岩=0.8 気仙沼市唐桑町*=0.7 栗原市金成*=0.7 岩沼市桜*=0.7 気仙沼市笹か陣*=0.6 登米市中田町=0.6 登米市南方町*=0.6 南三陸町志津川=0.6 南三陸町歌津*=0.6 栗原市栗駒=0.5 登米市米山町*=0.5 東松島市矢本*=0.5				
109	28 15 27	宮城県中部 宮城県	38° 23.2' N	141° 07.6' E	12km	M: 3.0
		2 東松島市小野*=1.9 1 塩竈市旭町*=1.4 松島町松島=1.0 東松島市矢本*=0.8 大郷町粕川*=0.7 七ヶ浜町東宮浜*=0.5				
110	28 15 35	長野県南部 長野県	35° 51.3' N	137° 39.0' E	11km	M: 2.4
		1 木曾町日義*=0.7 木曾町新開*=0.6				

付表 2 . 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <平成 20 年（2008 年）3 月～平成 21 年（2009 年）2 月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成21年（2009年）											
2月	70	27	6	7						110	
1月	62	28	5	1						96	
平成21年計	132	55	11	8						206	
平成20年（2008年）											
12月	79	35	15	1						130	
11月	68	29	4	2						103	
10月	94	26	10	3						133	
9月	77	40	13		1					131	11日 十勝沖（震度5弱）
8月	86	38	9	3						136	平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震の余震 (震度2:10回、震度1:20回)
7月	116	36	11	2	2		1			168	5日 茨城県沖（震度5弱） 8日 沖永良部島付近（震度5弱） 24日 岩手県沿岸北部（震度6弱） 平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震の余震 (震度3:6回、震度2:15回、震度1:42回)
6月	367	135	54	12	1			1		570	平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震とその余震 (震度6強:1回、震度5弱:1回、 震度4:10回、震度3:48回、 震度2:113回、震度1:312回)
5月	89	41	17	3	1					151	茨城県沖の地震活動 (震度5弱:1回、震度3:3回、 震度2:14回、震度1:18回)
4月	64	25	8	5						102	
3月	59	24	11	2						96	
過去1年計	1231	484	163	41	5		1	1		1926	(平成20年3月～平成21年2月)

(参考) 昨年同月の最大震度別地震回数

2月	58	24	5							87	
----	----	----	---	--	--	--	--	--	--	----	--

注) 「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

地方公共団体等の震度計による震度の発表開始年月日。

平成9(1997)年11月10日 秋田県、埼玉県、横浜市(神奈川県)、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県

平成10(1998)年6月15日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県

10月15日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県、鹿児島県

平成11(1999)年7月21日 東京都、長野県

平成12(2000)年1月12日 栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市(愛知県)

3月28日 滋賀県

7月18日 富山県、香川県、大分県

平成13(2001)年3月22日 佐賀県 5月10日 山梨県、川崎市(神奈川県)

7月19日 高知県 12月12日 福島県

平成14(2002)年3月20日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市(宮城県)

7月29日 北海道、長崎県

平成15(2003)年3月10日 沖縄県

平成16(2004)年5月26日 防災科学技術研究所(岩手県の一部、宮城県の一部、神奈川県、山梨県、長野県、石川県、福井県、

8月9日 岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、

11月1日 岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、大分県、宮崎県)

平成18(2006)年3月1日 防災科学技術研究所(北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、

6月20日 群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、新潟県、富山県)

平成19(2007)年3月1日 防災科学技術研究所(福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県)

付表 3 . 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数
 < 平成 20 年 (2008 年) 3 月 ~ 平成 21 年 (2009 年) 2 月 >

	M3.0 ~ M3.9	M4.0 ~ M4.9	M5.0 ~ M5.9	M6.0 ~ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上	記事
平成21年(2009年)								
2月	238	57	10			305	67	
1月	265	65	7		1	338	73	16日:千島列島東方(M7.4)
平成21年計	503	122	17		1	643	140	
平成20年(2008年)								
12月	303	68	18	4		393	90	4日:三陸沖(M6.1) 20日:関東東方沖(M6.6) 21日:福島県沖(M6.2) 28日:千島列島東方(M6.0)
11月	257	59	2			318	61	
10月	291	59	11			361	70	
9月	294	64	14		1	373	79	11日:十勝沖(M7.1)
8月	300	78	11			389	89	
7月	345	108	13	7		473	128	6日:千島列島(M6.1) 8日:沖永良部島付近(M6.1) 13日:フィリピン付近(M6.1) 19日:福島県沖(M6.9) 21日:小笠原諸島西方沖(M6.4) 21日:福島県沖(M6.1) 24日:岩手県沿岸北部(M6.8) 平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震の余震活動 (M3.0~3.9:35回、M4.0~4.9:10回)
6月	551	120	8	1	1	681	130	1日:フィリピン付近(M6.2) 14日:平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震(M7.2) 平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震の余震活動 (M3.0~3.9:274回、M4.0~4.9:58回、 M5.0~5.9:3回)
5月	363	98	28	2	1	492	129	8日:茨城県沖(M7.0) 茨城県沖の地震活動(8日のM7.0の本震を除く) (M3.0~3.9:130回、M4.0~4.9:36回、 M5.0~5.9:9回、M6.0~6.9:2回)
4月	269	74	17	1		361	92	24日:台湾付近(M6.3)
3月	257	81	18	2		358	101	3日:千島列島東方(M6.9) 15日:父島近海(M6.6)
過去1年計	3733	931	157	17	4	4842	1109	(平成20年3月~平成21年2月)

(参考) 昨年同月のM別地震回数

2月	224	49	5	1		279	55	27日:父島近海(M6.6)
----	-----	----	---	---	--	-----	----	----------------

注)日本及びその周辺:原則、北緯20~49度、東経120~154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

●付表 4. 緊急地震速報の提供状況（平成 21 年 2 月）

平成 21 年 2 月に緊急地震速報（警報）を発表した地震はなかった（1 月もなし）。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は 39 回（1 月は 43 回）であった。

平成 19 年 10 月～平成 21 年 2 月に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

年 \ 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	年合計
平成 19 年 (2007 年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成 20 年 (2008 年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成 21 年 (2009 年)	0(43)	0(39)											0(82)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（ ）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

気象庁は、平成 19 年 10 月より緊急地震速報の一般への提供を開始し、同年 12 月 1 日より、気象業務法の一部改正により、緊急地震速報を地震動の予報及び警報に位置付けて発表している。

なお、緊急地震速報では、気象庁が整備した地震計（全国約 200 箇所）と（独）防災科学技術研究所が整備した高感度地震観測網（Hi-net）の地震計（全国約 800 箇所）を利用している。

正誤表

平成 20 年 12 月 地震・火山月報（防災編）及び平成 21 年 1 月 地震・火山月報（防災編）に誤りがありましたので、正誤表を掲載します。なお、訂正した箇所を下線で示します。

平成 20 年 12 月 地震・火山月報（防災編） 43 ページ 見出し

誤) **岩手沿岸北部の地震**

正) **岩手県沿岸北部の地震**

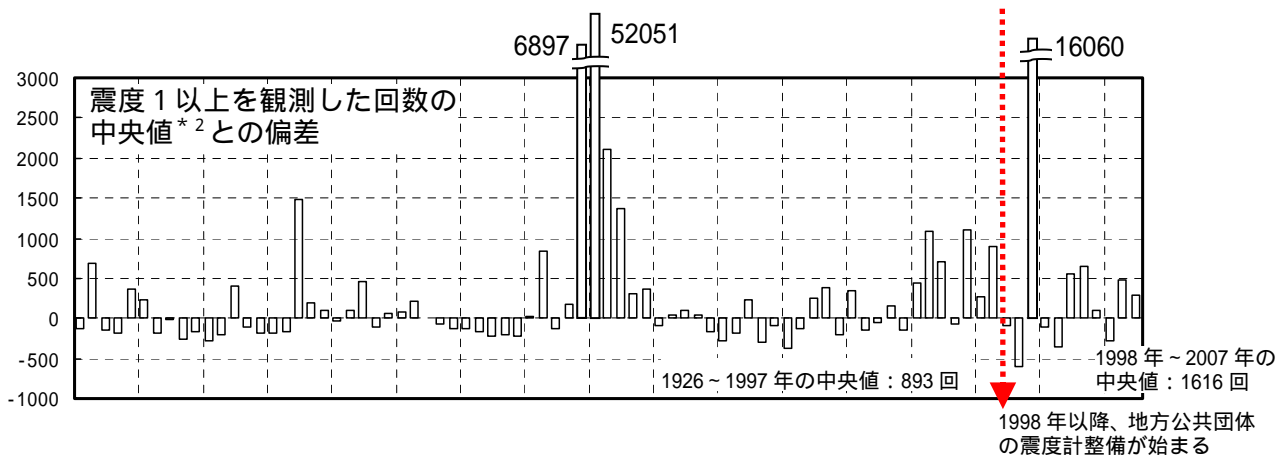
平成 21 年 1 月 地震・火山月報（防災編） 35 ページ 表の 15 行目の観測点名

誤) 油津

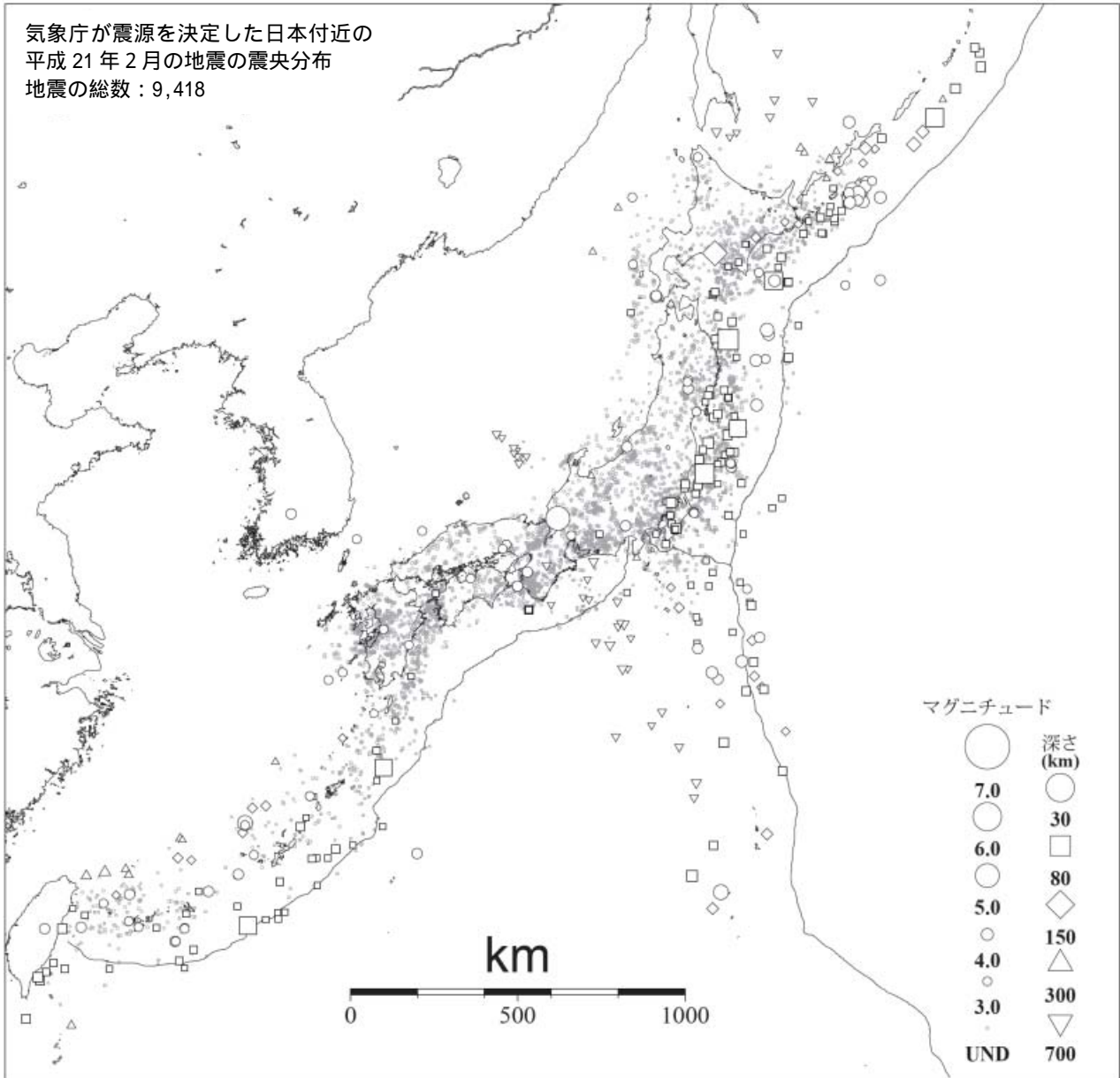
正) 日南市油津

平成 20 年 12 月 地震・火山月報（防災編） 68 ページ 図 4 の最下段のグラフ

下のグラフに差し替える



気象庁が震源を決定した日本付近の
平成 21 年 2 月の地震の震央分布
地震の総数：9,418



M3.0以上の地震の震央を白抜きで示す。